

S=1:100

S=1 : 50

S=1:50

S=1:100

	A. 1980	A. 1979	
--	---------	---------	--

---

---

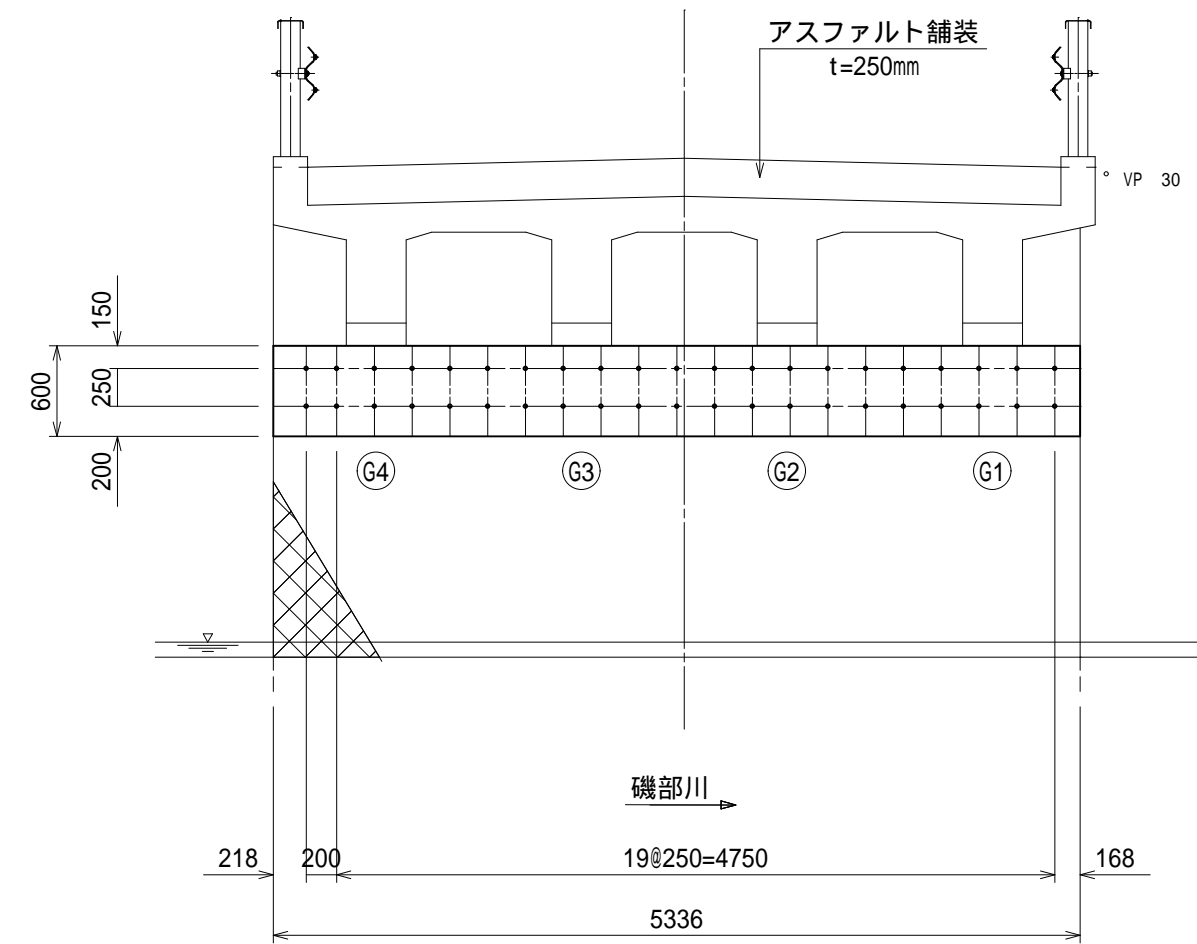
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

沓座扩幅构造图(1)

A1橋台

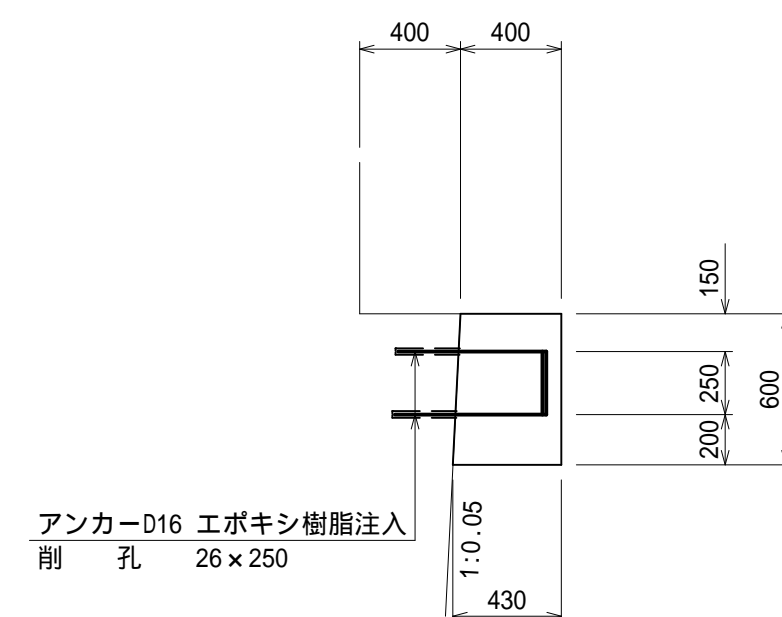
正 面 图

S=1:50



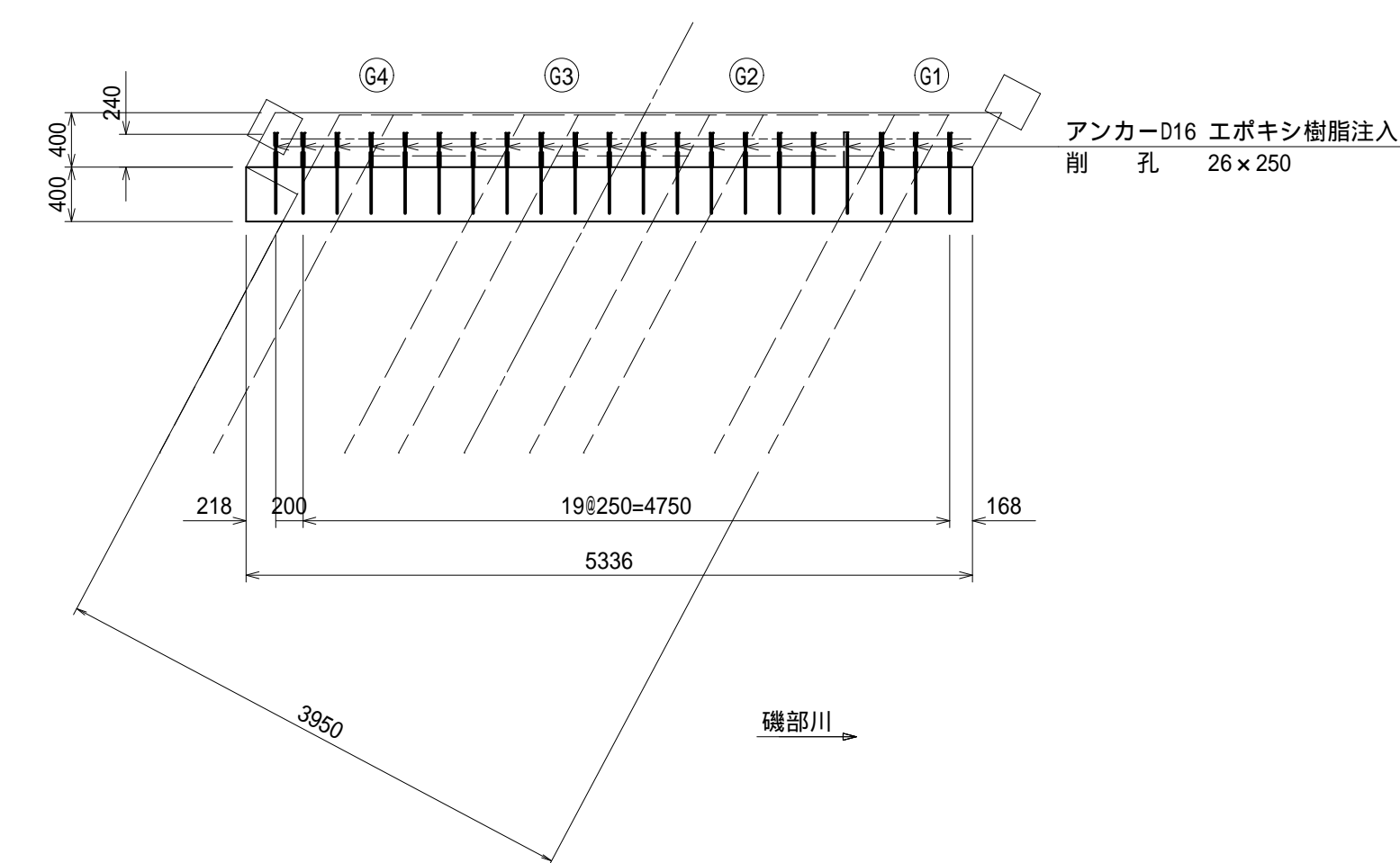
側 面 図

S=1:30



平面图

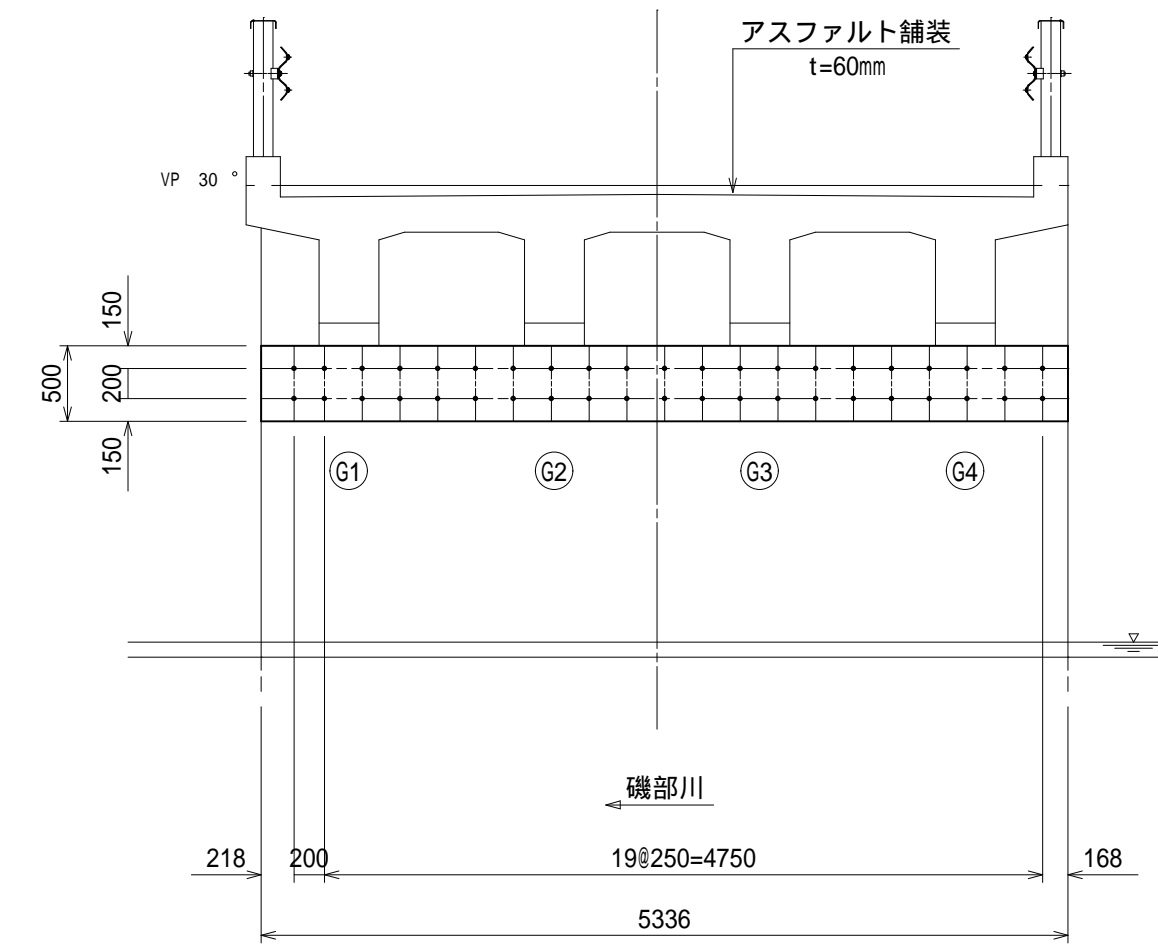
S=1:50



## A2橋台

正 面 图

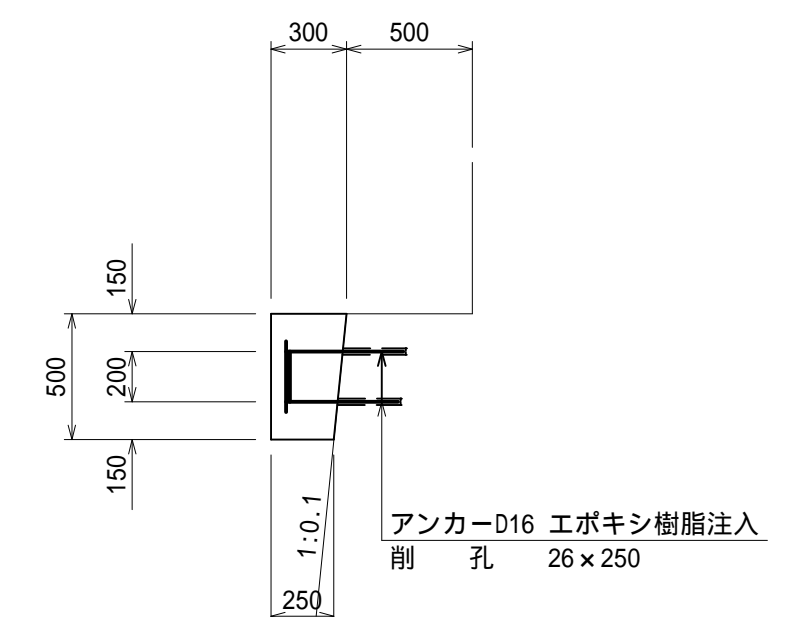
S=1:50



側 面 図

---

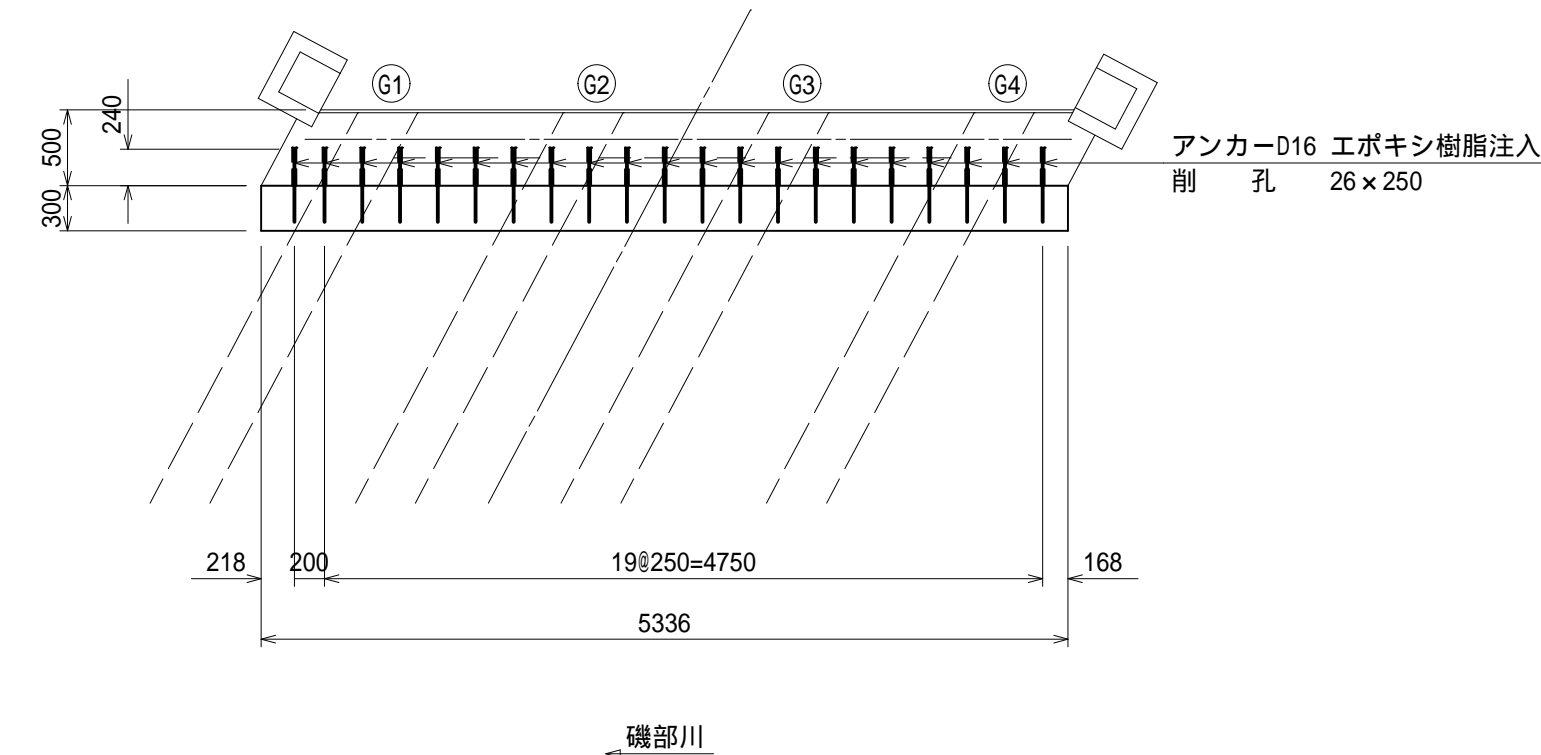
S=1:30



平面图

---

S=1:50



注記：1)施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。

2)アンカー筋は、150以上の定着長を確保すること。

3)鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。

4)（ ）は、参考値とする。

5)コンクリートは、24-12-25B8とする。

6)畜産広域部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

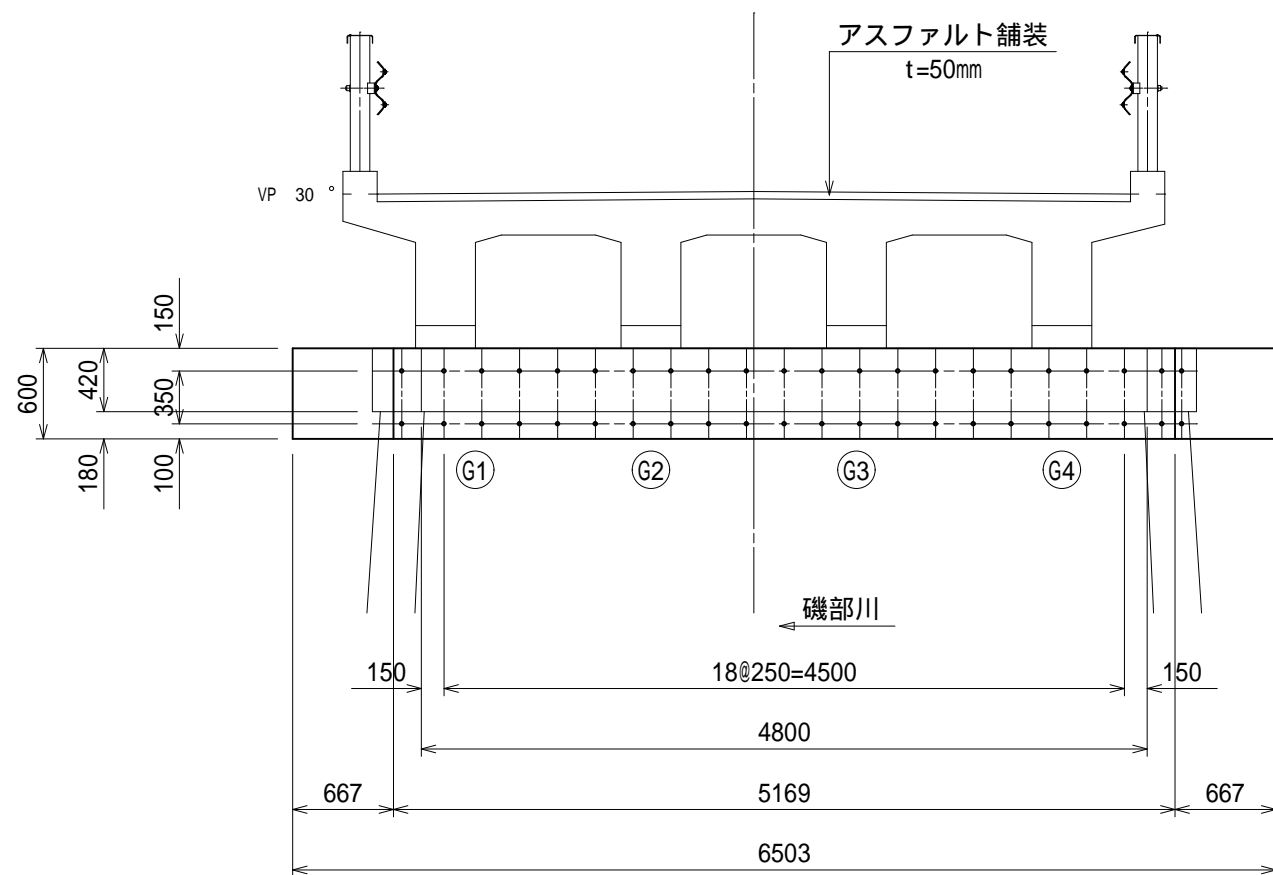
工 事 名	平成30年度 第241磯001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図 面 名	沓座拡張構造図(1)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	17 葉之内 2
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

沓座拡幅構造図(2)

P1橋脚

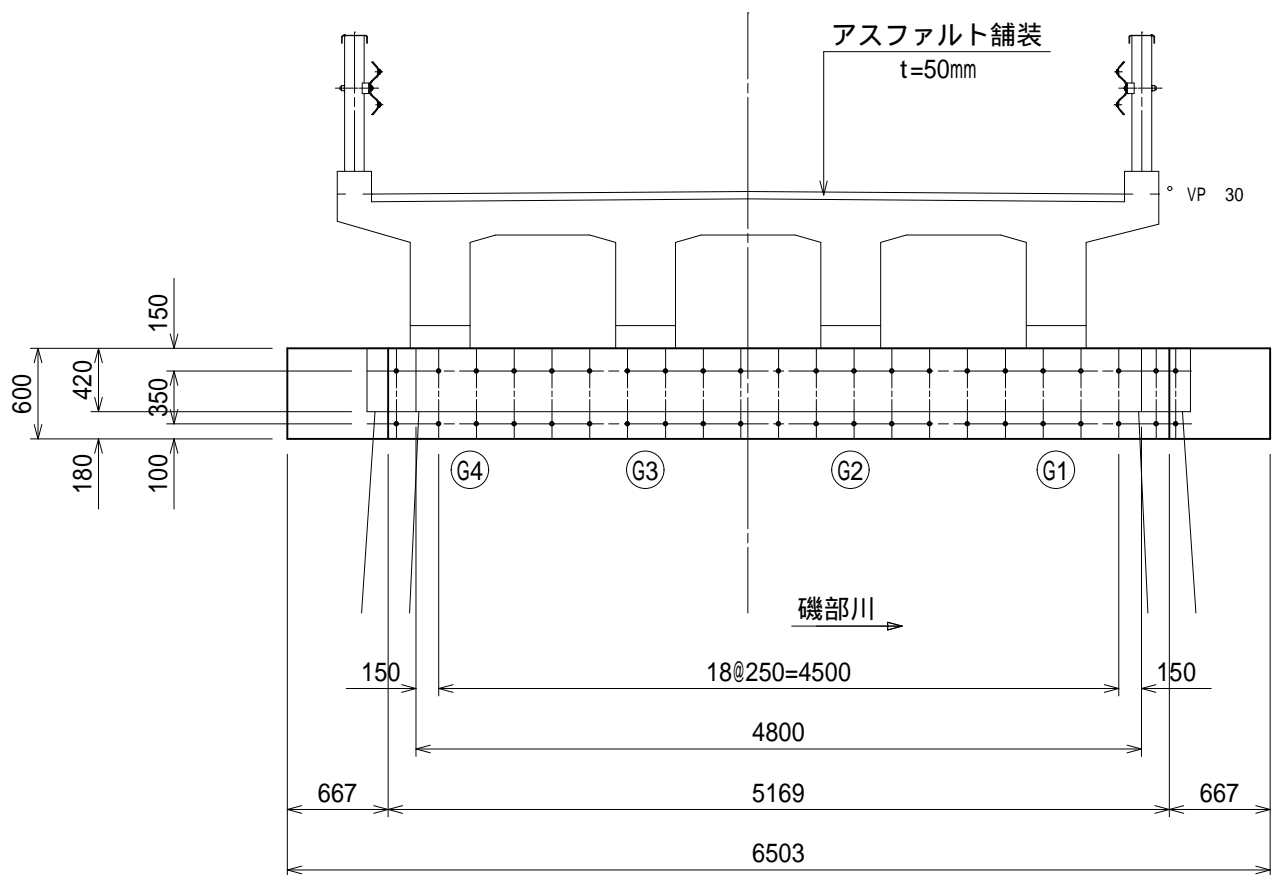
A - A 正 面 図

S=1:50



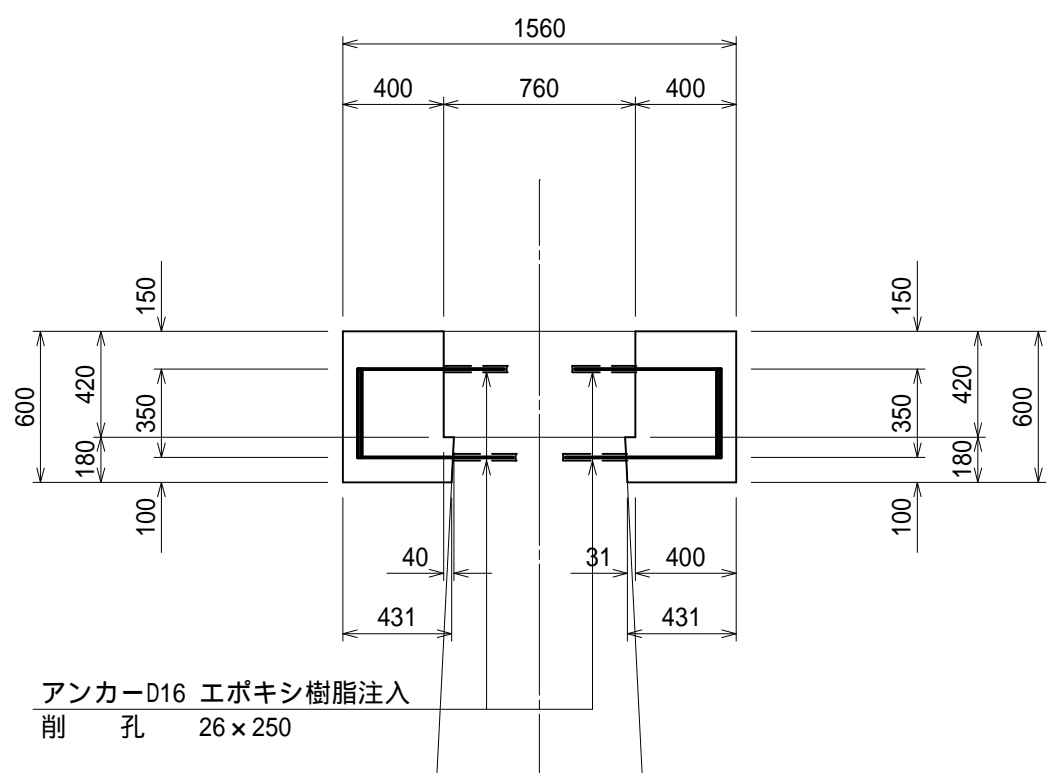
B - B 正 面 図

S=1:50



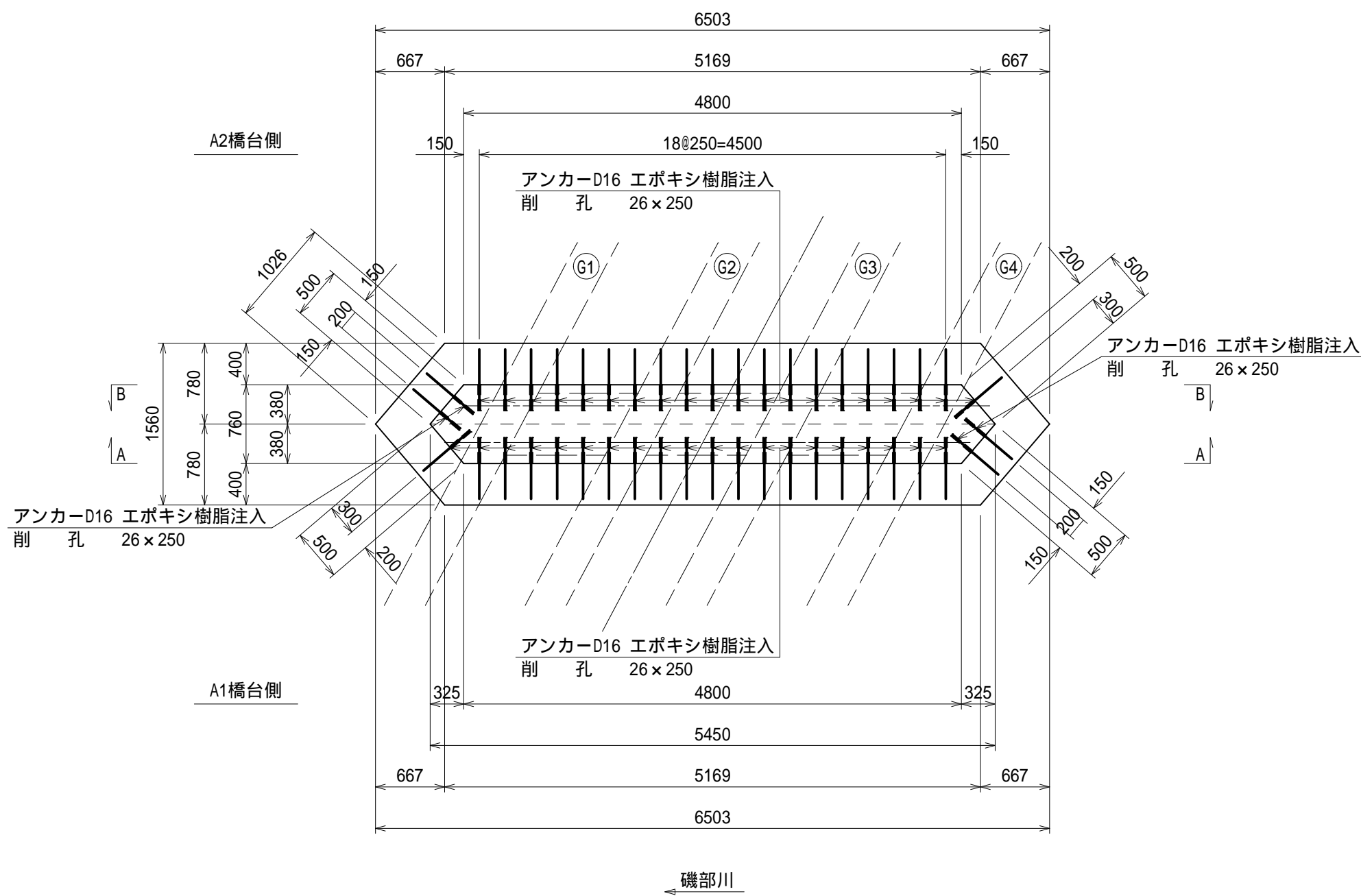
側 面 図

S=1:30



平 面 図

S=1:50



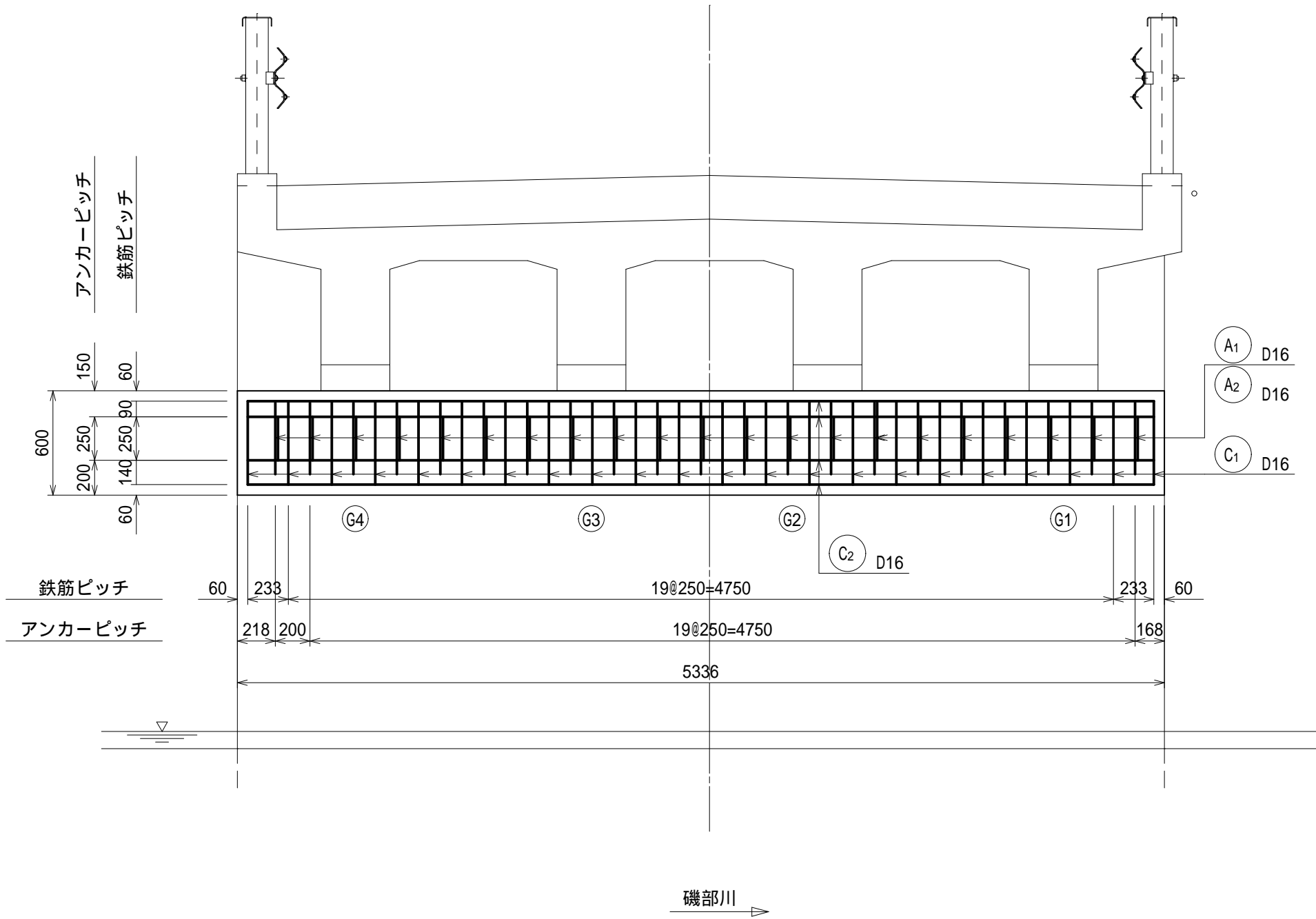
- 注記：1) 施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2) アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3) 鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4) ( ) は、参考値とする。  
5) コンクリートは、24-12-25B8とする。  
6) 沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

工 事 名	平成30年度 第2A1環001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	沓 座 拡 幅 構 造 図			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	17	3 葉之内
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			

A1橋台沓座拡幅配筋図

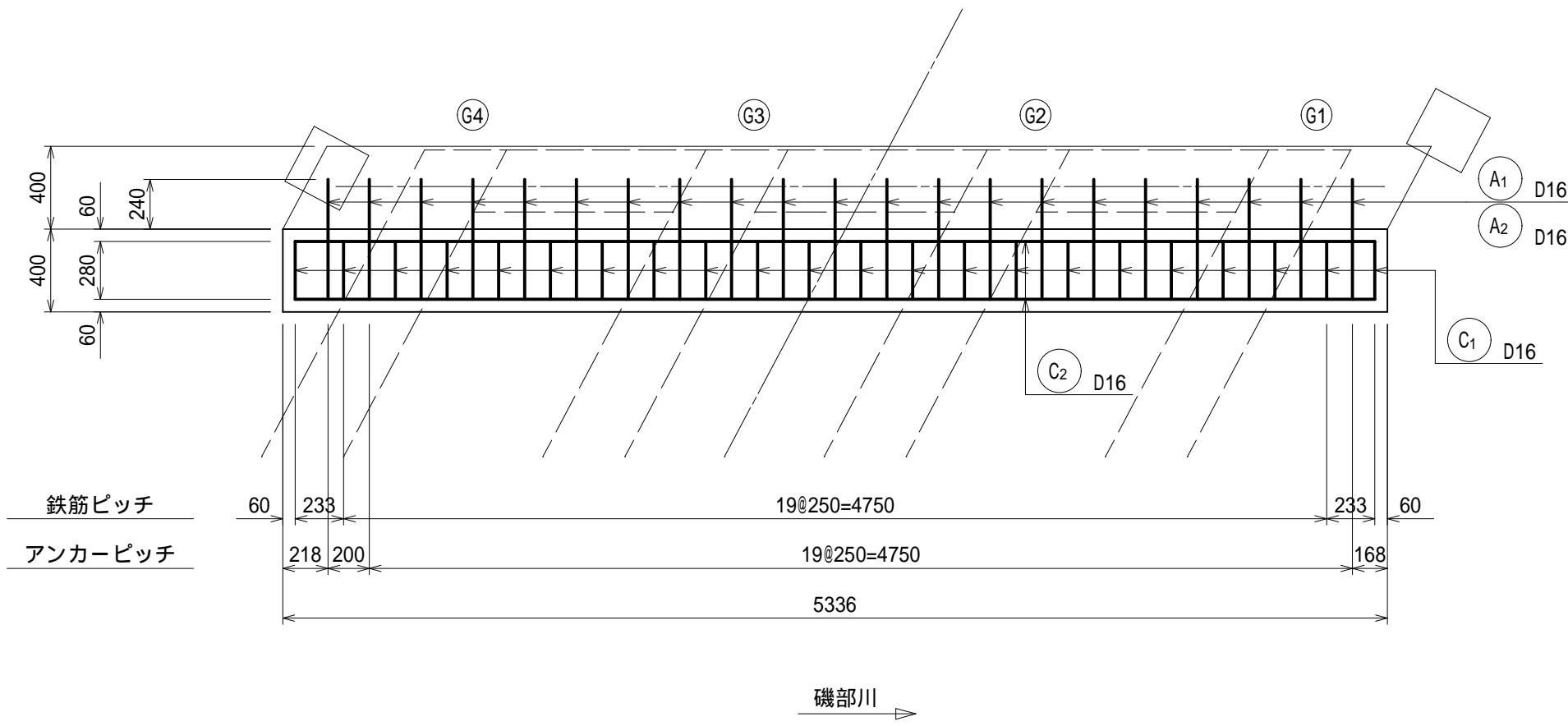
正面図

S=1:30



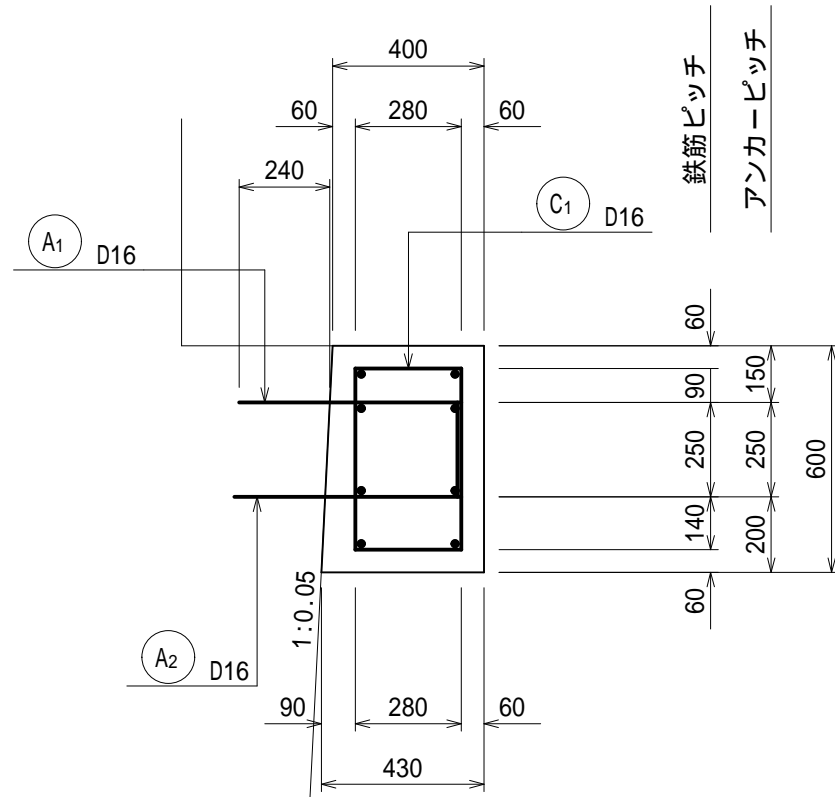
平面図

S=1:30



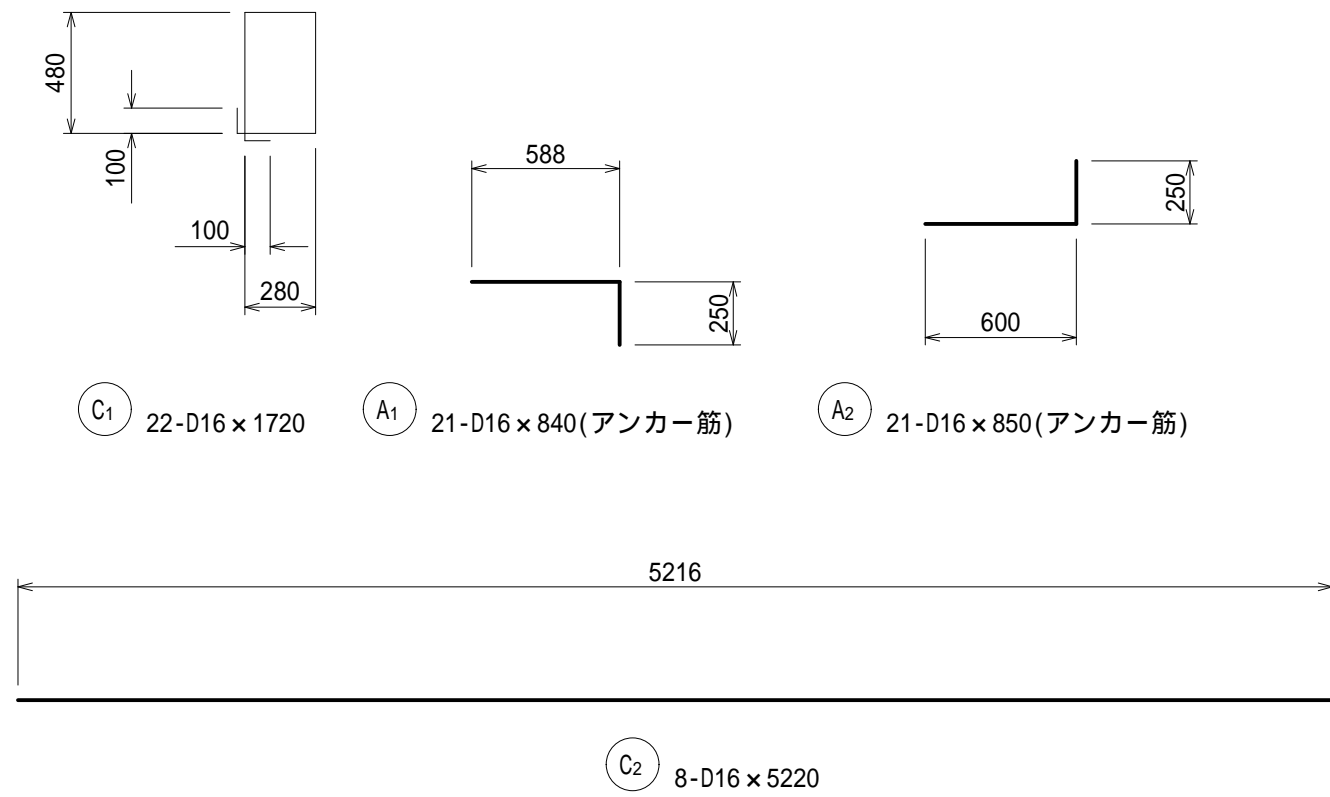
側面図

S=1:20



加工図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1720	1.56	2.683	22	59.0	□	
C2	D16	5220	1.56	8.143	8	65.1	—	
A1	D16	840	1.56	1.310	21	27.5	└┐	アンカー筋
A2	D16	850	1.56	1.326	21	27.8	└┐	アンカー筋
SD345 D16						179.4kg		
SD345 合計						179.4kg		

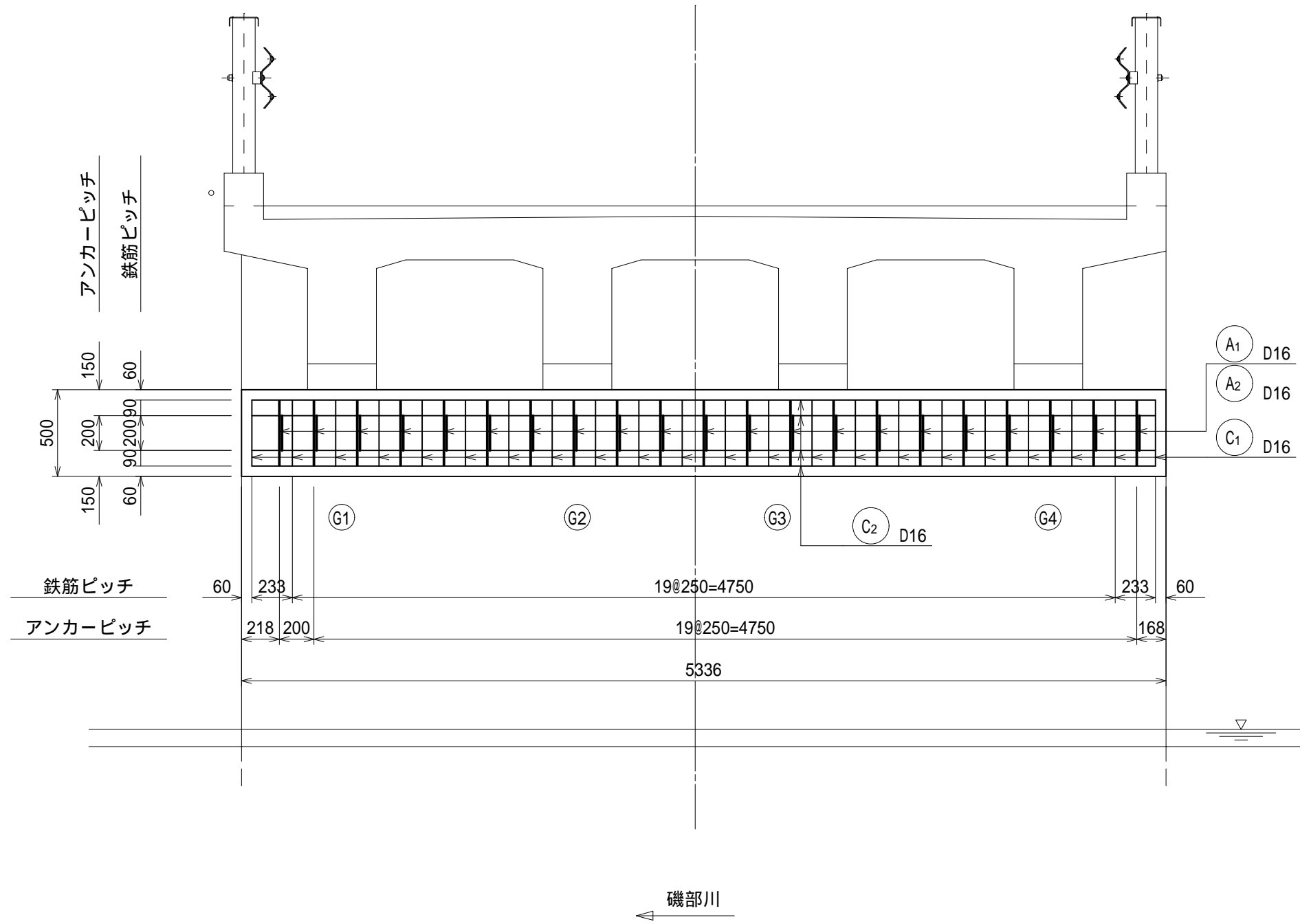
注記：1)施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2)アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3)鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4)（ ）は、参考値とする。  
5)コンクリートは、24-12-25BBとする。  
6)沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

工事名	平成30年度 第2A1橋001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	A1橋台沓座拡幅配筋図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	17	4
会社名				
事務所名	志摩市			

A2橋台沓座拡幅配筋図

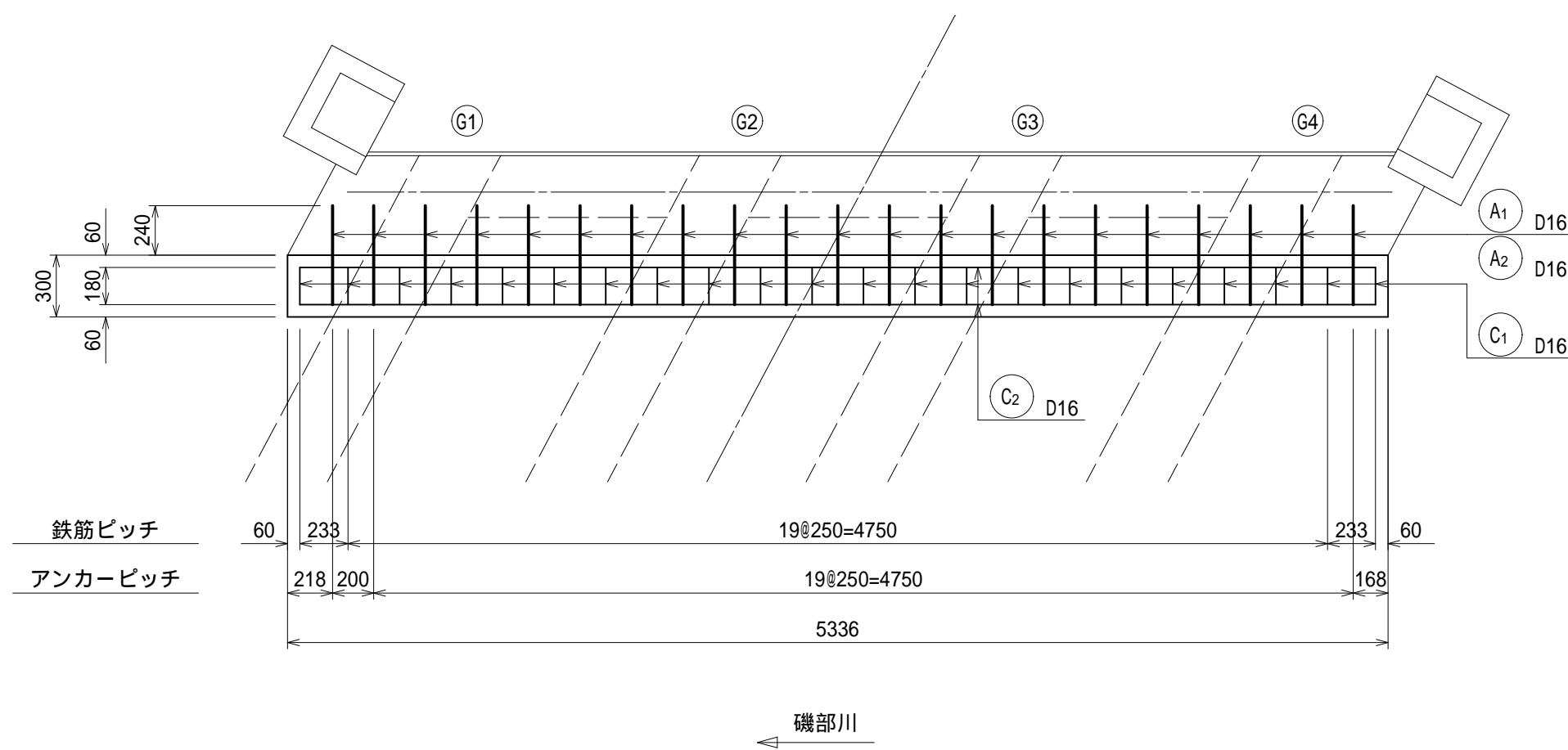
正面図

S=1:30



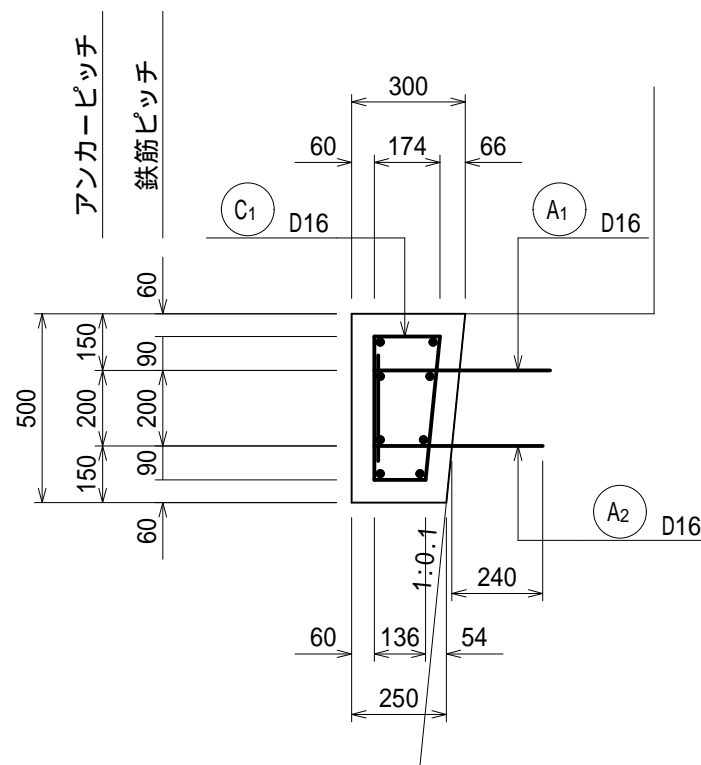
平面図

S=1:30



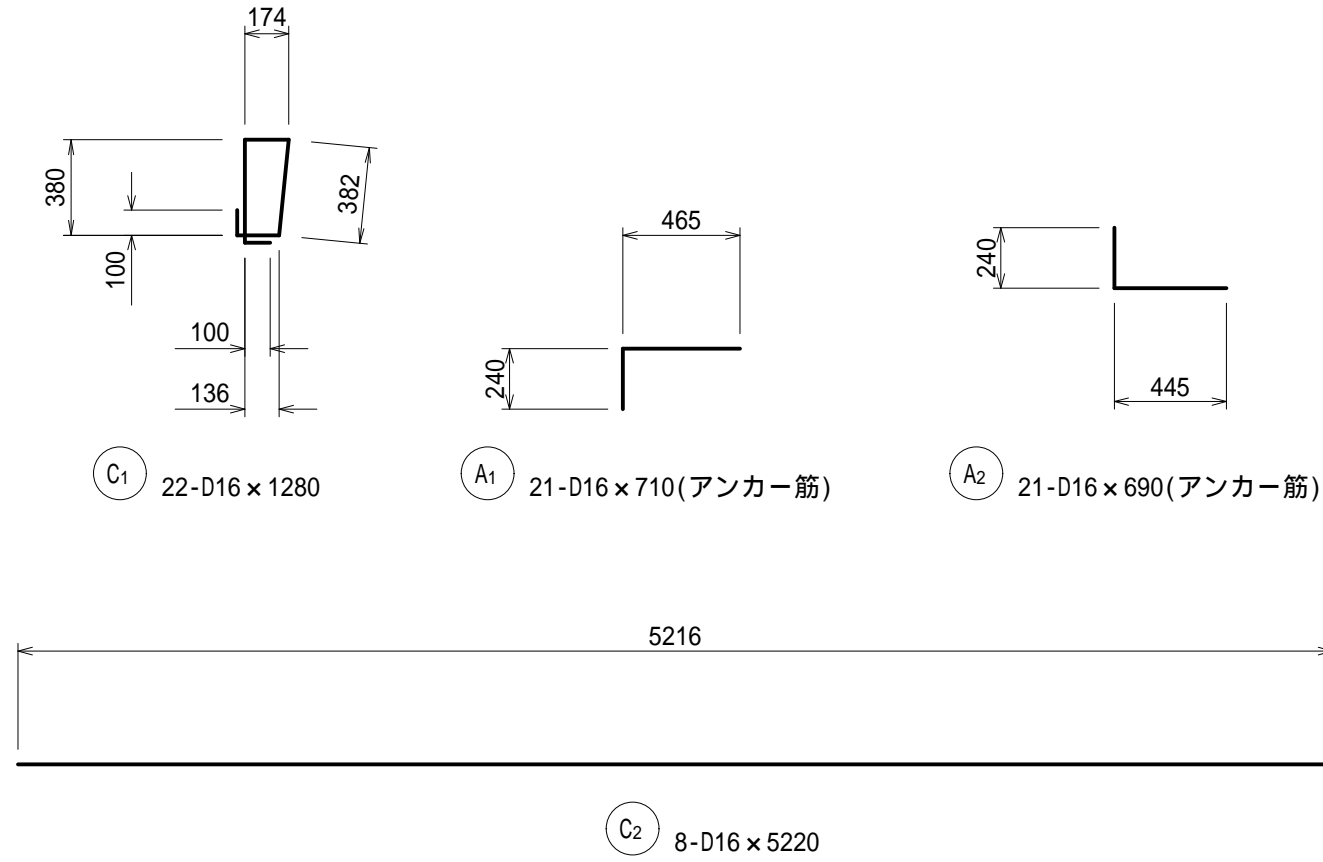
側面図

S=1:20



加工図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1280	1.56	1.997	22	43.9	□	
C2	D16	5220	1.56	8.143	8	65.1	—	
A1	D16	710	1.56	1.108	21	23.3	└─┘	アンカー筋
A2	D16	690	1.56	1.076	21	22.6	└─┘	アンカー筋
SD345 D16						154.9kg		
SD345 合計						154.9kg		

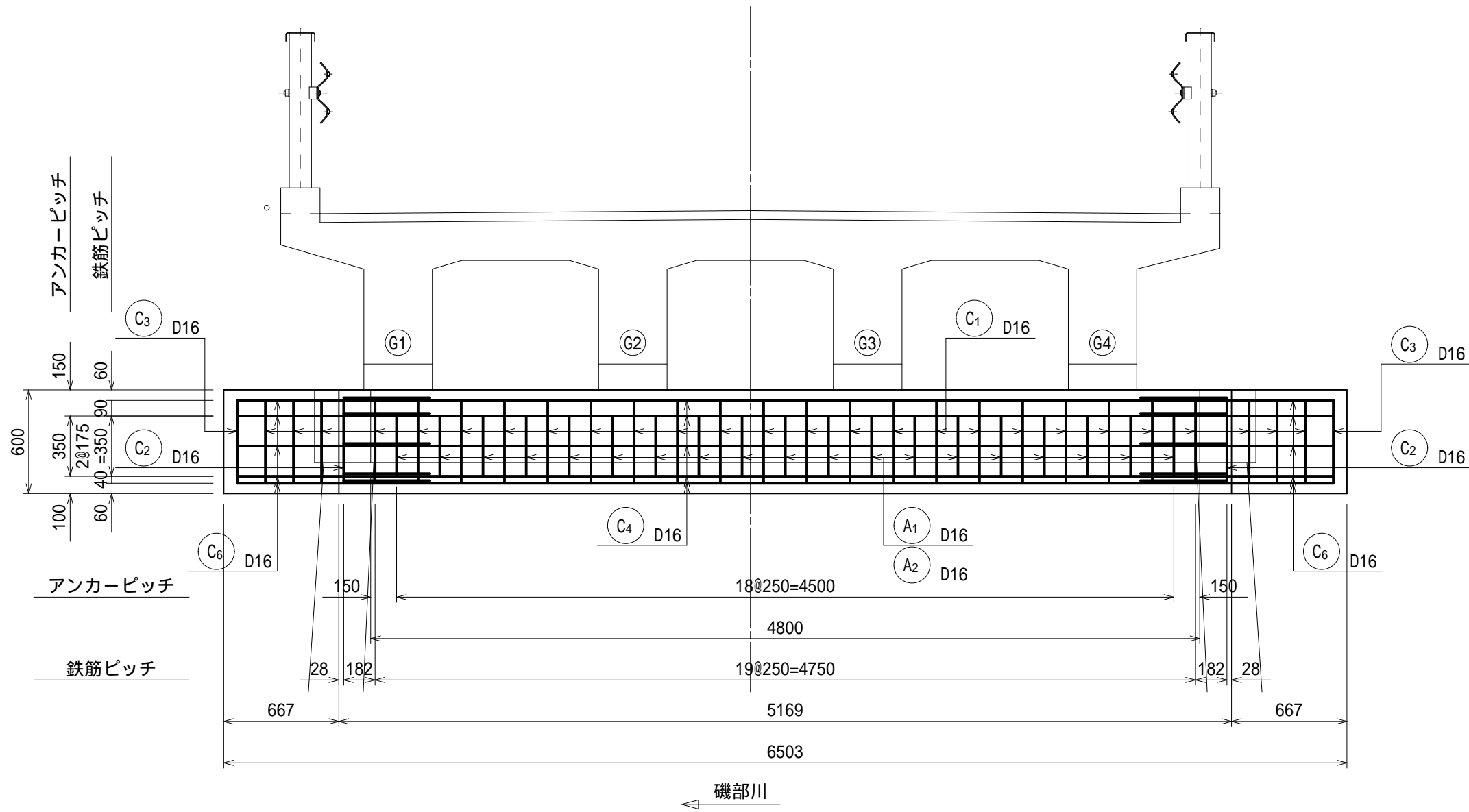
注記：1)施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2)アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3)鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4)（ ）は、参考値とする。  
5)コンクリートは、24-12-25BBとする。  
6)沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

工事名	平成30年度 第2A1種001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	A2橋台沓座拡幅配筋図			
年月日				
尺度	図示	図面番号	17	5
会社名				
事務所名	志摩市			

P1橋脚沓座拡幅配筋図

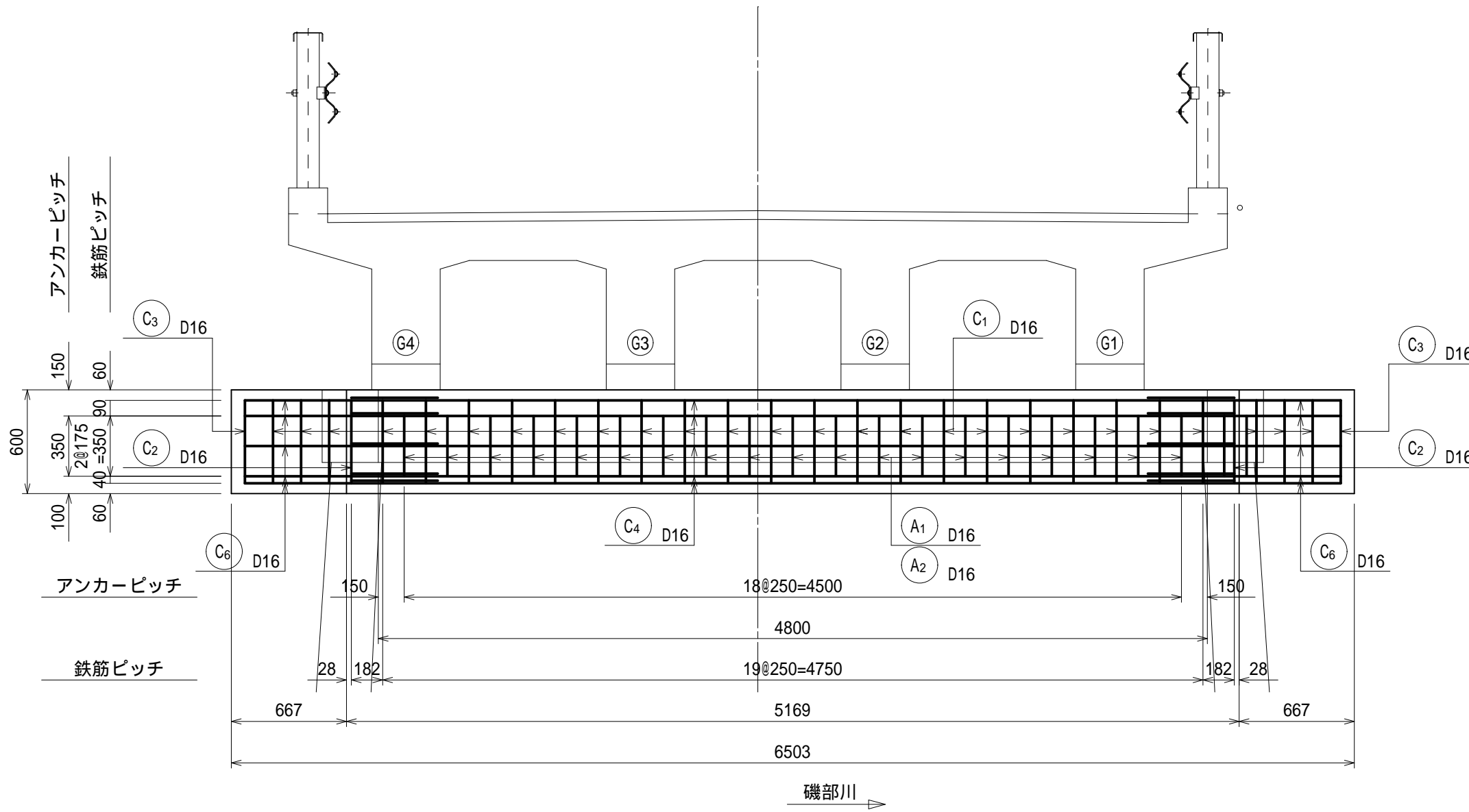
A - A 正面図

S=1:30



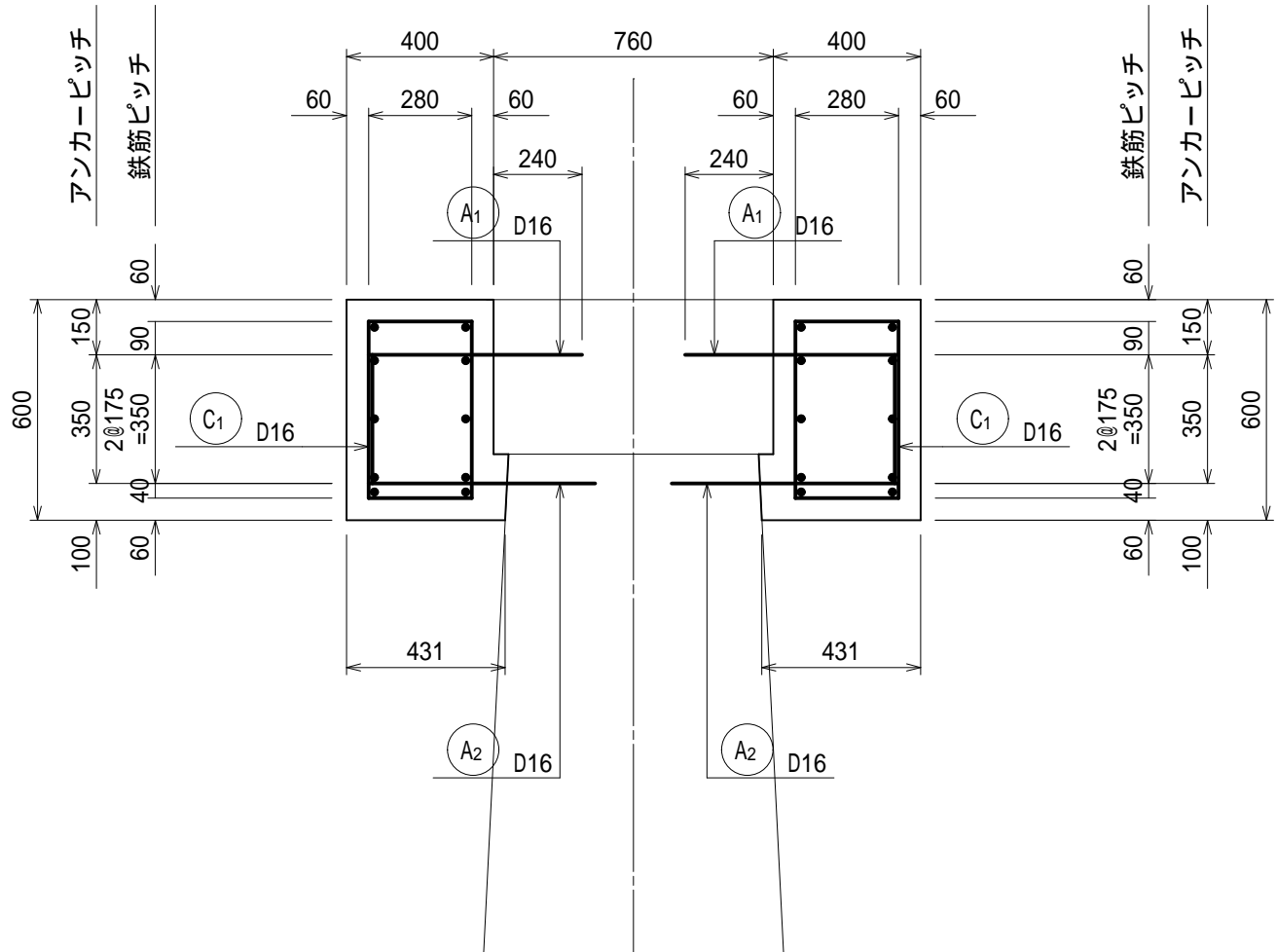
B - B 正面図

S=1:30



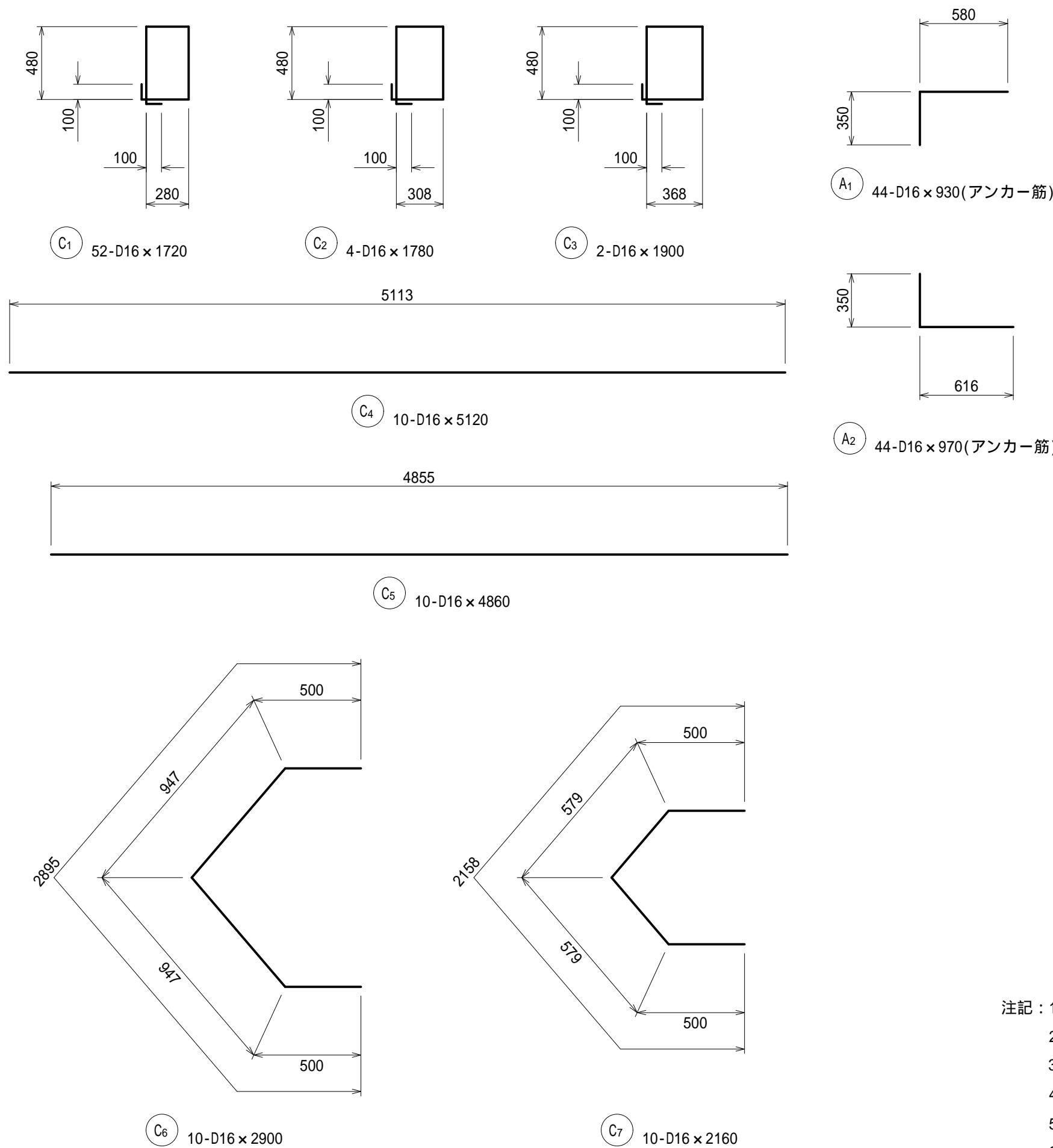
側面図

S=1:20



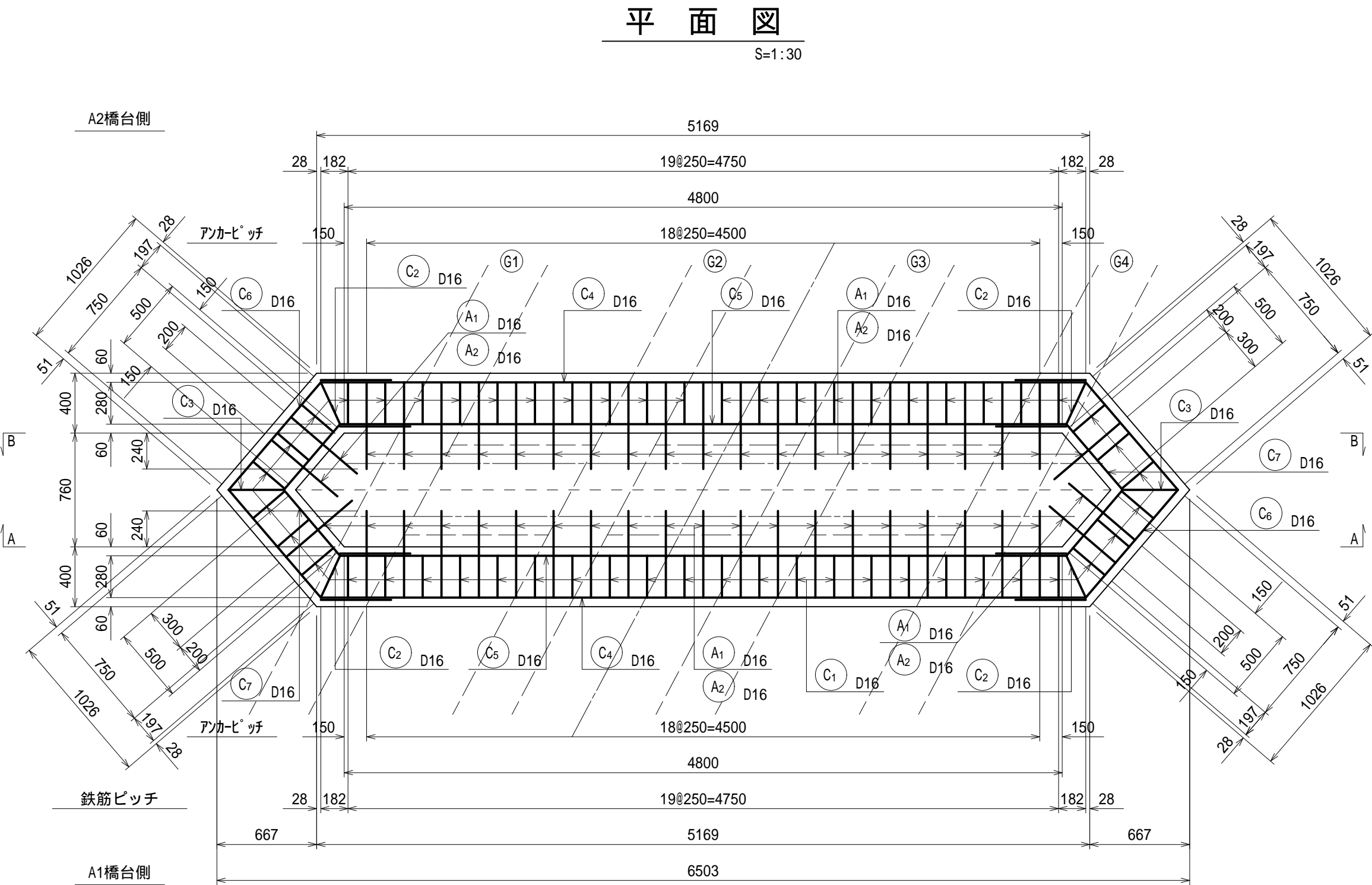
加工図

S=1:30



鉄筋重量表

記号	径	長さ	単位重量	1本当り重量	本数	重量	形状	摘要
C1	D16	1720	1.56	2.683	52	139.5	□	
C2	D16	1780	1.56	2.777	4	11.1	□	
C3	D16	1900	1.56	2.964	2	5.9	□	
C4	D16	5120	1.56	7.987	10	79.9	—	
C5	D16	4860	1.56	7.582	10	75.8	—	
C6	D16	2900	1.56	4.524	10	45.2	◁	
C7	D16	2160	1.56	3.370	10	33.7	◁	
A1	D16	930	1.56	1.451	44	63.8	└┐	アンカー筋
A2	D16	970	1.56	1.513	44	66.6	└┐	アンカー筋
SD345 D16						521.5kg		
SD345 合計						521.5kg		



- 注記：1) 施工にあたっては事前に鉄筋探査を行い、鉄筋を切断しないようにすること。  
2) アンカー筋は、15D以上の定着長を確保すること。  
3) 鉄筋の最小かぶり厚（純かぶり）は40mmとする。  
4) ( ) は、参考値とする。  
5) コンクリートは、24-12-25B8とする。  
6) 沓座拡幅部の既設コンクリート面は、チッピング・水洗いを行うこと。

工事名	平成30年度 第2A1環001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事				
図面名	P1橋脚沓座拡幅配筋図				
年月日					
尺度	図示	図面番号	17	葉之内	6
会社名					
事務所名	志摩市				

大正橋 修繕工一般図

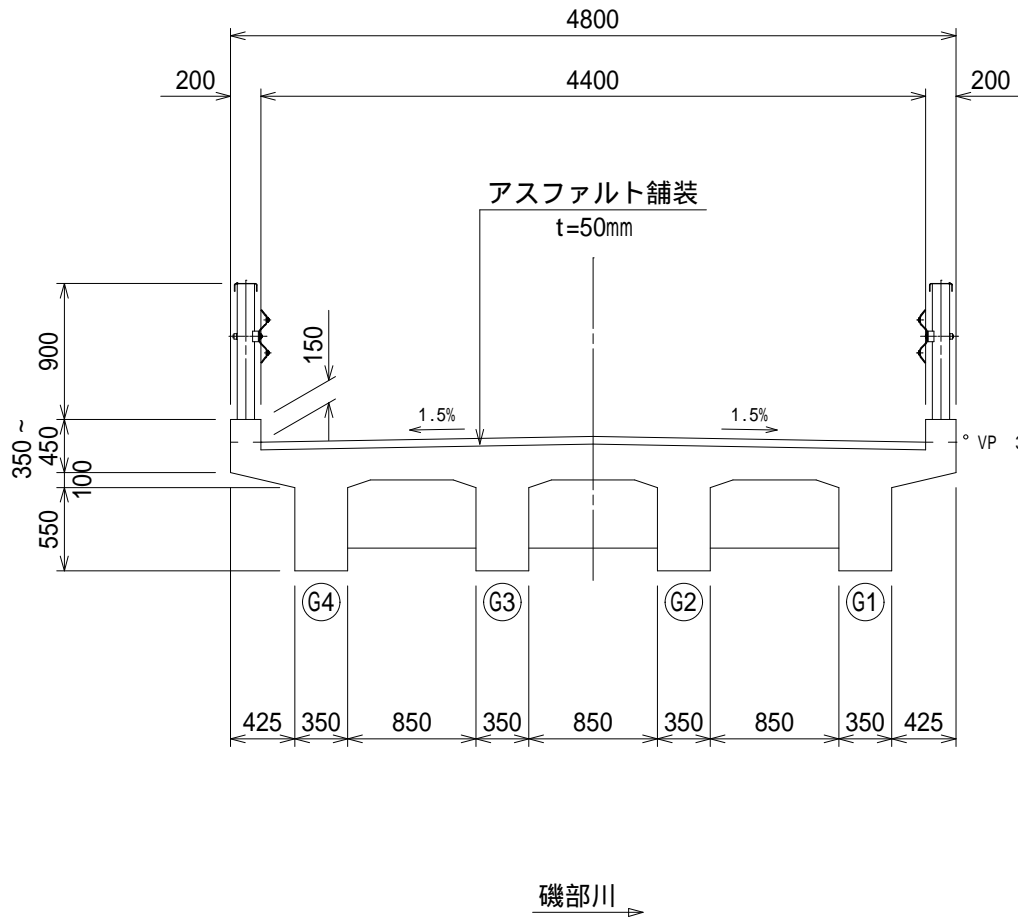
側面図

S=1:100



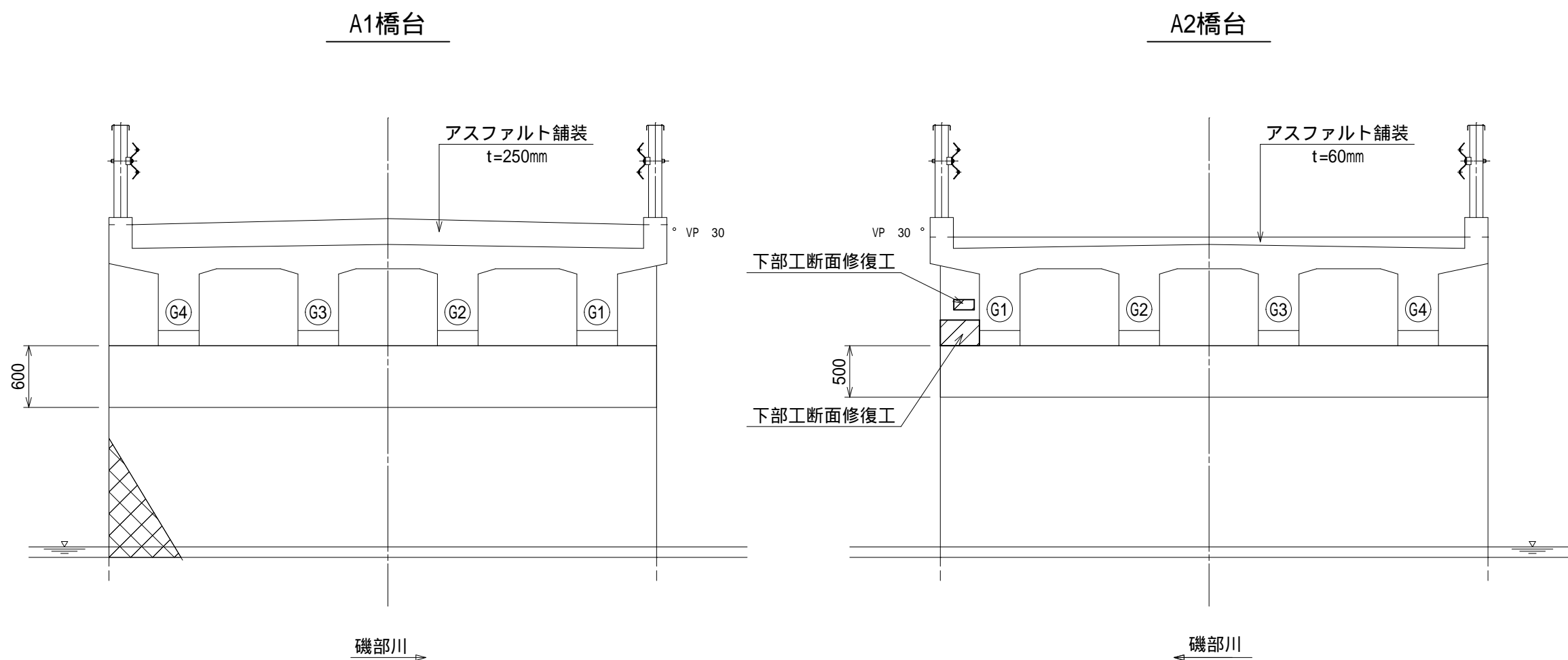
断面図

S=1:50



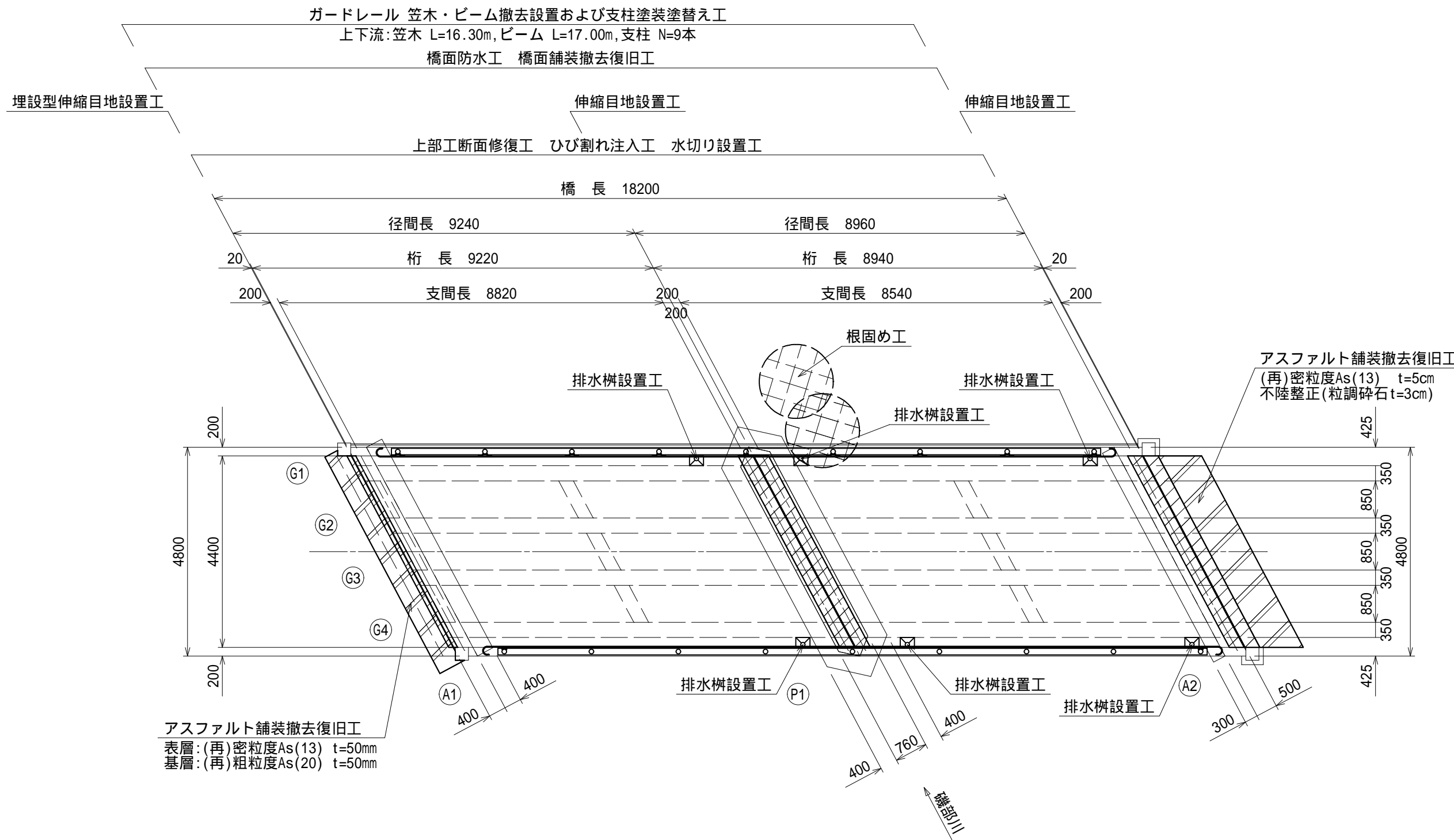
正面図

S=1:50



平面図

S=1:100

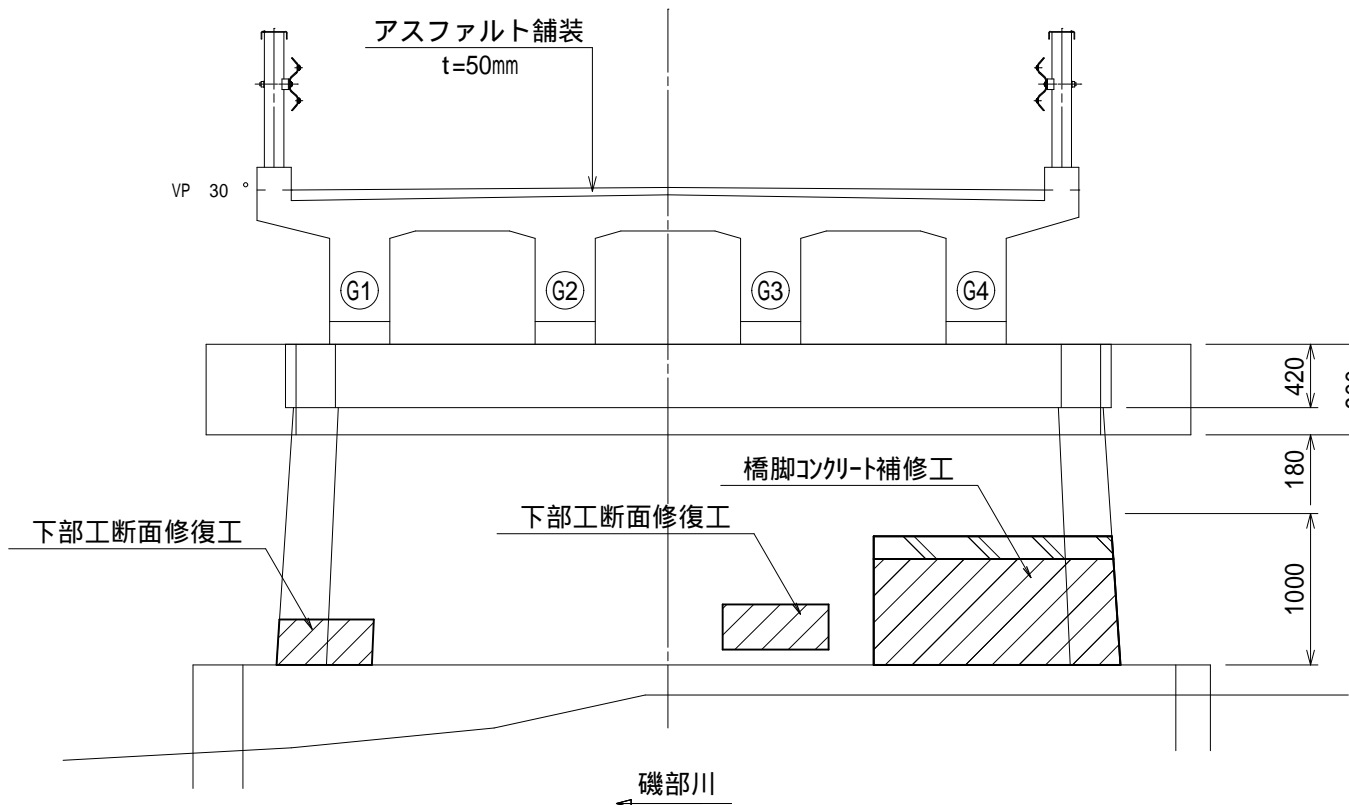


設計条件

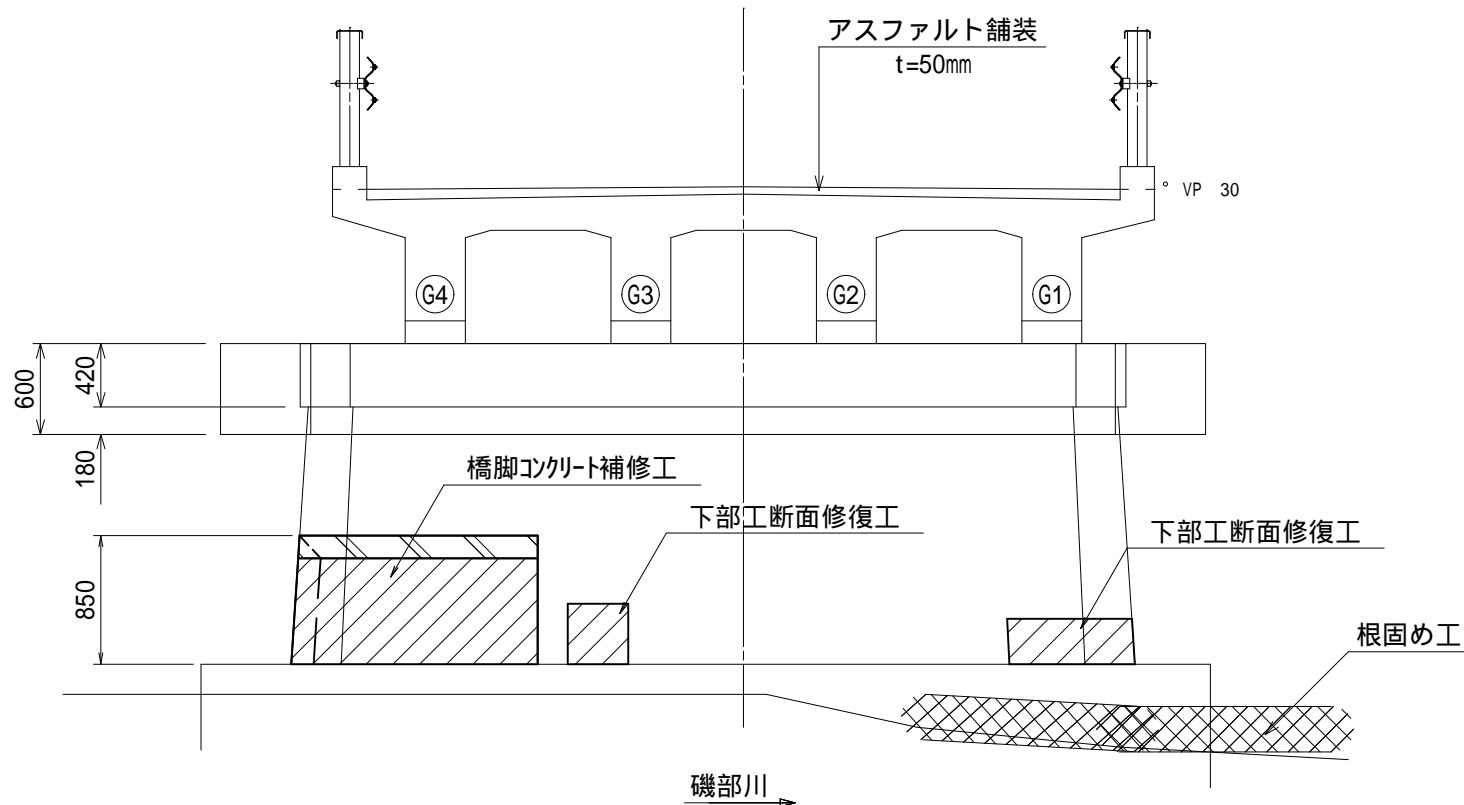
橋格	-
上部工形式	2径間RCT桁
橋長	18,200m
径間長	9,240m + 8,960m
桁長	9,220m + 8,940m
支間長	8,820m + 8,540m
全幅員	4,800m
有効幅員	4,400m
斜角	(右)62°00
舗装	アスファルト舗装 t=50mm
支承	-
橋台	重力式
橋脚	六角柱
基礎	直接基礎

P1橋脚

左岸側  
(A1橋台側)



右岸側  
(A2橋台側)



- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。  
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

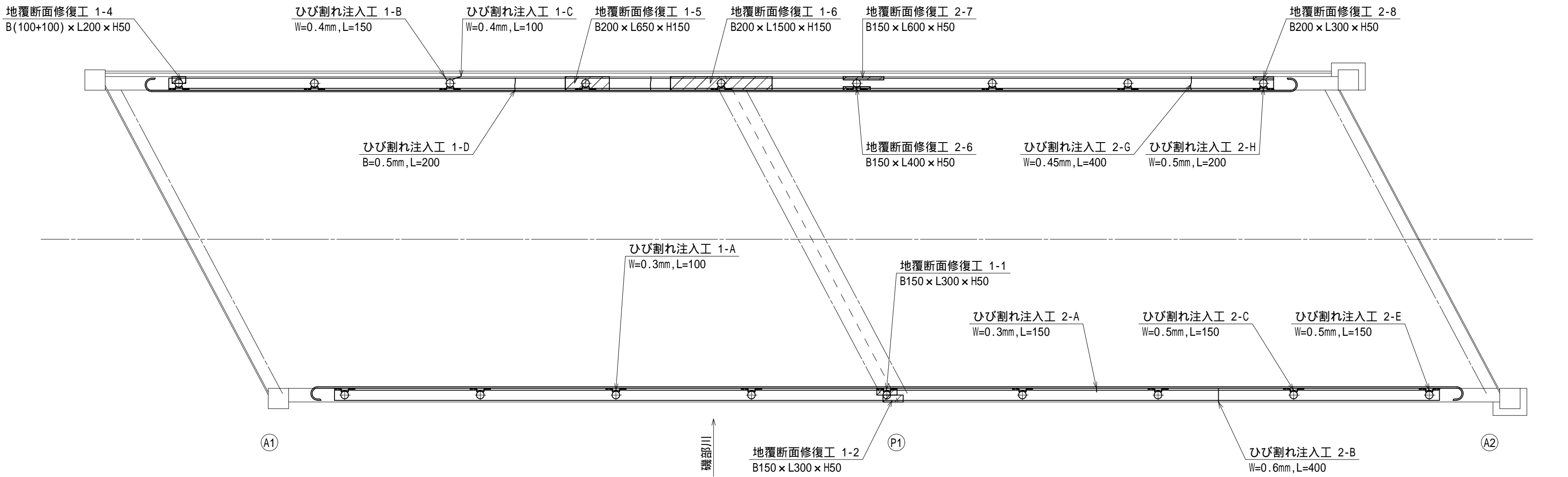
工事名	平成30年度 第2A1環001号 社会資本整備総合交付金事業
図面名	大正橋 橋梁修繕耐震補強工事
年月日	修繕工一般図
尺度	図示
図面番号	17
会社名	7
事務所名	志摩市

修繕工詳細図(1)

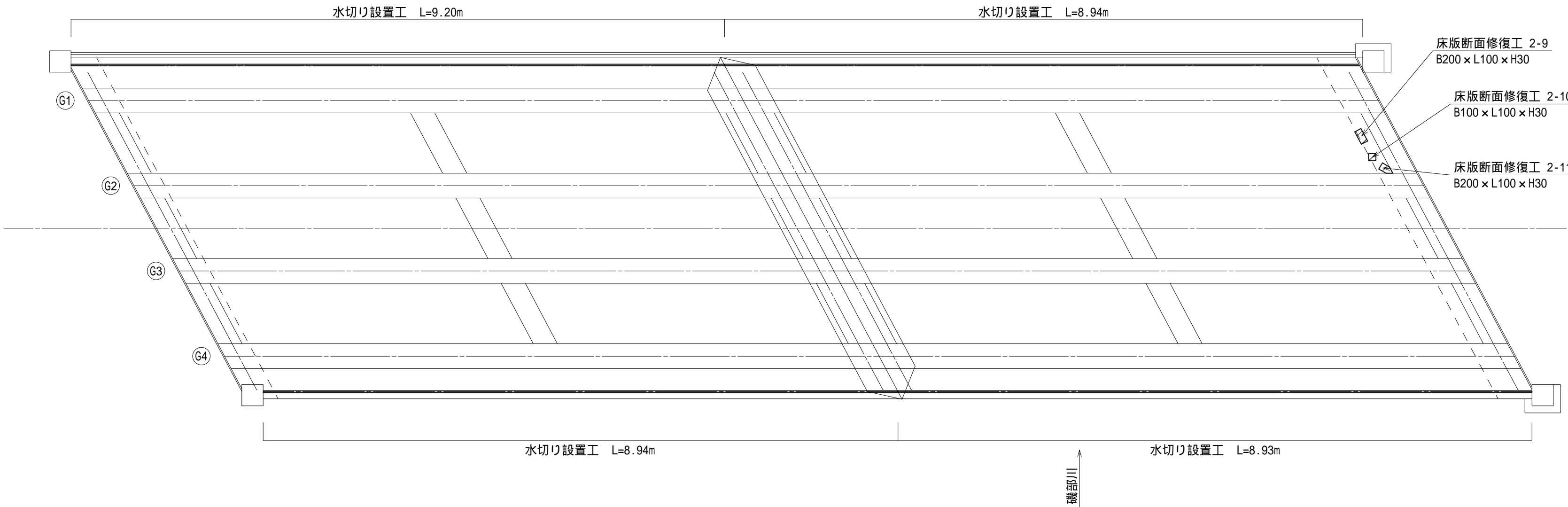
平面図

S=1:50

上面



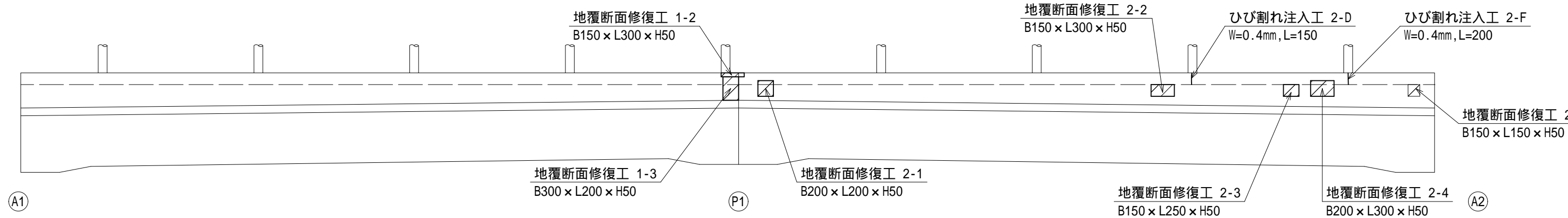
下面



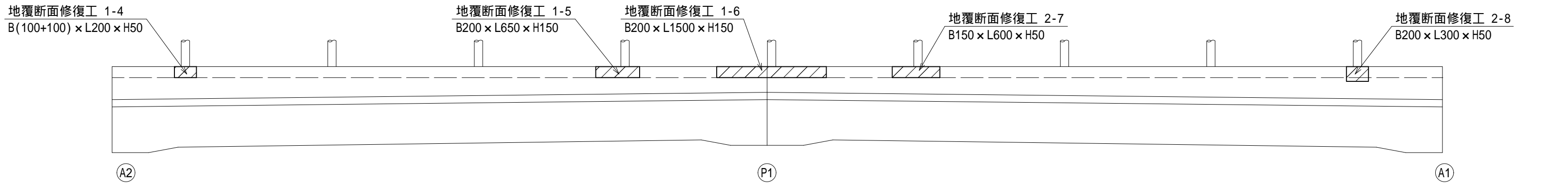
側面図

S=1:50

上流側



下流側



注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議すること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。  
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工事名	平成30年度 第2A1課001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	修繕工詳細図(1)			
年月日				
尺度	図示	図面番号	17	8 葉之内
会社名				
事務所名	志摩市			

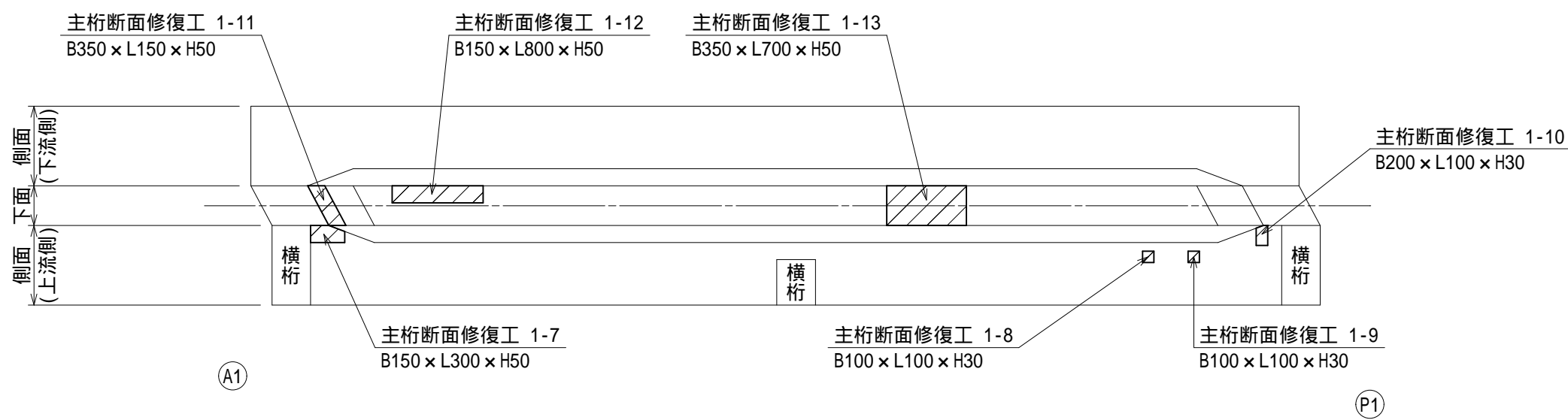


修繕工詳細図(2)

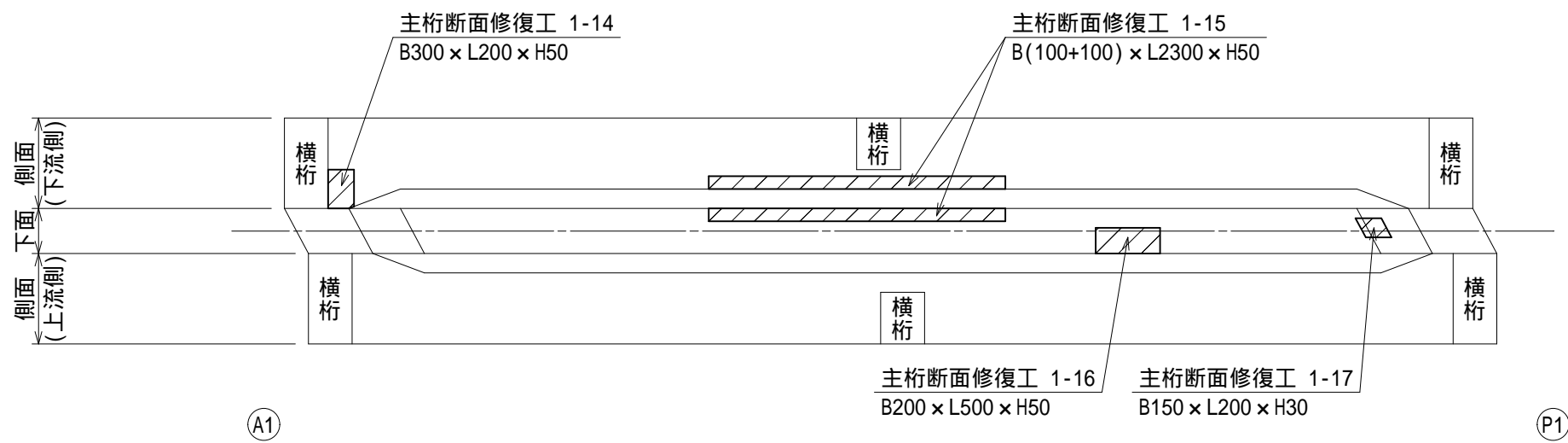
主桁展開図

S=1:50

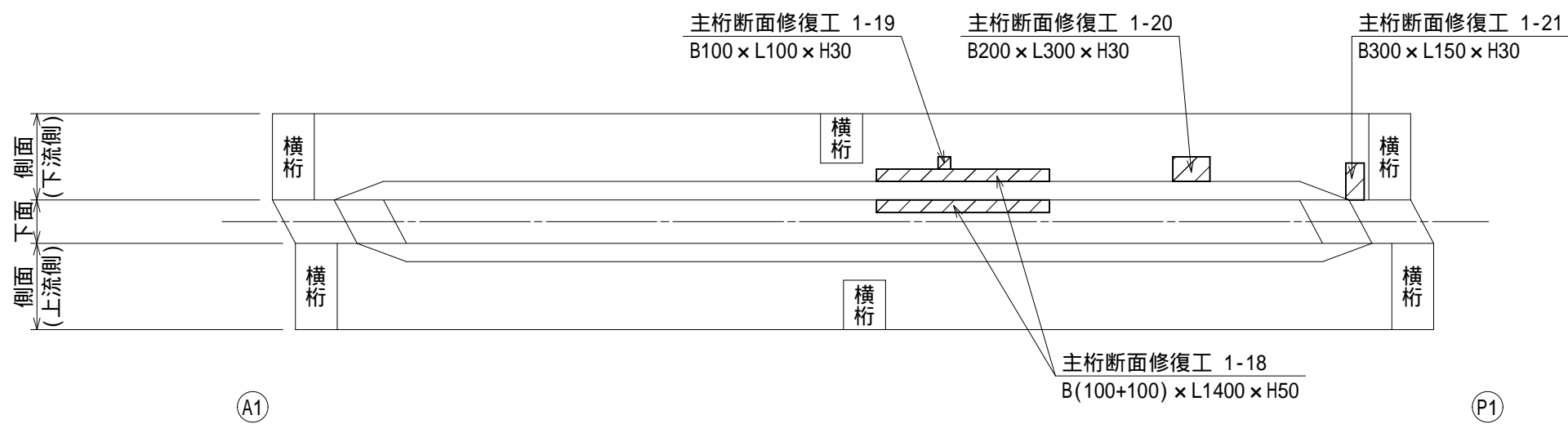
G 1 桁



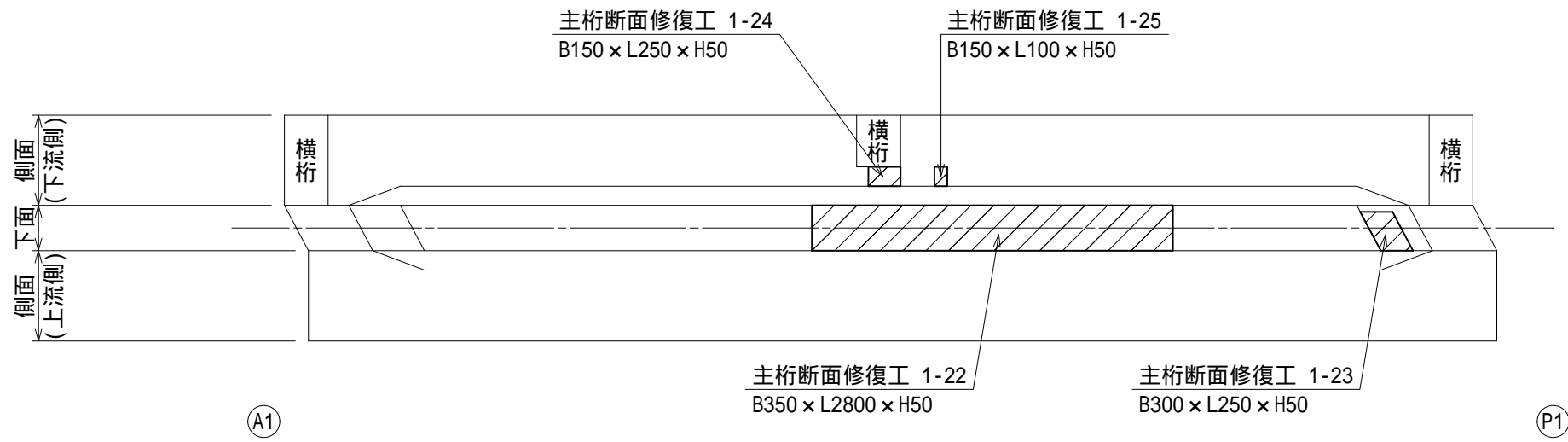
G 2 桁



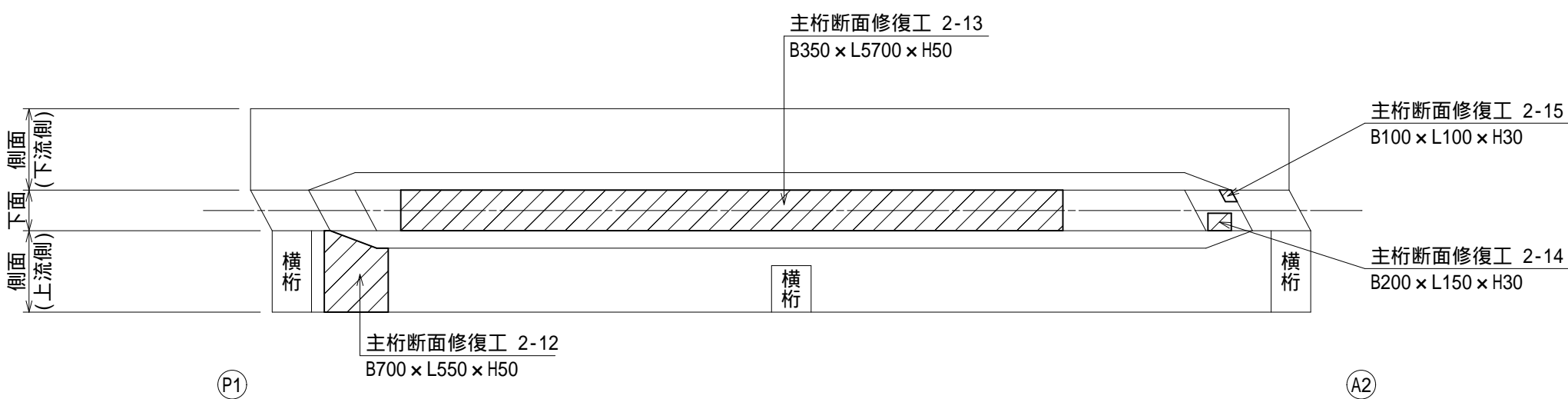
G 3 桁



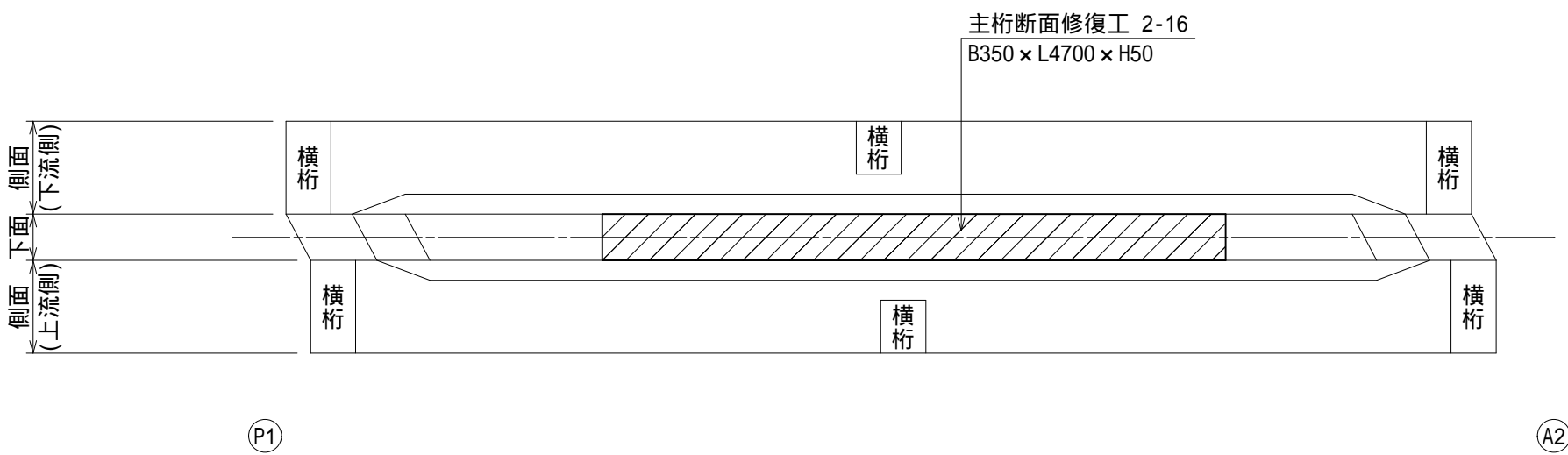
G 4 桁



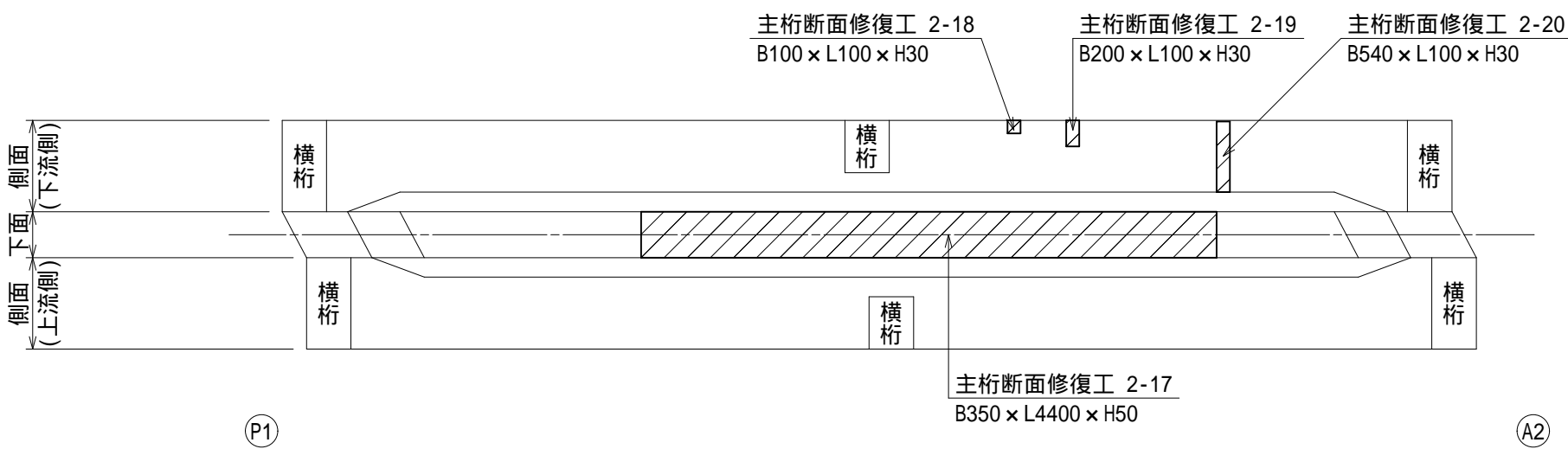
G 1 桁



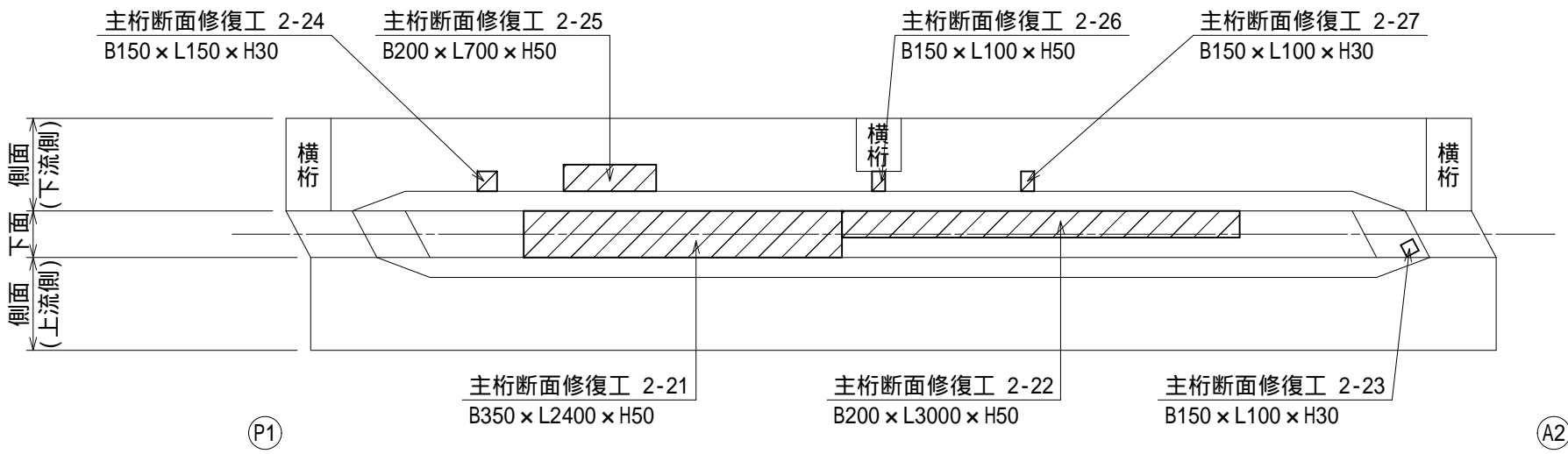
G 2 桁



G 3 桁



G 4 桁



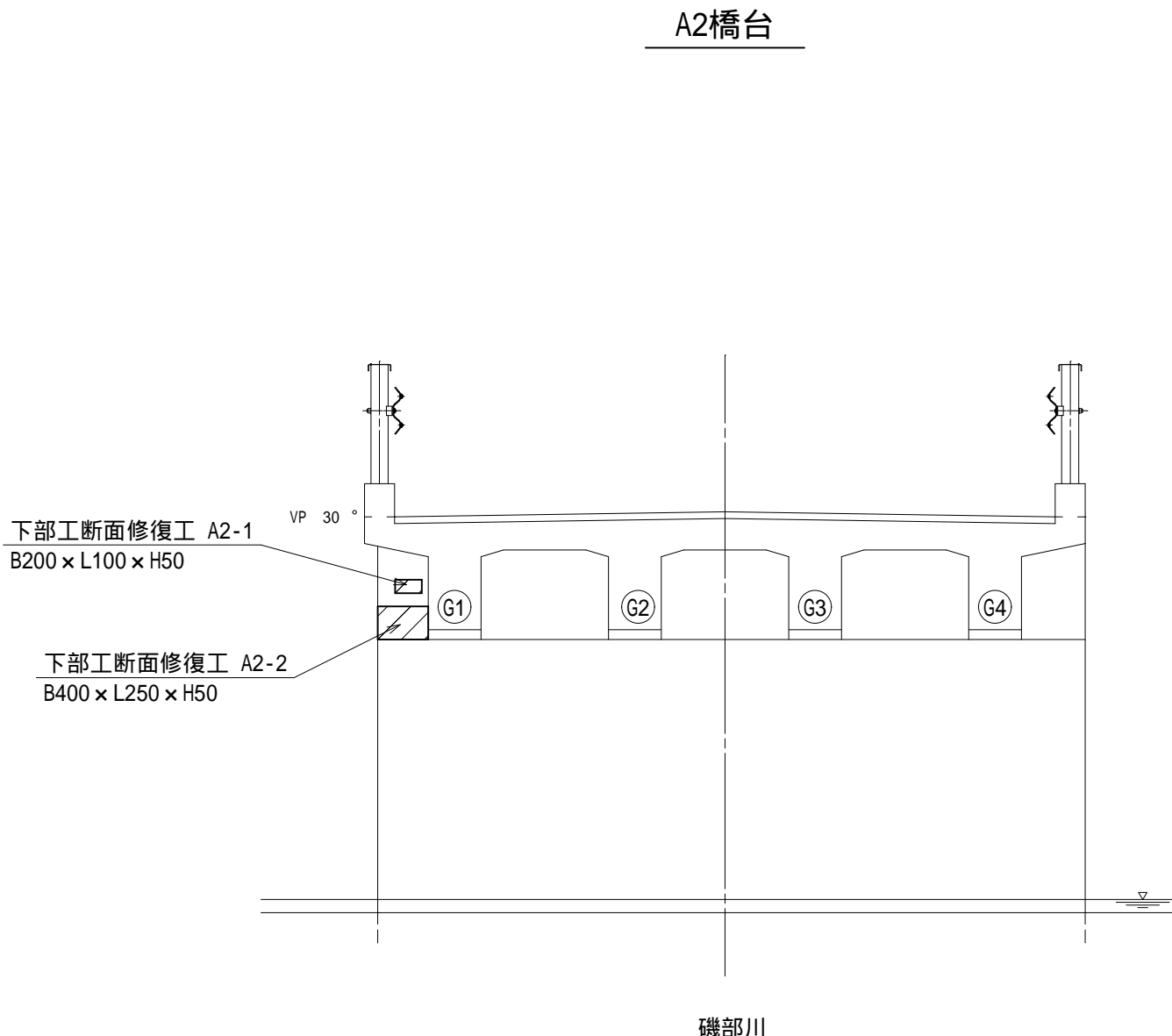
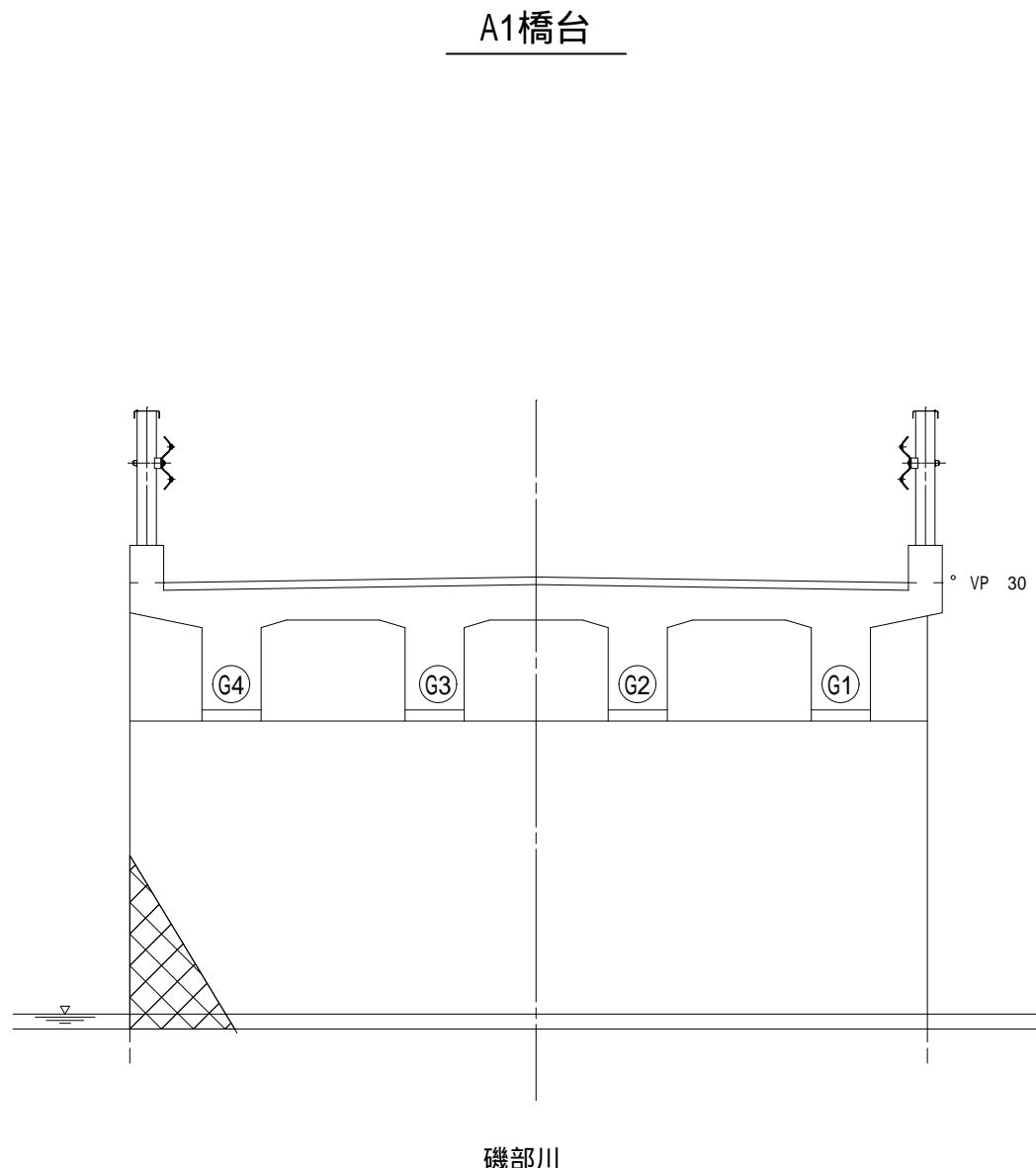
注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。  
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工事名	平成30年度 第2A1環001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図面名	修繕工詳細図(2)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	17 葉之内 9
会社名			
事務所名	志摩市		

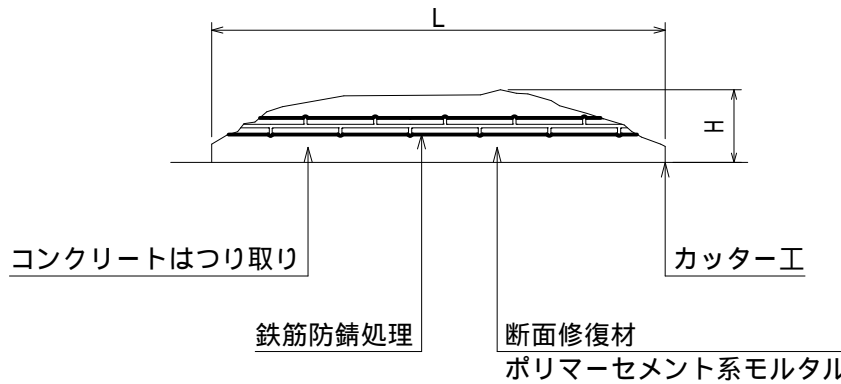
### 修繕工詳細図(3)

下部工正面图

S=1:50



断面修復工詳細図

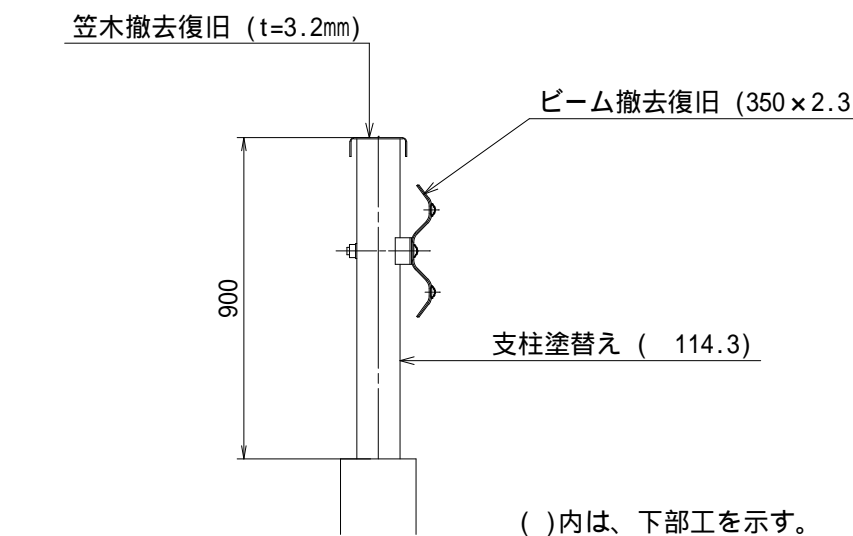


断面修復については補修箇所の周囲にコンクリートカッターを使用すること。  
なお、コンクリートカッター使用時に鉄筋を切断しないようにすること。

断面損傷箇所の補修においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
鉄筋防錆処理については、

- カッパイヤ等で十分に鉄筋をクレンジした後、水洗いを行い下地及び鉄筋を清掃する。
- 防錆材は鉄筋に均一に塗布する。

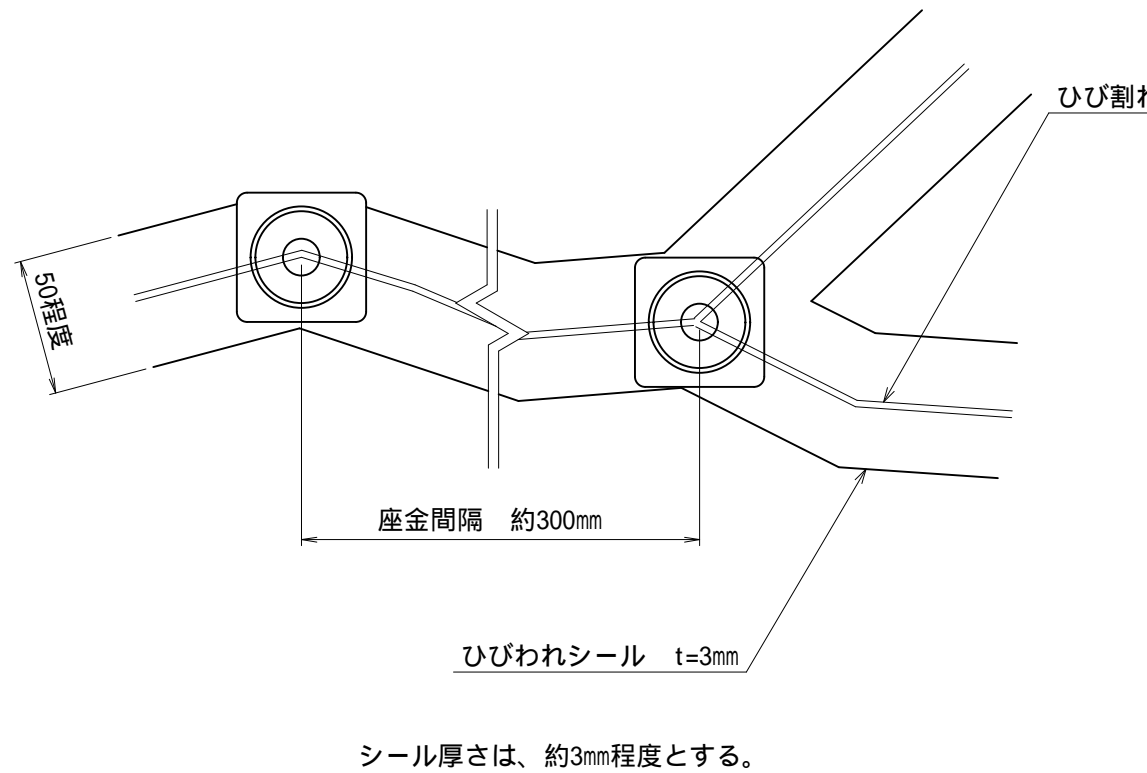
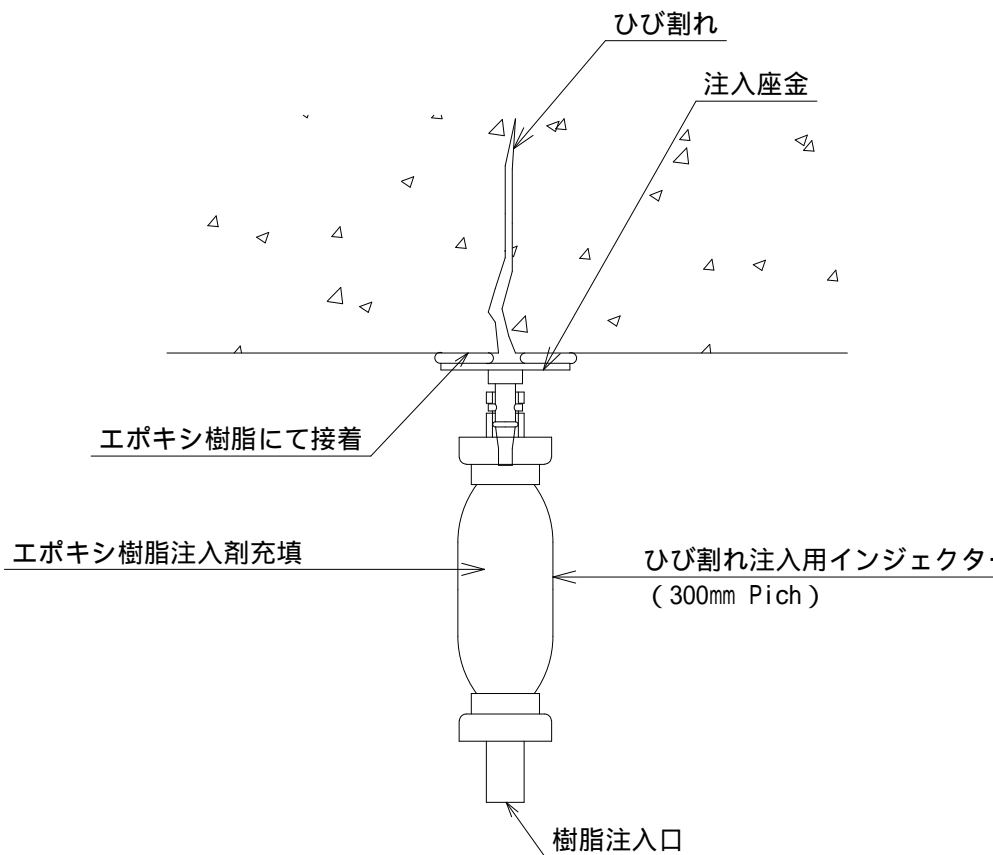
## 高欄補修工詳細図

 $S=1:2$ 

笠木延長	L=16.30m	重量	6.02 Kg/m
ピーム延長	L=17.00m	重量	7.60 Kg/m
支柱本数	N=9本	塗装面積	0.323 m2/本

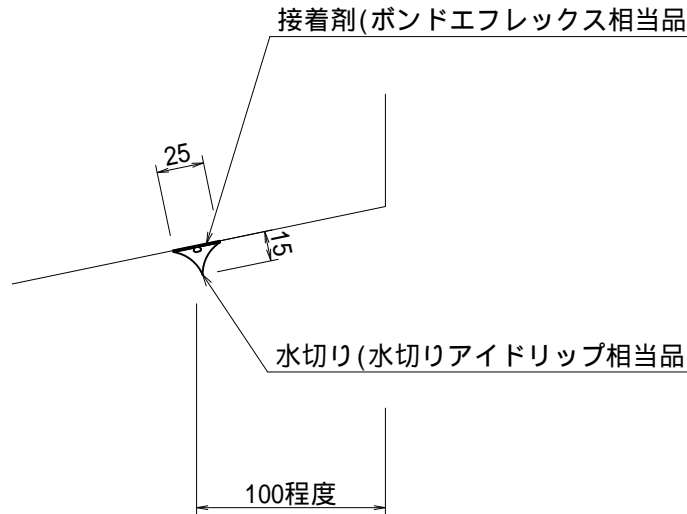
ひび割れ注入工詳細図

(ひび割れ注入)



ひび割れ部の修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。

## 水切り設置工詳細図

 $S=1:4$ 

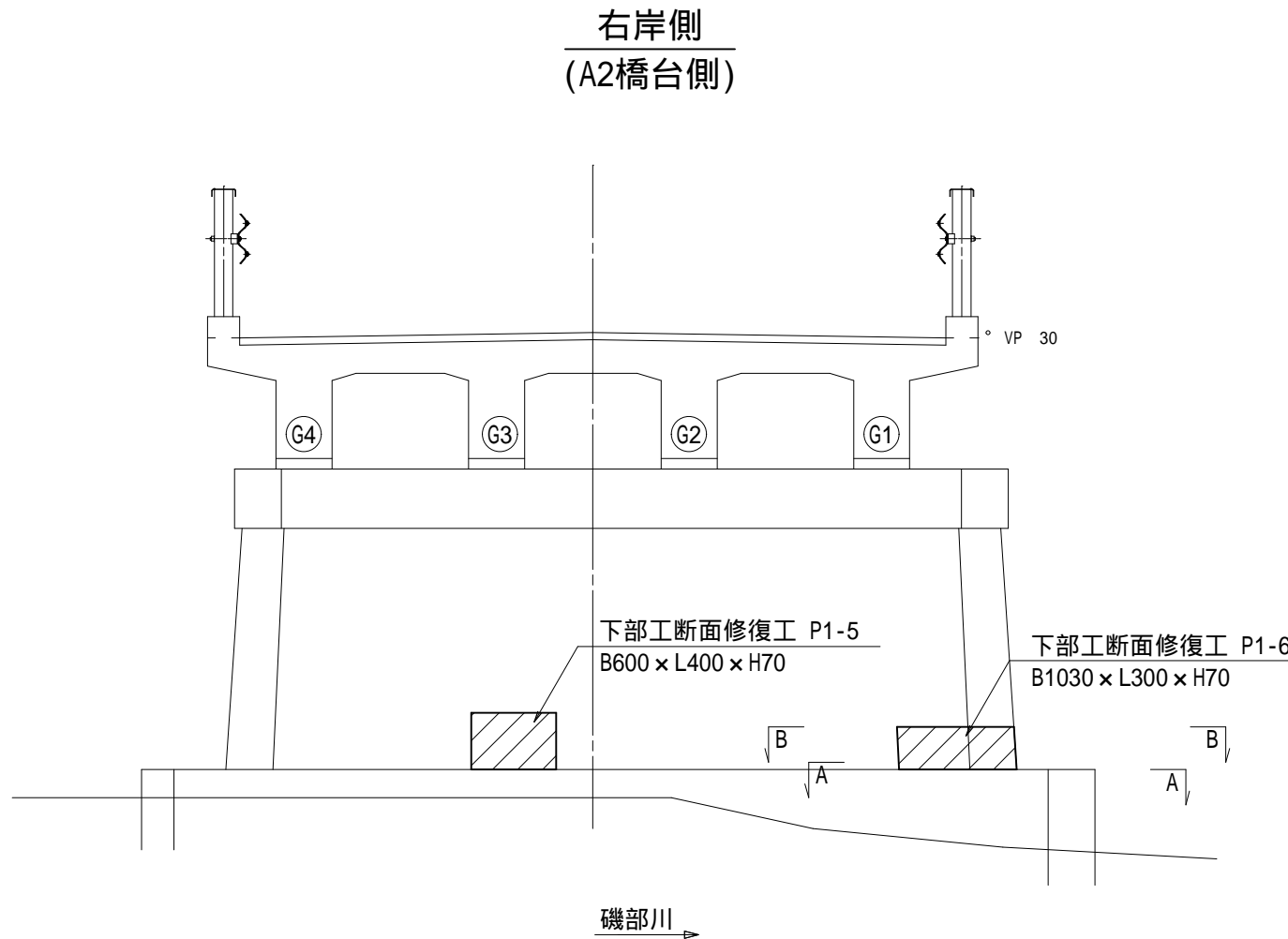
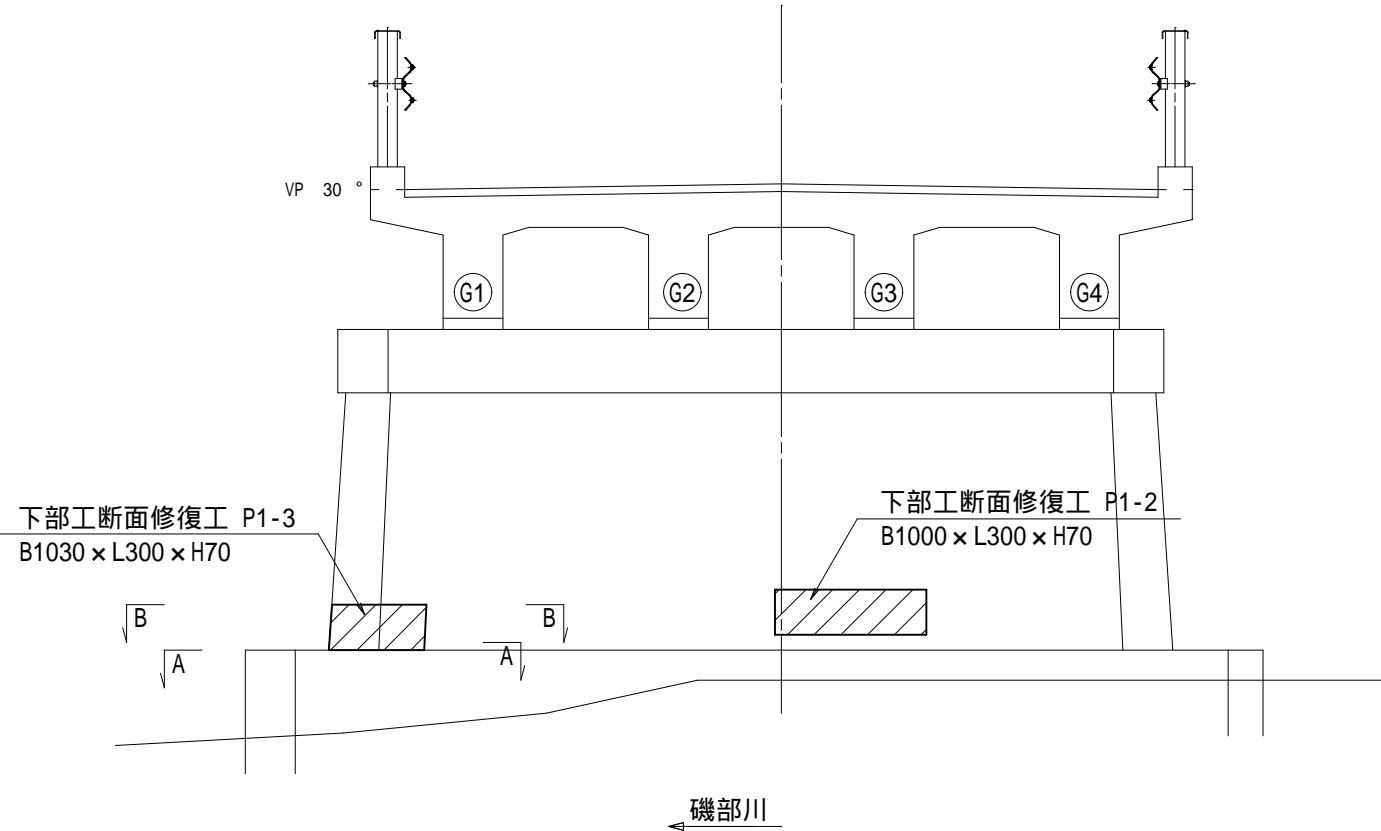
注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議すること。

2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

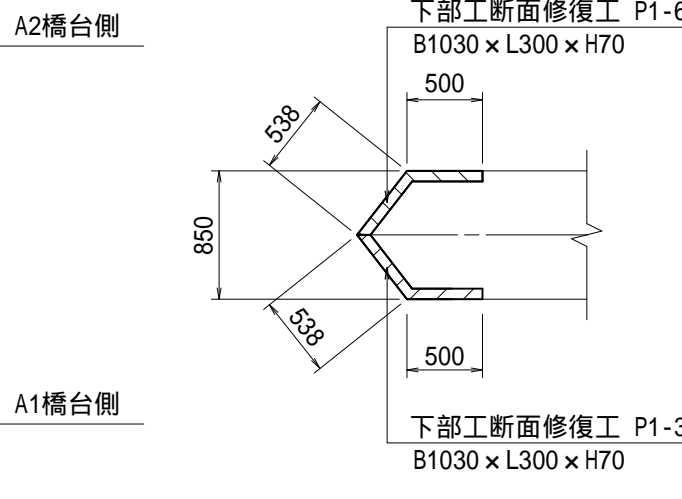
3)：各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。  
また、これによりたい場合は別途監督員と協議すること。

P1橋胛

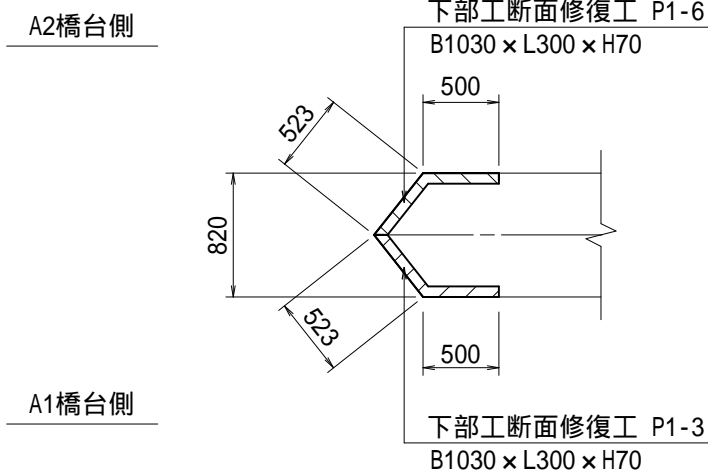
左岸側  
(A1橋台側)



A - A



B - B



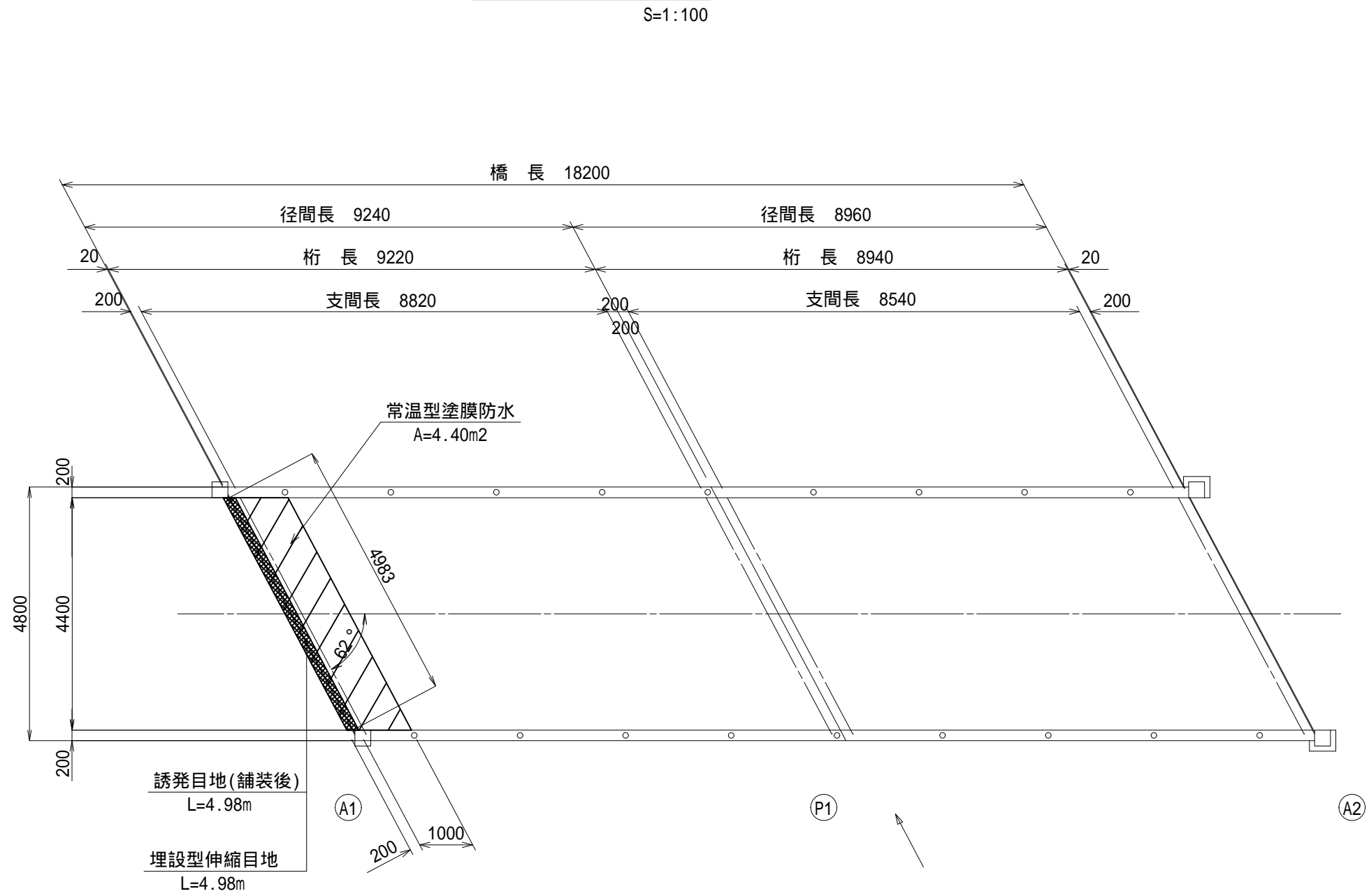
断面修復工P1-3, P1-6のBの根拠  
P1-3のB1030の根拠 B  $\{(538+523)/2+500\} = 1030$   
P1-6のB1030の根拠 B  $\{(538+523)/2+500\} = 1030$

工 事 名	平成30年度 第2A1種001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁劣化診断費補償工事		
図 面 名	修繕工詳細図(3)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	17 業之内 10
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

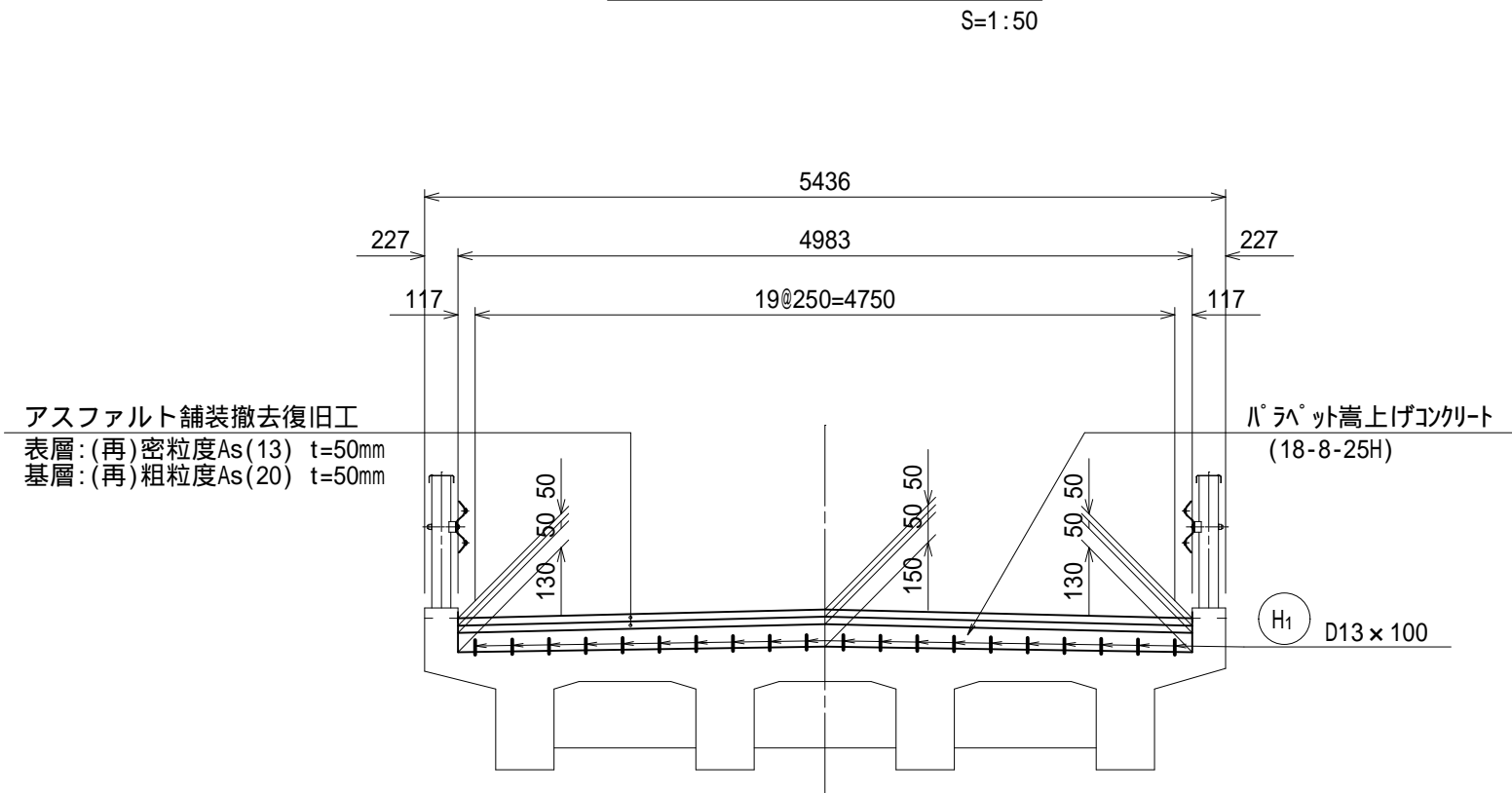
修繕工詳細図(4)

埋設型伸縮目地設置工

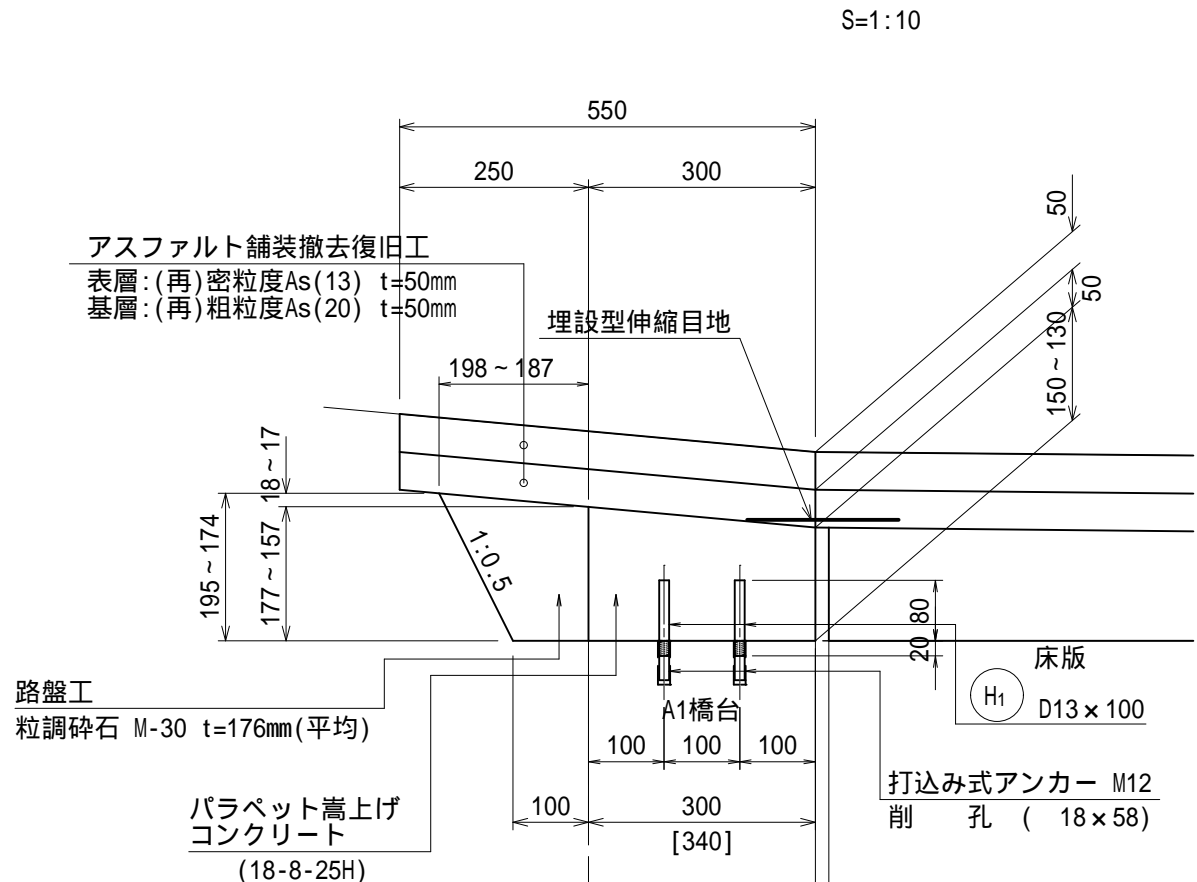
平面図



A1橋台部断面図

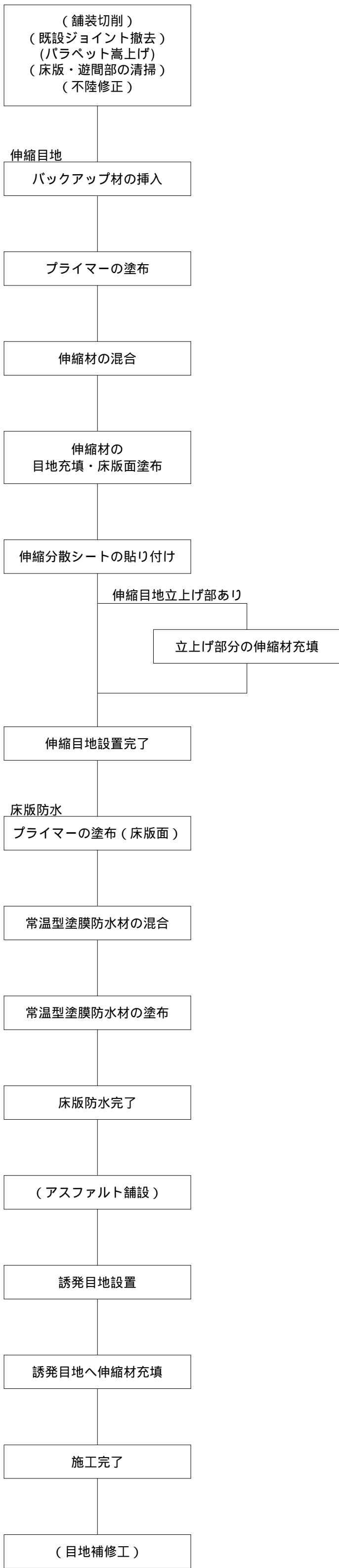


A1橋台部側面図



[ ]は橋軸方向寸法を示す。

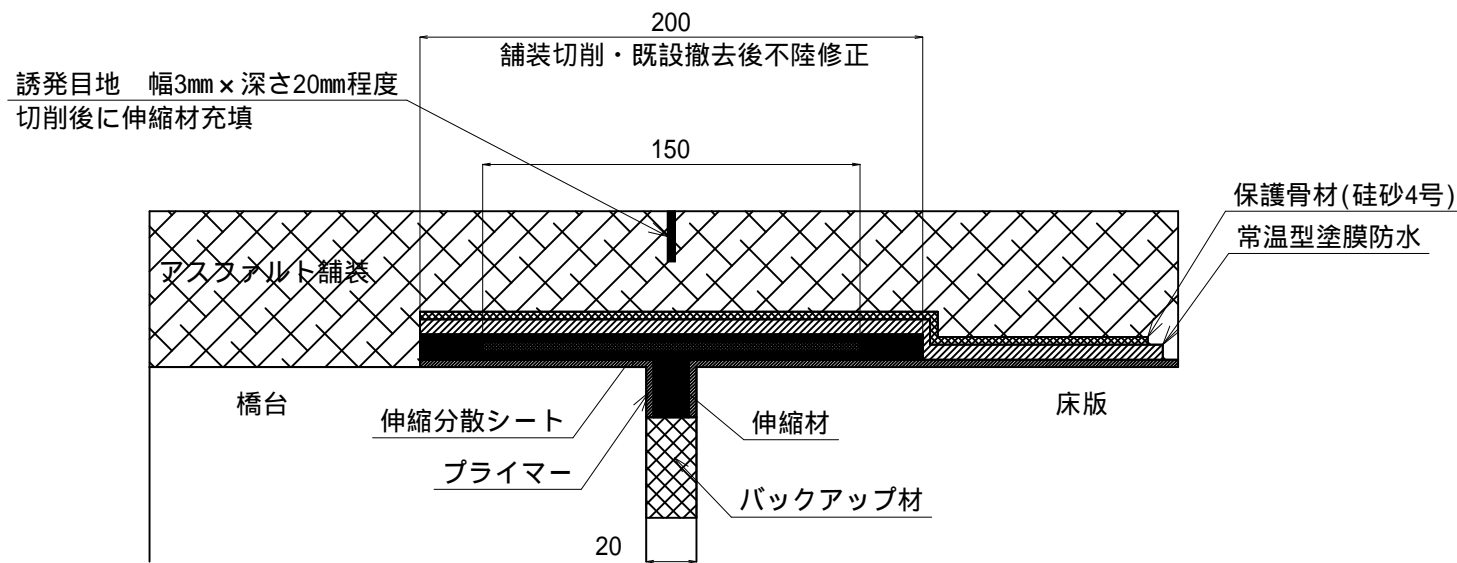
施工フロー図



伸縮目地及び床版防水の一体化工法詳細図

標準設計量 < 補修 >		NETIS番号 CB-170021-A相当品	
名 称	材 質	備 考	
埋設型伸縮目地	常温型塗膜防水と一体化する同系材料		
伸縮分散シート	アスファルトメッシュシート	1.1m/m（ロス10%含む）	
伸縮材	主剤：ゴムアスファルト乳剤、硬化剤：ウレタン樹脂化合物	1.00 kg/m（ロス率25%含む）	
プライマー	シリコーン系化合物	0.045 kg/m（ロス率20%含む）	
バックアップ材	汎用ウレタンフォーム	0.55m/m（ロス率10%含む）	
伸縮材(誘発目地)	主剤：ゴムアスファルト乳剤、硬化剤：ウレタン樹脂化合物	0.06 kg/m（ロス率20%含む）	

伸縮目地断面図



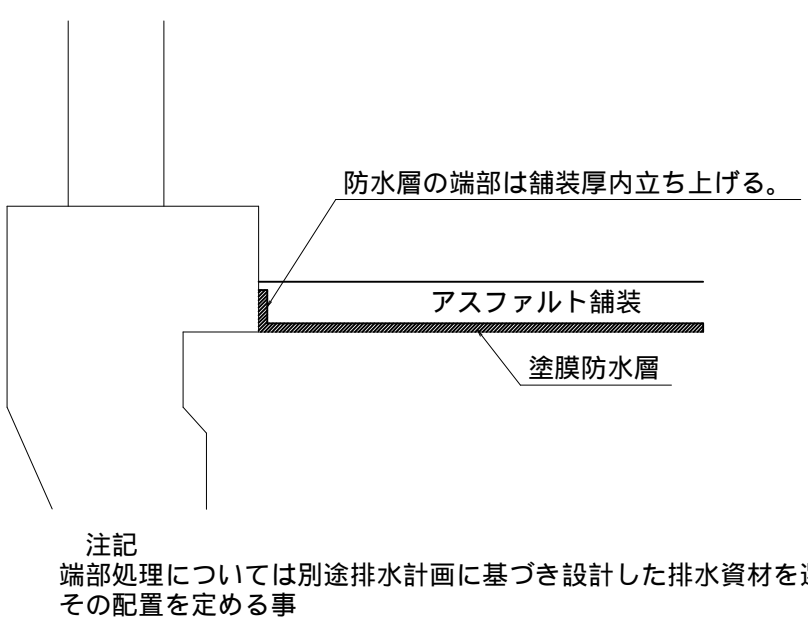
- 注記
- 伸縮目地設置工の数量は、調査結果を元に算出している。施工に際しては現場状況に合わせて適宜変更のこと
  - 伸縮性及び止水性を有する処理を目的とするため、伸縮性を確認できる材料を選定すること  
下記に参考仕様を示す

一体化	遊間部止水層が床版防水層と一体化した伸縮装置として機能すること	
伸縮追従性	±4mm繰り返して剥離・破損がないこと	6000回
	±10mm繰り返して剥離・破損がないこと	15回

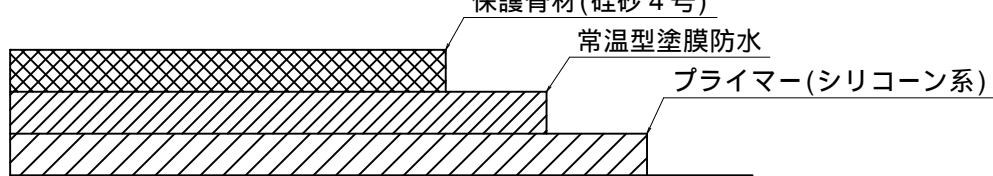
- 伸縮剤は、現場条件への対応性が良好なことから、ウレタン系ゴムアスファルト乳剤を選定している
- 伸縮剤との一体化のため、橋面防水工の材料にはウレタン系ゴムアスファルト乳剤を必ず使用すること

標準設計量 < 補修 >		NETIS番号 CB-170021-A相当品	
名 称	材 質	備 考	
橋面防水	埋設型伸縮目地と一体化する同系材料		
常温型塗膜防水材	主剤：ゴムアスファルト乳剤、硬化剤：ウレタン樹脂化合物	1.50 kg/m2（ロス率25%含む）	
プライマー	シリコーン系化合物	0.18 kg/m2（ロス率20%含む）	
保護骨材	珪砂4号	0.77 kg/m2（ロス率10%含む）	

防水層詳細図



防水層構成図



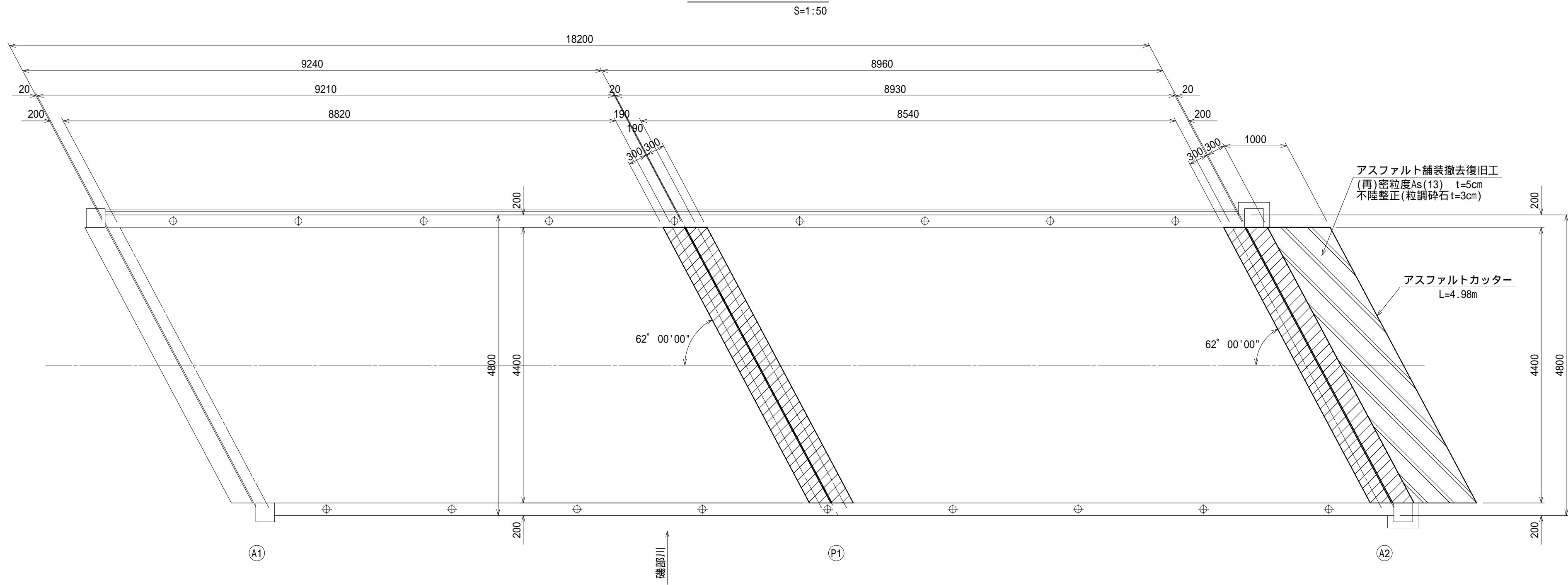
- 注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。
- 2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
- 3)：各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工 事 名	平成30年度 第2A1種001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	修繕工詳細図(4)			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	17	頁 之 11
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			

修繕工詳細図(5)

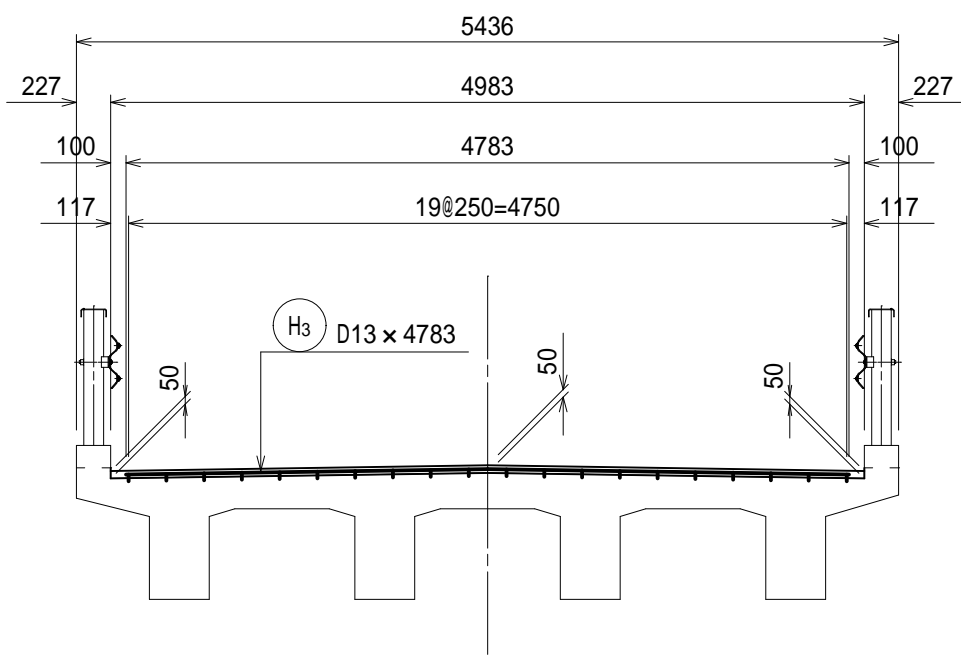
伸縮目地設置工

平面図

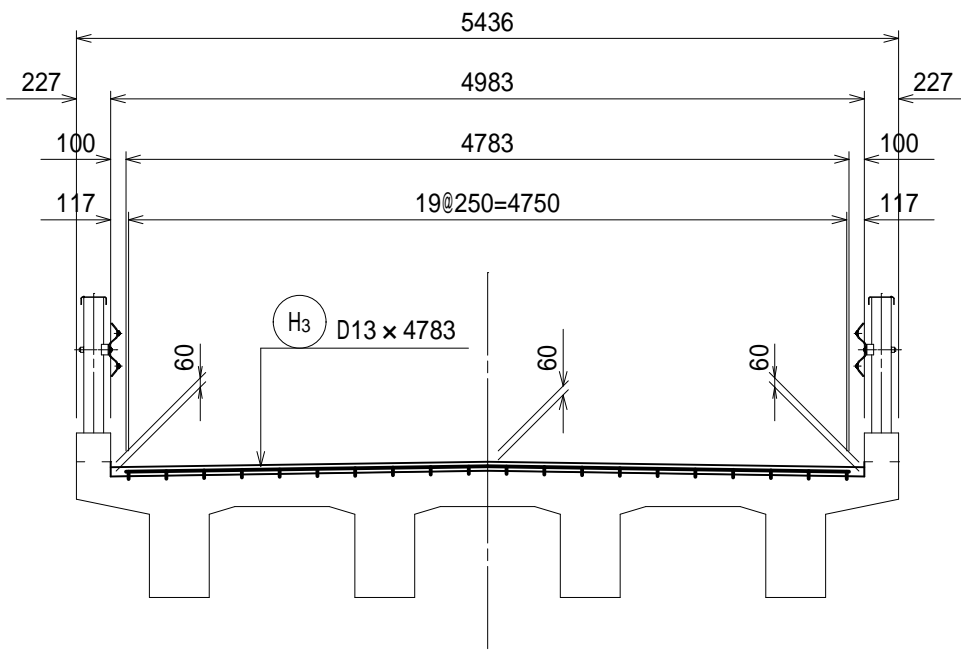


断面図

P1橋脚側



A2橋台側

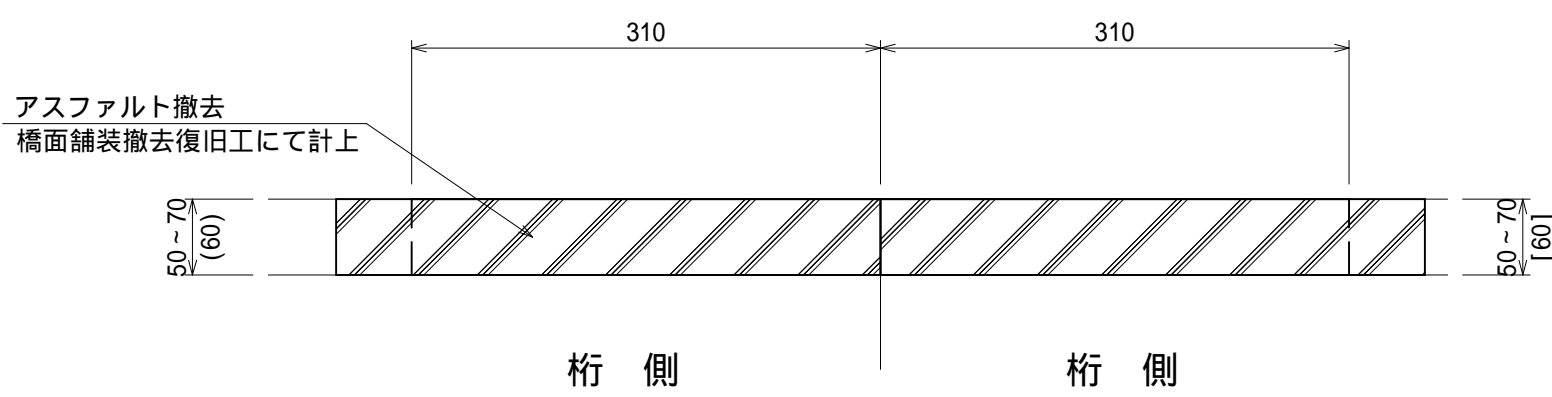


伸縮目地設置工

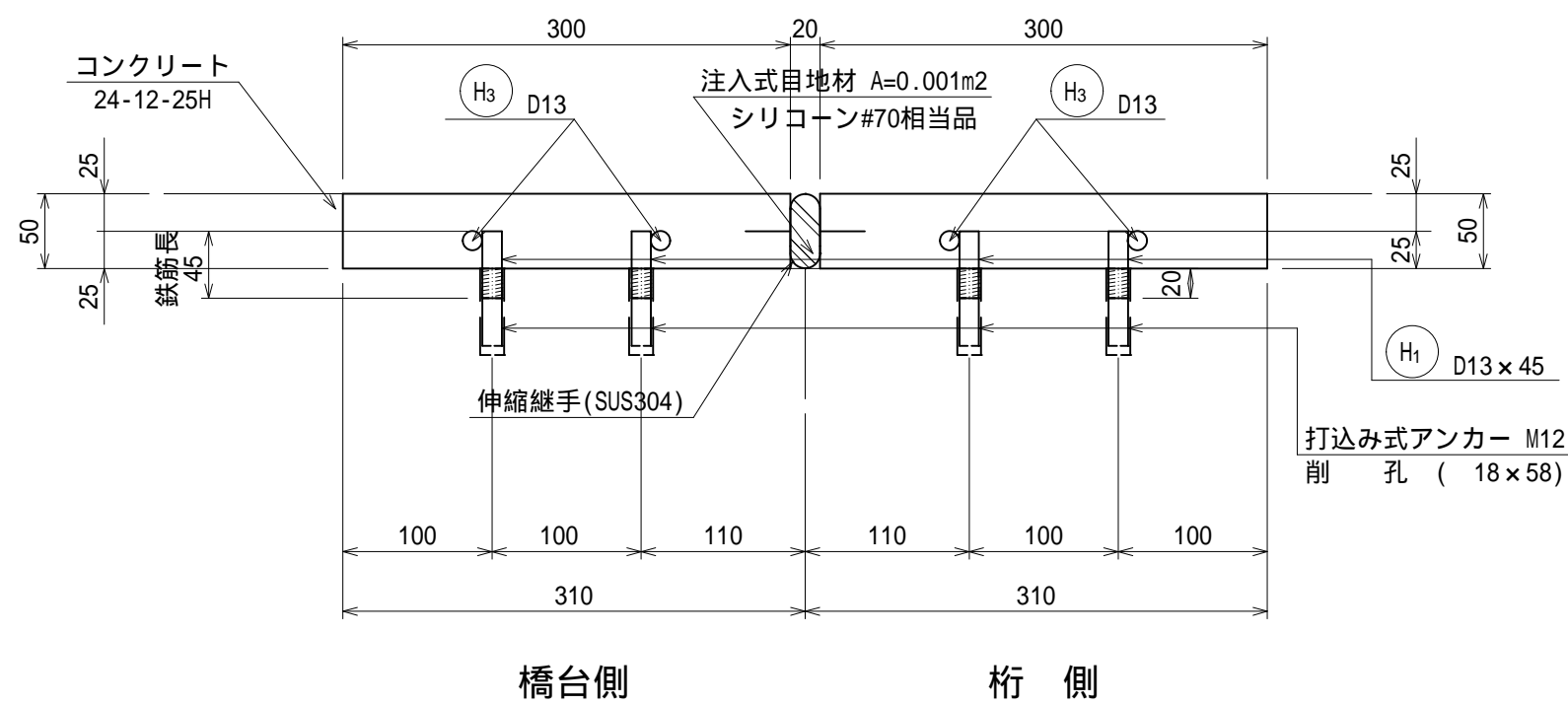
S=1:5

P1橋脚側

撤去時

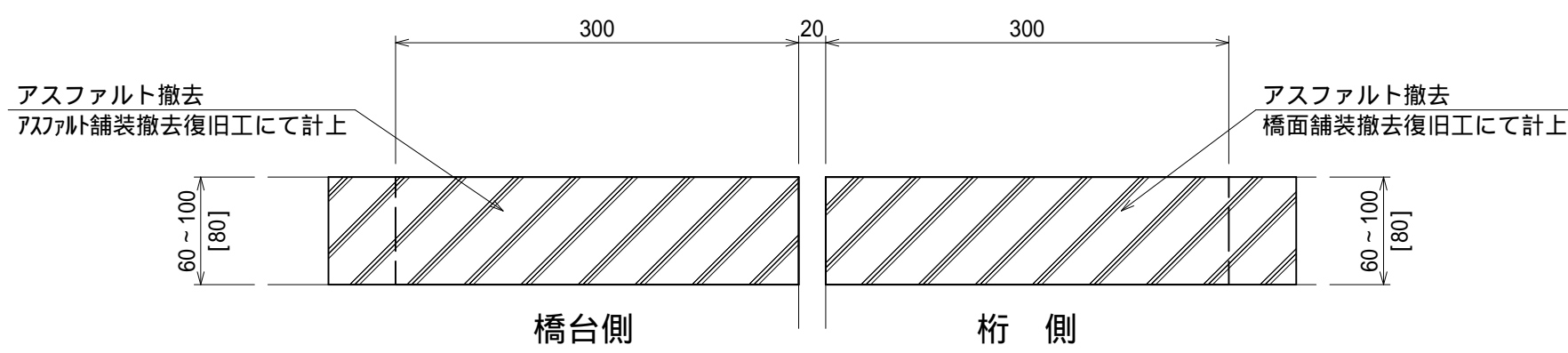


設置時

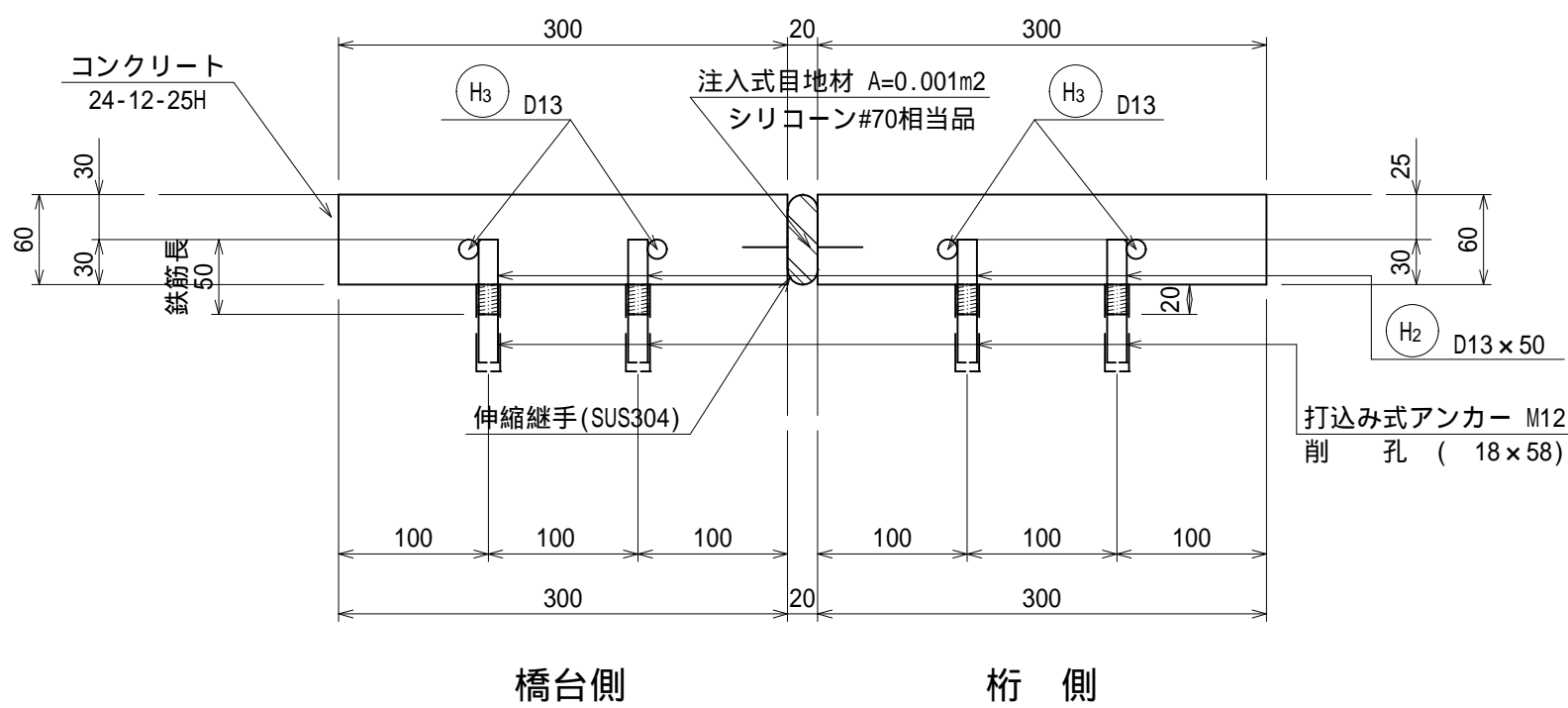


A2橋台側

撤去時

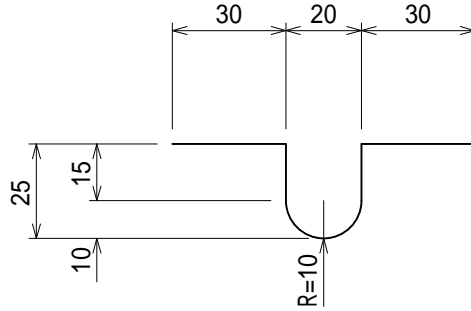


設置時



伸縮目地加工図

S=1:2



P1橋脚-PL 121.4×0.8×4983(SUS304)  
A2橋台-PL 121.4×0.8×4983(SUS304)

- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。  
3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

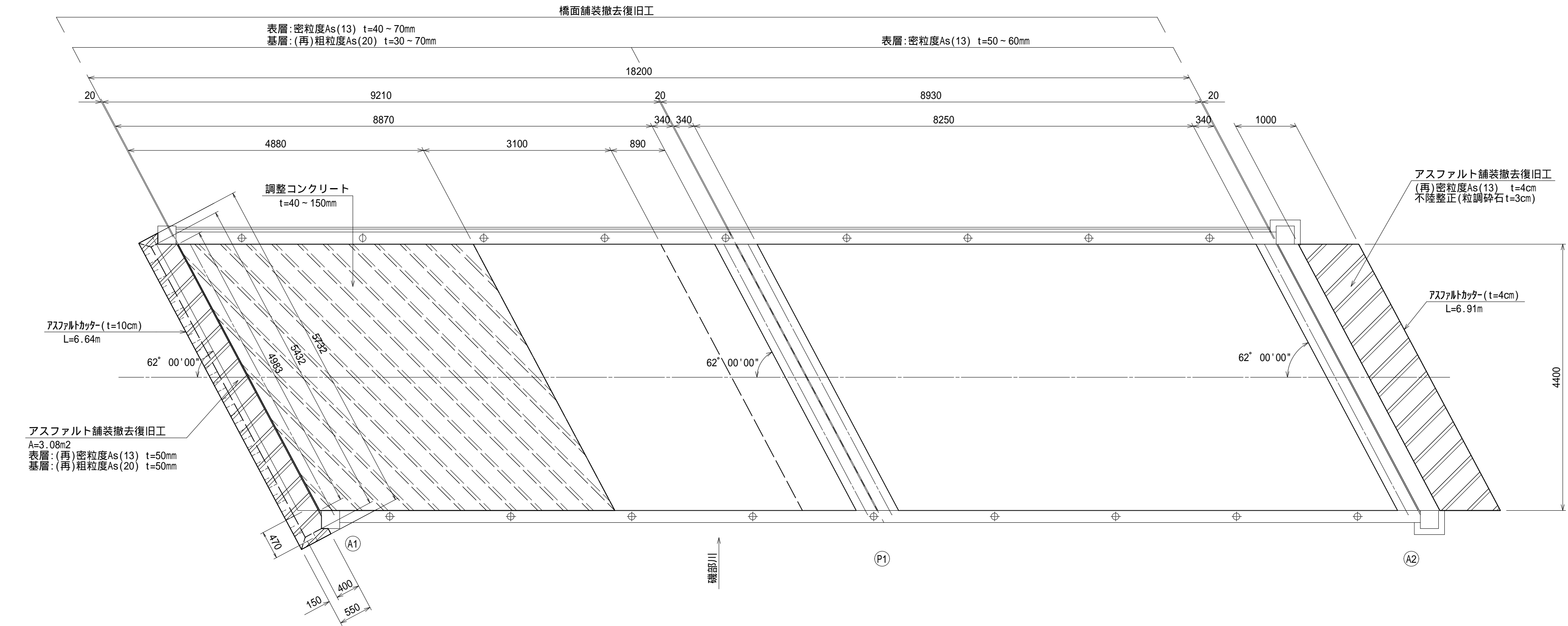
工事名	平成30年度 第2A1課001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図面名	修繕工詳細図(5)		
年月日			
尺度	図示	図面番号	17 葉之内 12
会社名			
事務所名	志摩市		

修繕工詳細図(6)

橋面舗装撤去復旧工・アスファルト舗装撤去復旧工

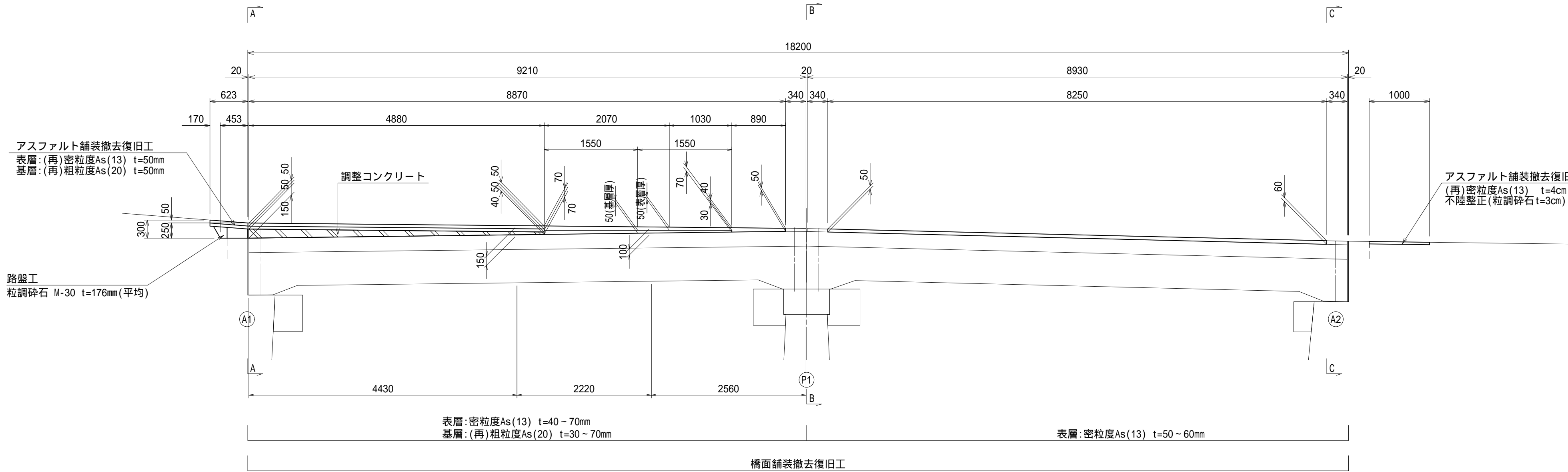
平面図

S=1:50



側面図

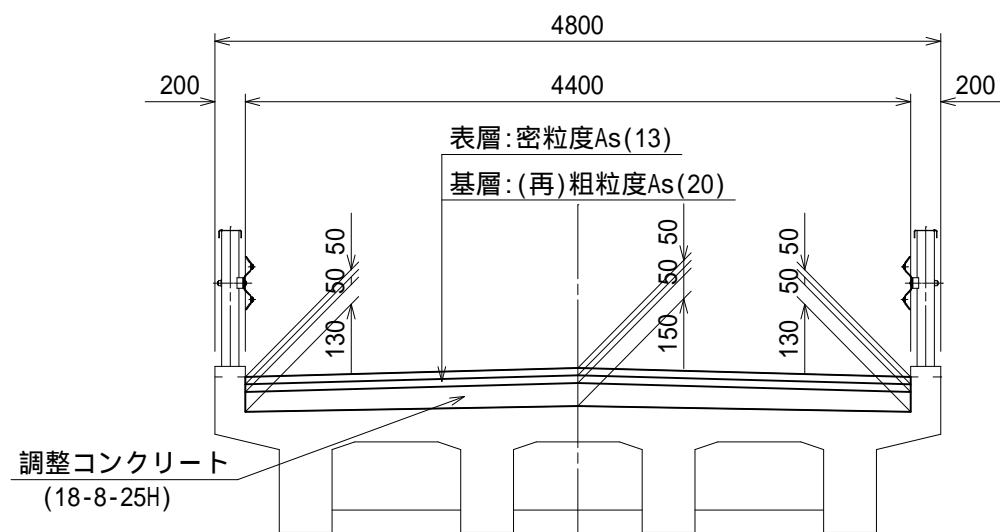
S=1:50



A-A断面図

(A1橋台)

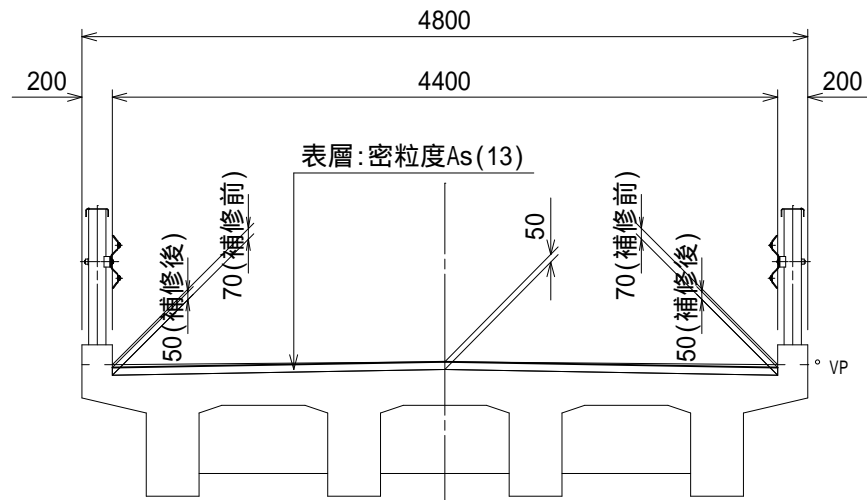
S=1:50



B-B断面図

(P1橋脚)

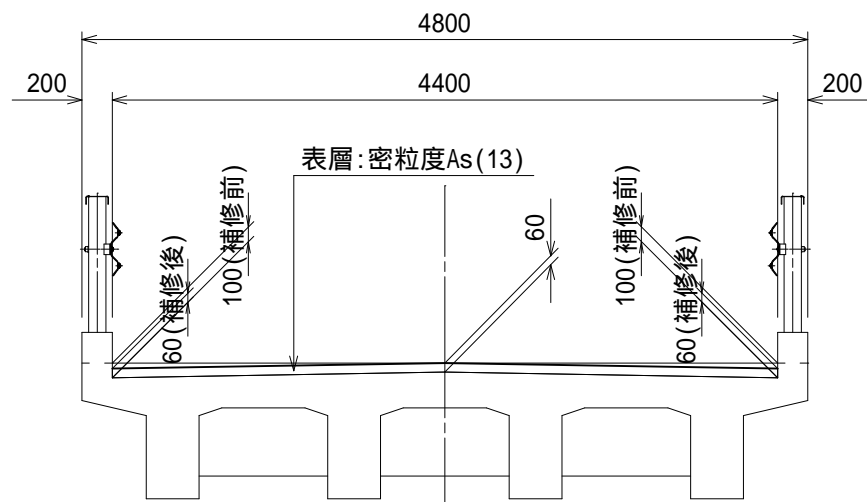
S=1:50



C-C断面図

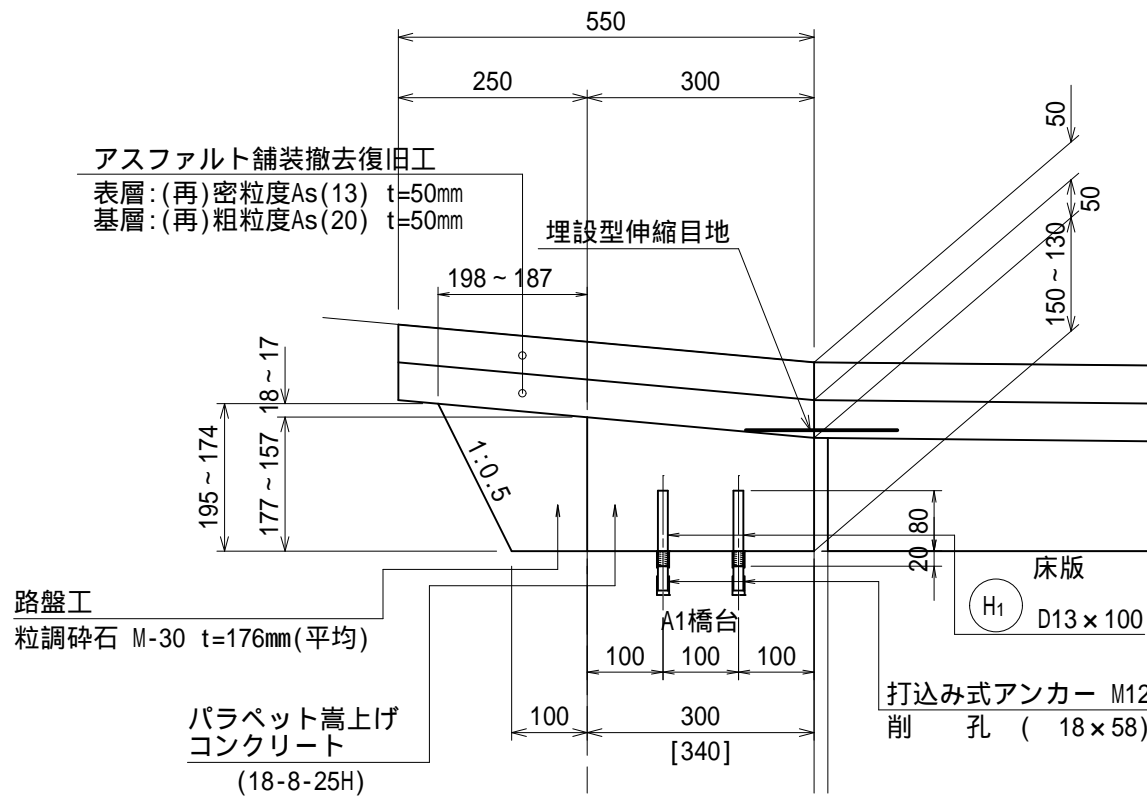
(A2橋台)

S=1:50



A1橋台部断面図

S=1:10



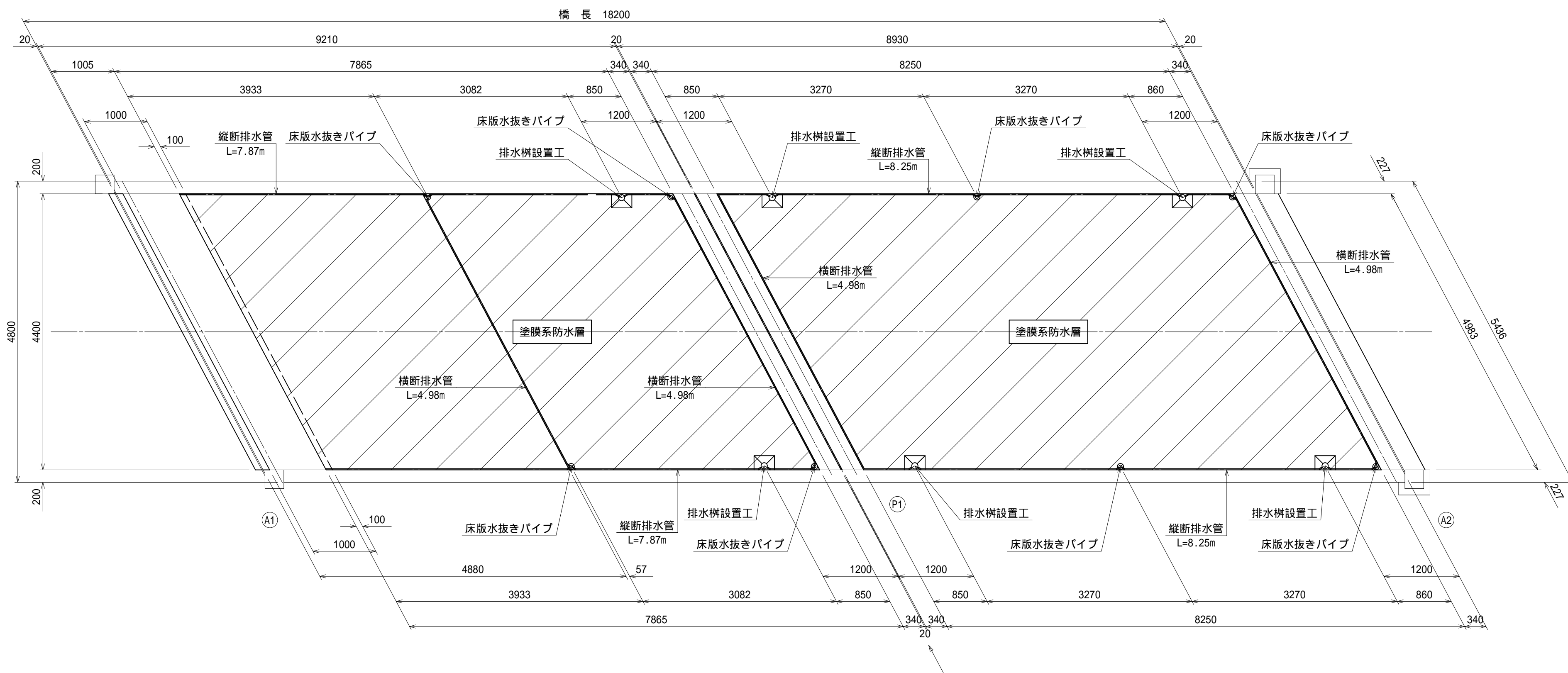
- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。
- 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
- 3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をともなう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

[ ]は橋軸方向寸法を示す。

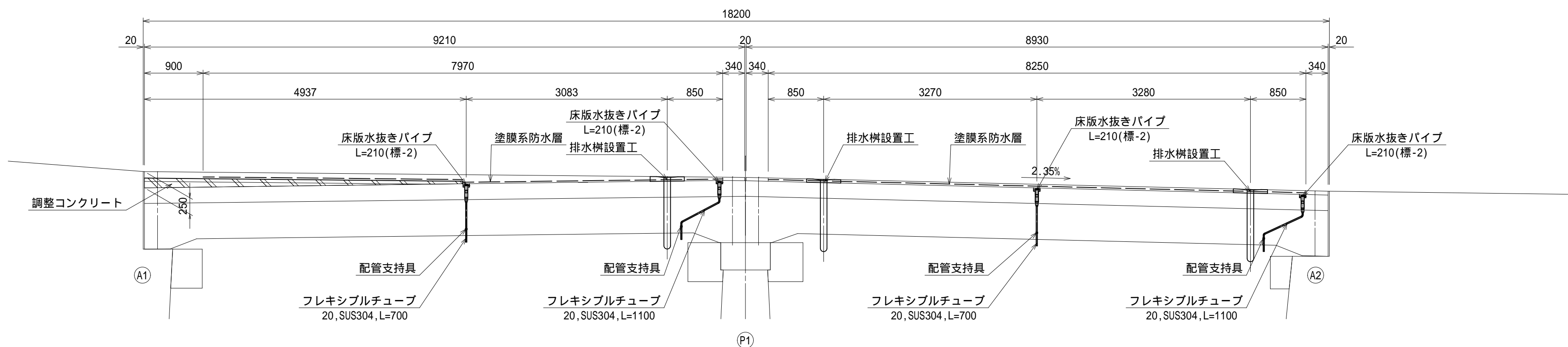
工事名	平成30年度 第2A1橋001号 社会資本整備総合交付金事業			
図面名	大正橋 橋梁修繕耐震補強工事 修繕工詳細図(6)			
年月日				
尺度	図示	図面番号	17	13 葉之内
会社名				
事務所名	志摩市			

## 橋面防水工

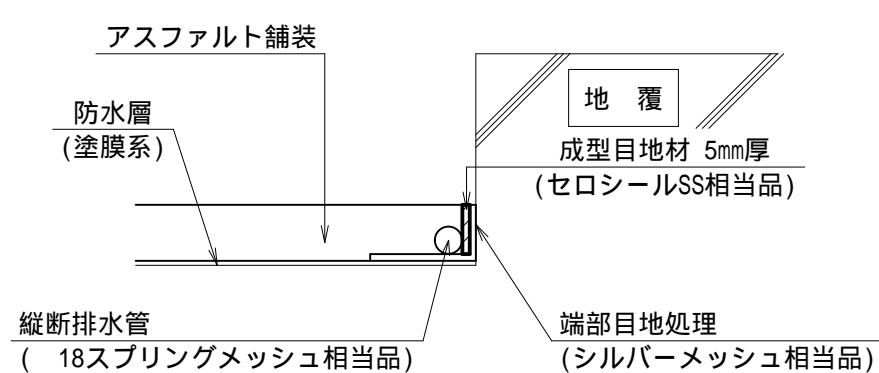
S=1:50



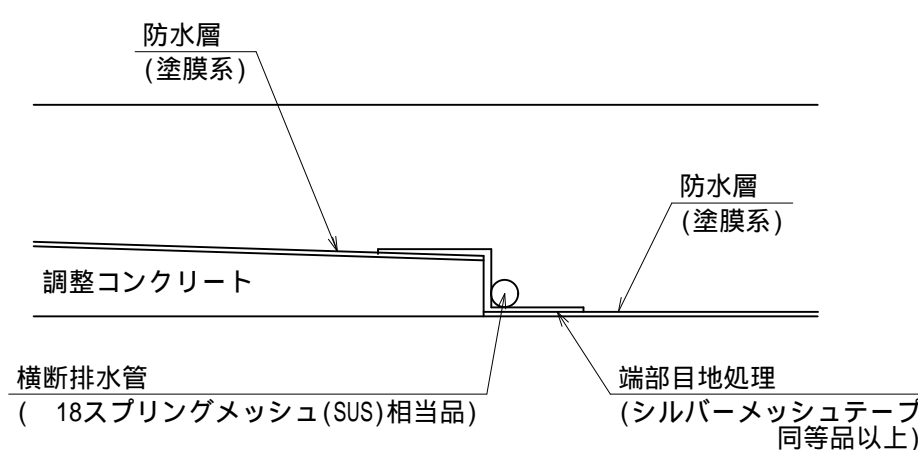
S=1:50



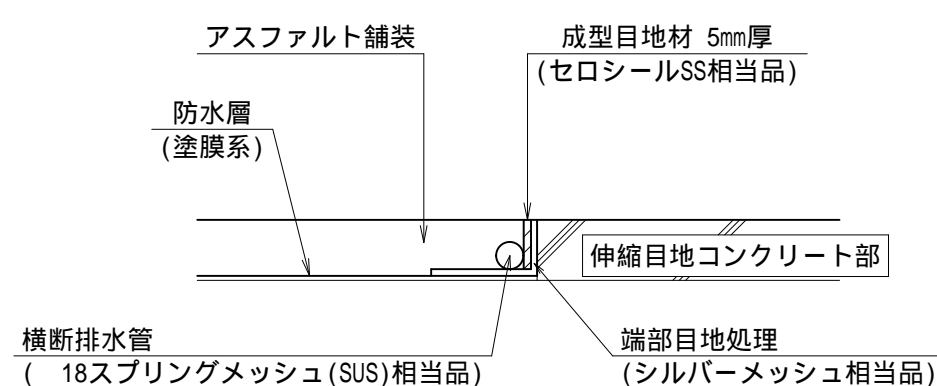
地覆部



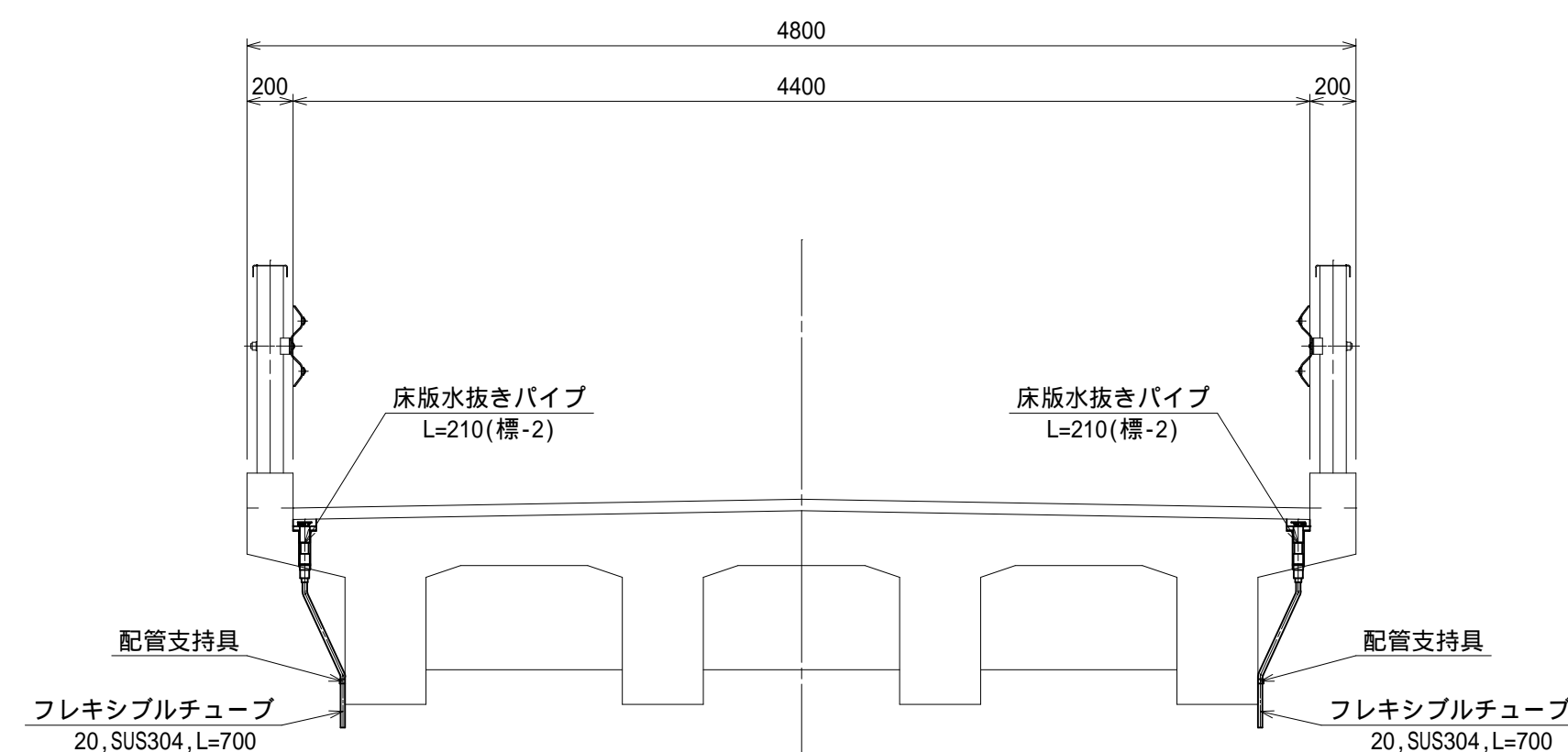
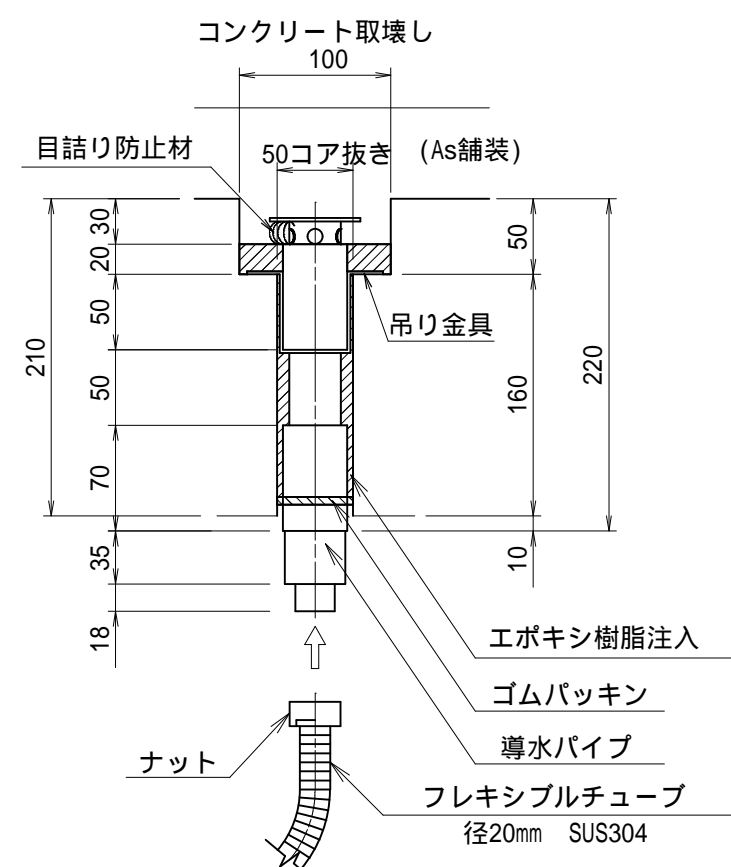
ベースコンクリート立ち上がり部



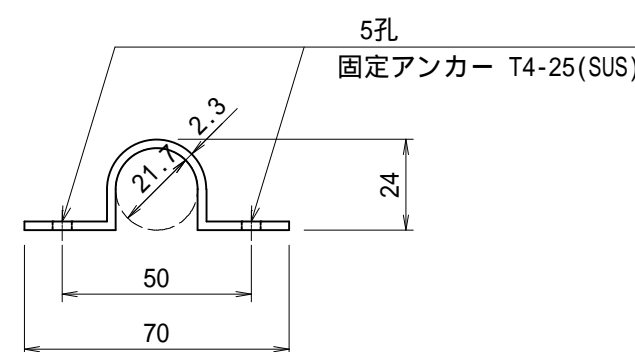
桁端伸縮後打ち部



S=1:30

 $S=1:5$ 

$S=1:2$



注記 1)：各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議すること。

2)：各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。

3)：各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重物の設置をともなう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工 事 名	平成30年度 第241課001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図 面 名	修繕工詳細図(7)		
年 月 日			
尺 度	図 示	図面番号	14 策之内
会 社 名			
事務所名	志 摩 市		

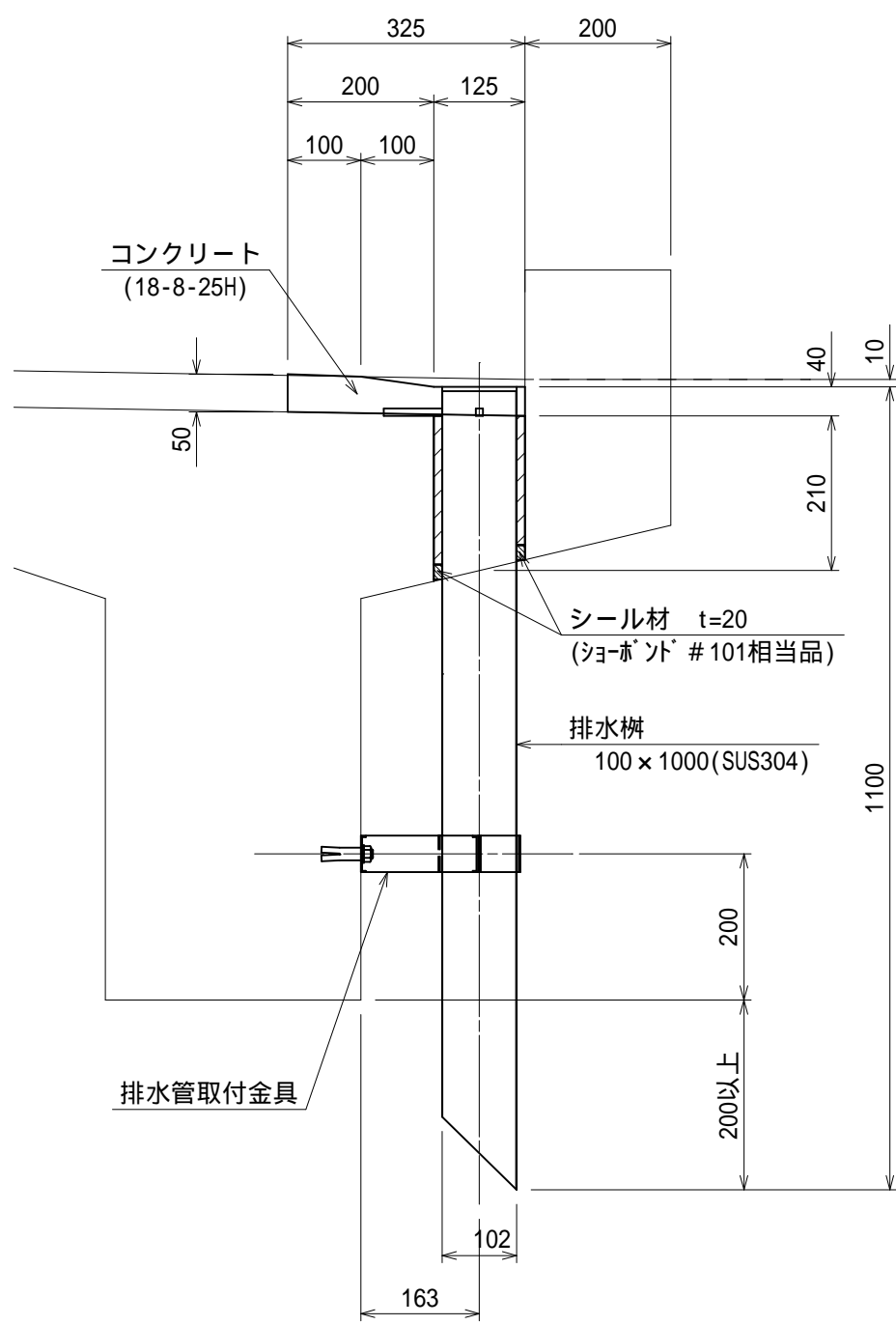


修繕工詳細図(8)

排水樹設置工

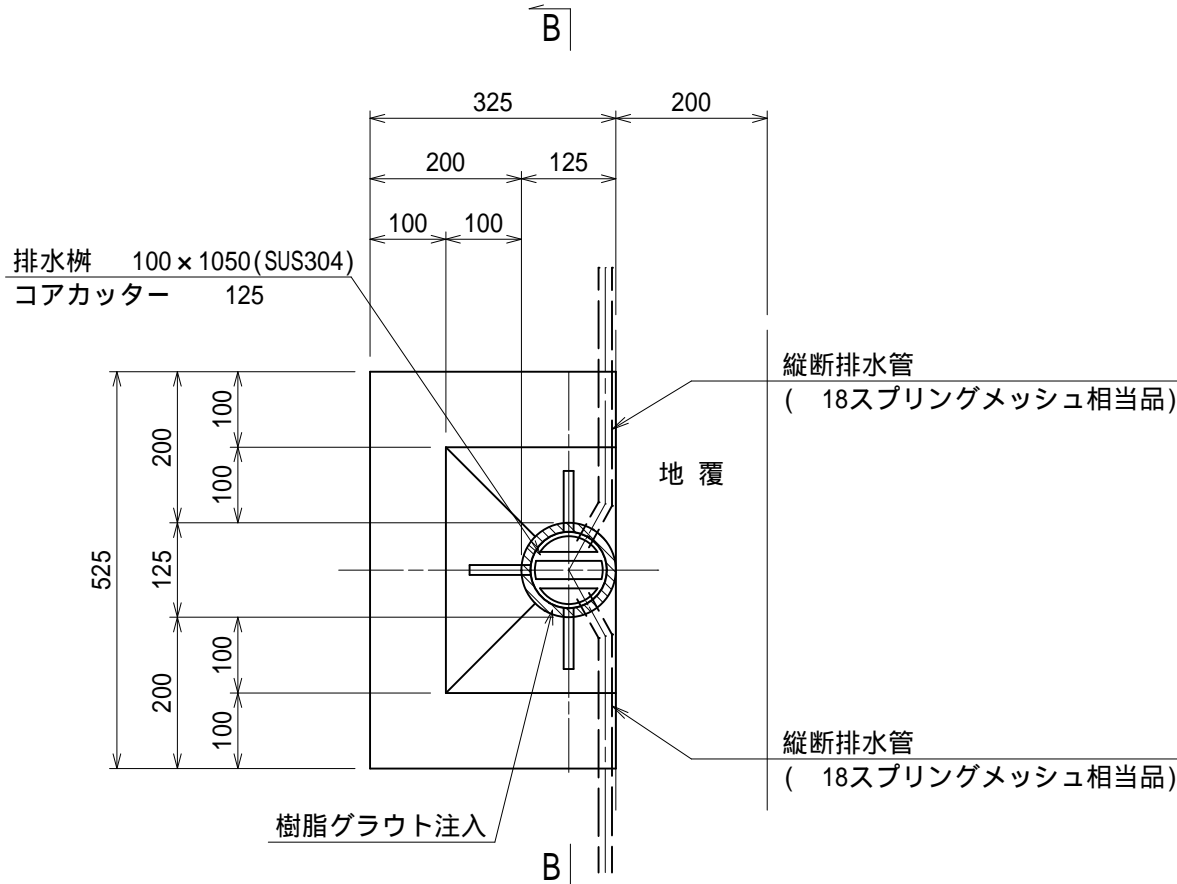
断面図

S=1:10



A - A 断面図

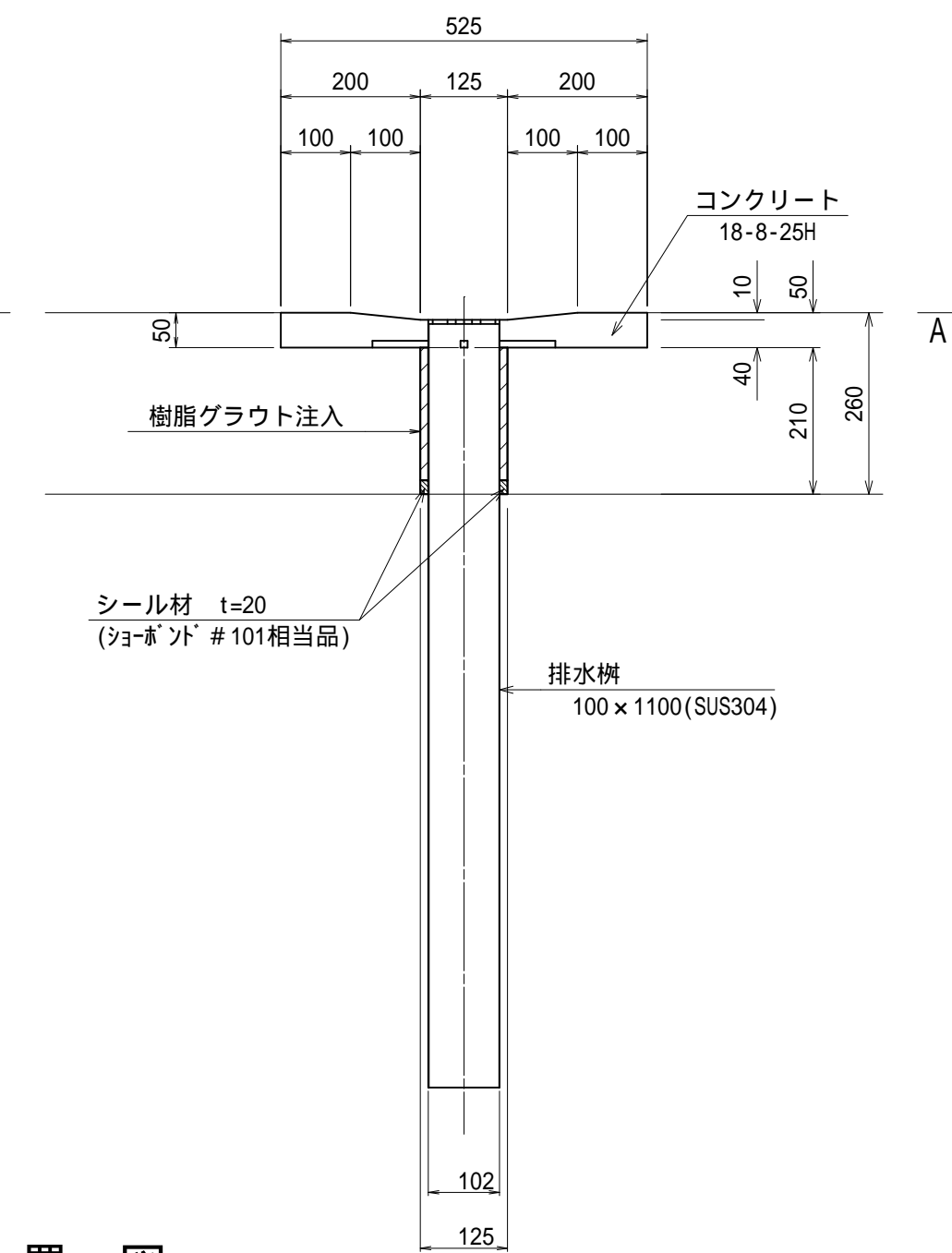
S=1:10



排水樹は、縦断排水管を接続できるように加工しておく事。

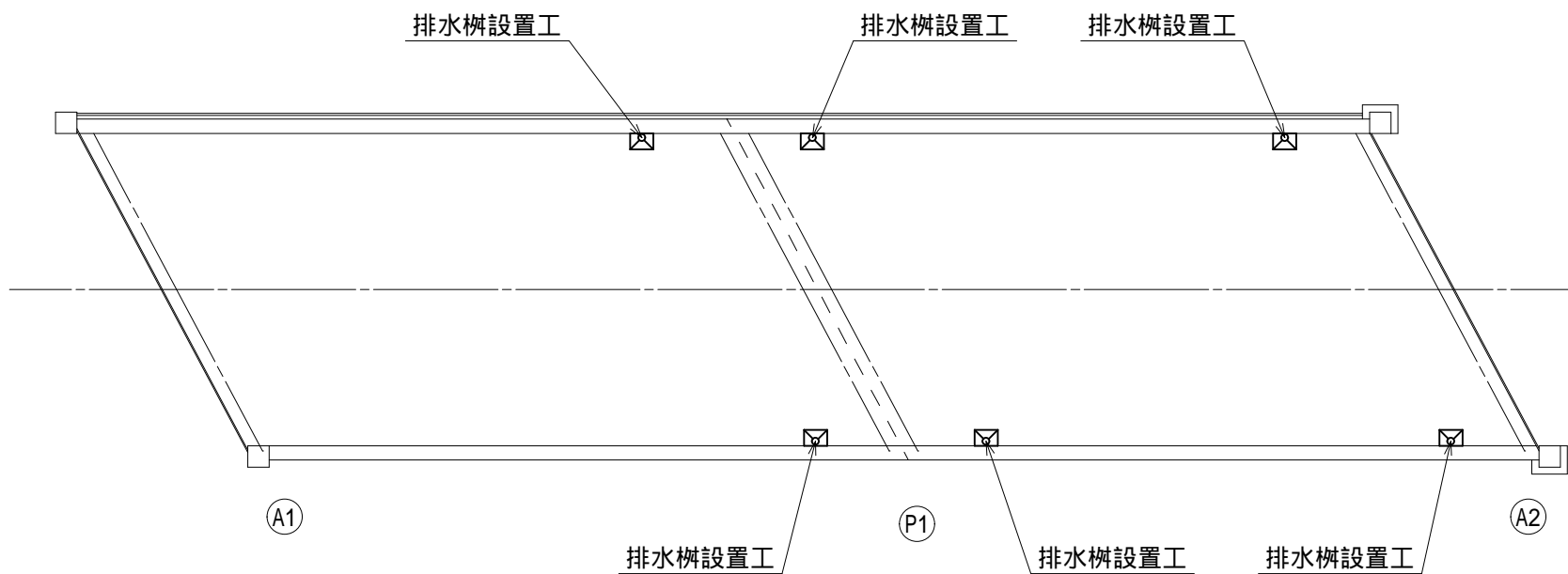
B - B 断面図

S=1:10



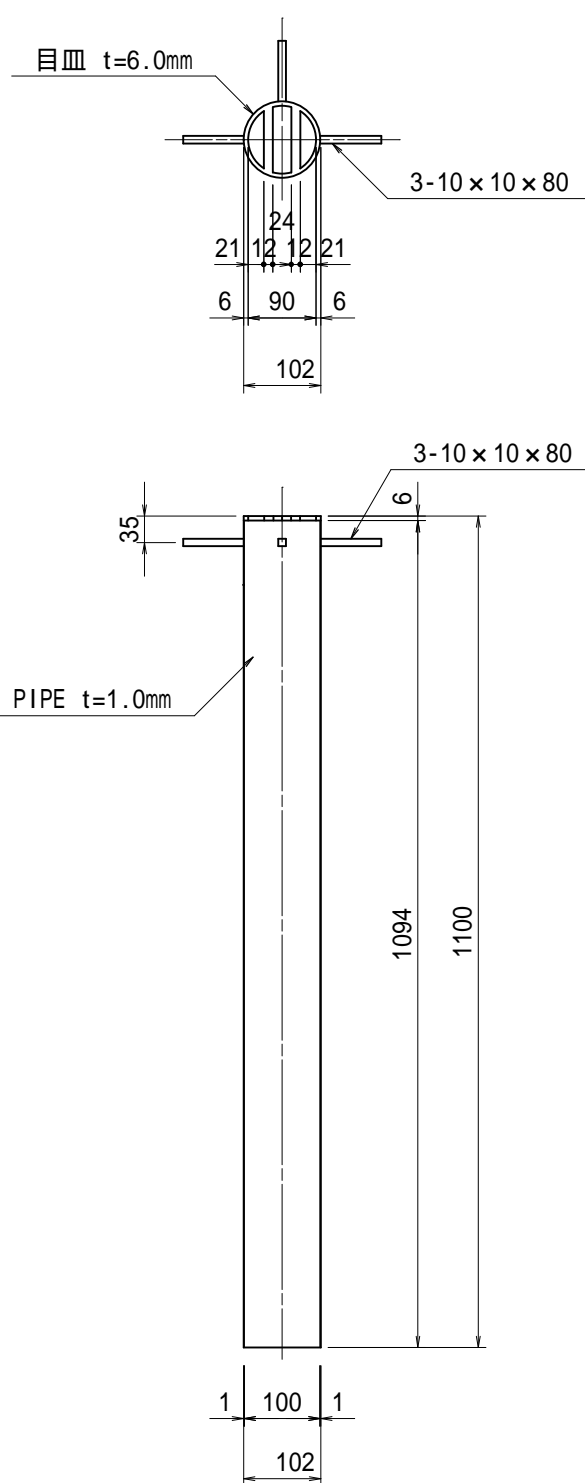
位置図

S=1:100



排水樹詳細図

TSDR-BH相当品 S=1:10

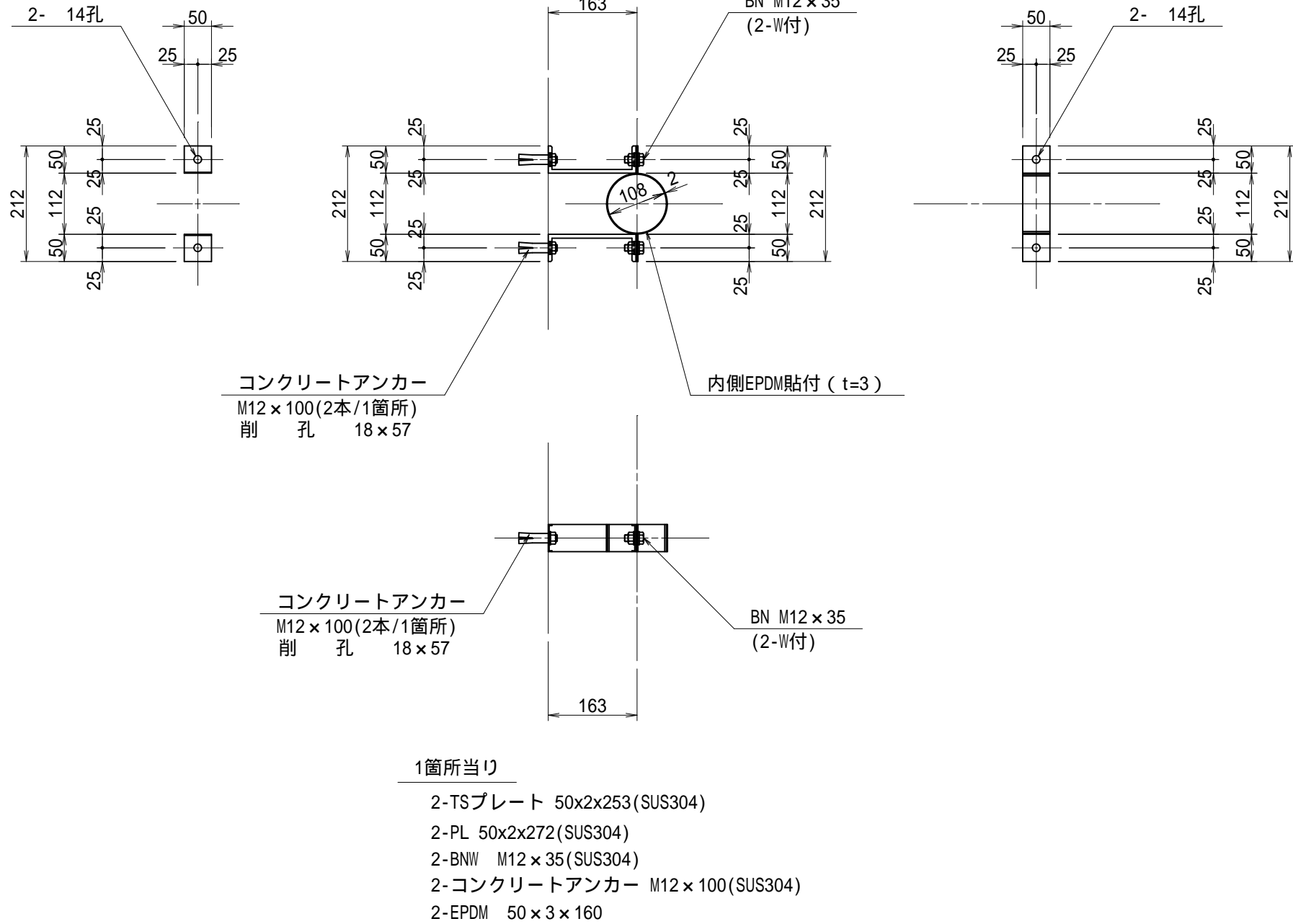


- 1箇所当り
- 1-Pipe 100×1094(SUS304)
  - 1-目皿(SUS304)
  - 3-10×10×80(SUS304)

- 1) t=2.0mm未満のステンレス鋼材溶接部内外面に対し、耐食性向上の措置を講じること。
  - 2) 水抜穴については管の中心から45°に振り分けた位置に設置すること(平面図参照)。
- また管の斜切りについては、地覆側が低くなるように排水樹を製作すること(断面図参照)。

排水管取付金具

S=1:10



- 1箇所当り
- 2-TSプレート 50x2x253(SUS304)
  - 2-PL 50x2x272(SUS304)
  - 2-BN M12×35(SUS304)
  - 2-コンクリートアンカー M12×100(SUS304)
  - 2-EPDM 50×3×160

- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。
- 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
- 3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工事名	平成30年度 第2A1種001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図面名	修繕工詳細図(8)			
年月日				
尺度	図示	図面番号	17	15
会社名				
事務所名	志摩市			

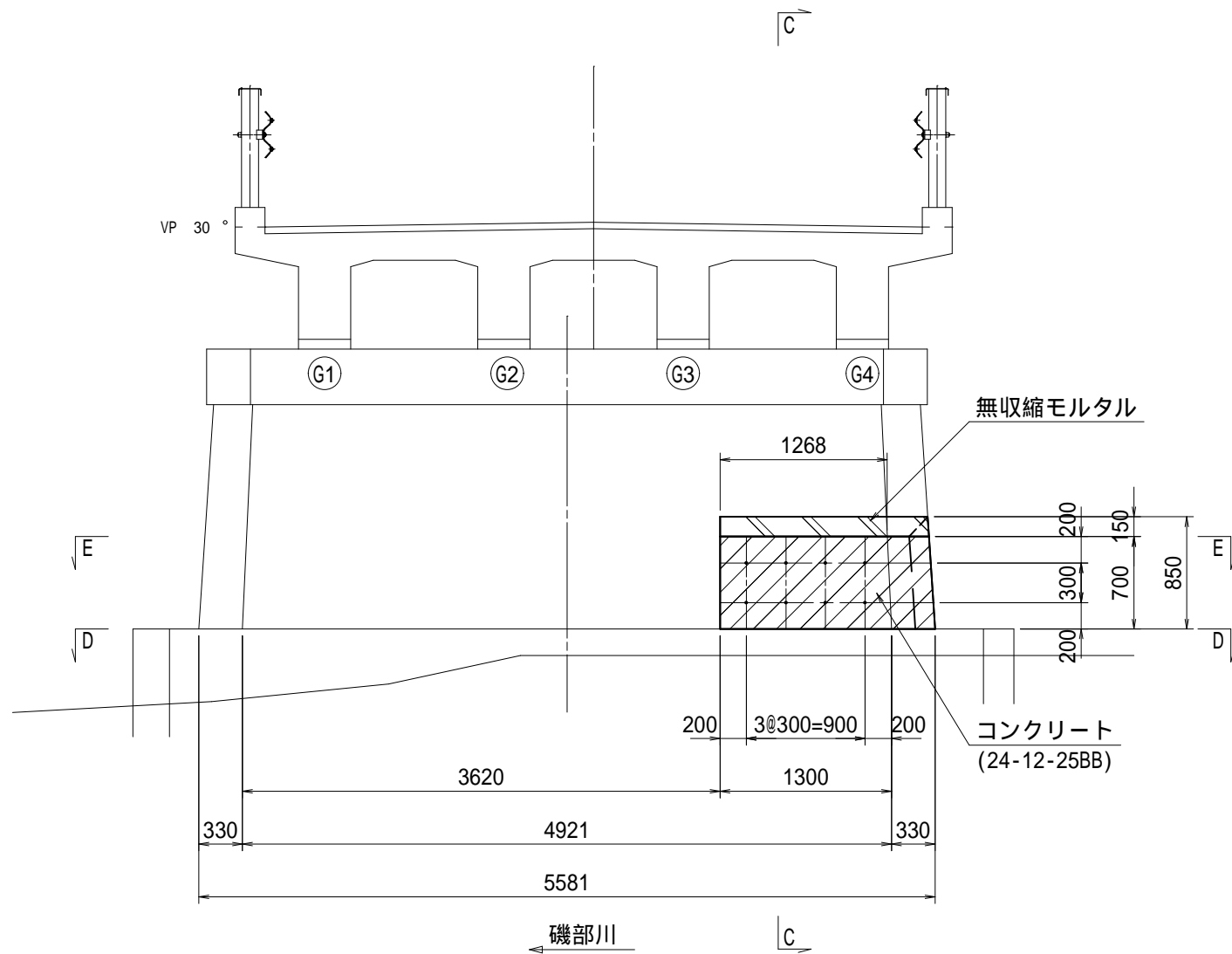
修繕工詳細図(9)

橋脚コンクリート補修工

S=1:50

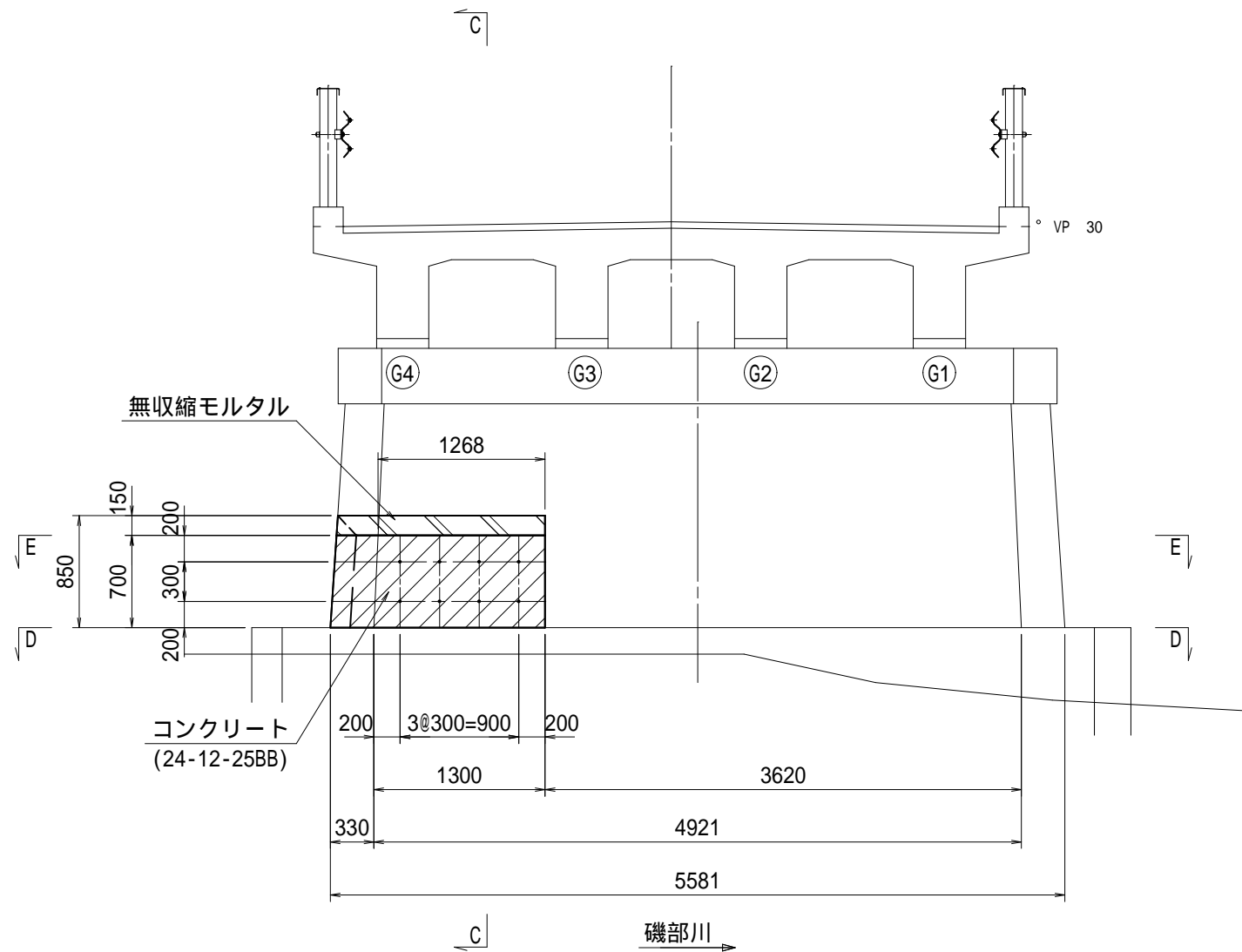
A - A 正 面 図

(A1橋台側)

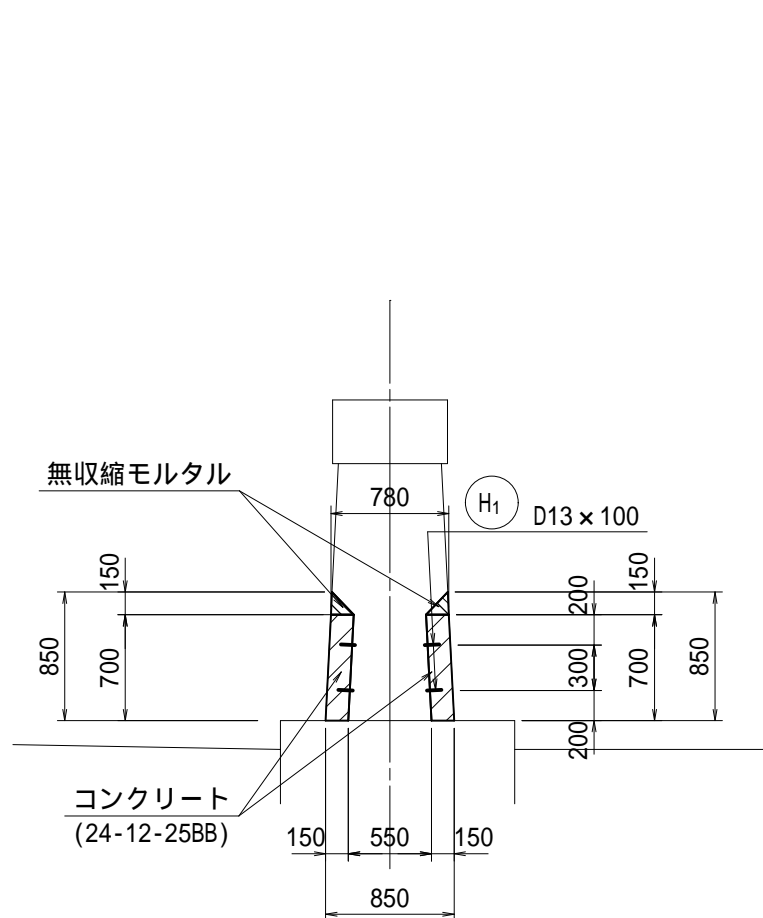


B - B 正 面 図

(A2橋台側)

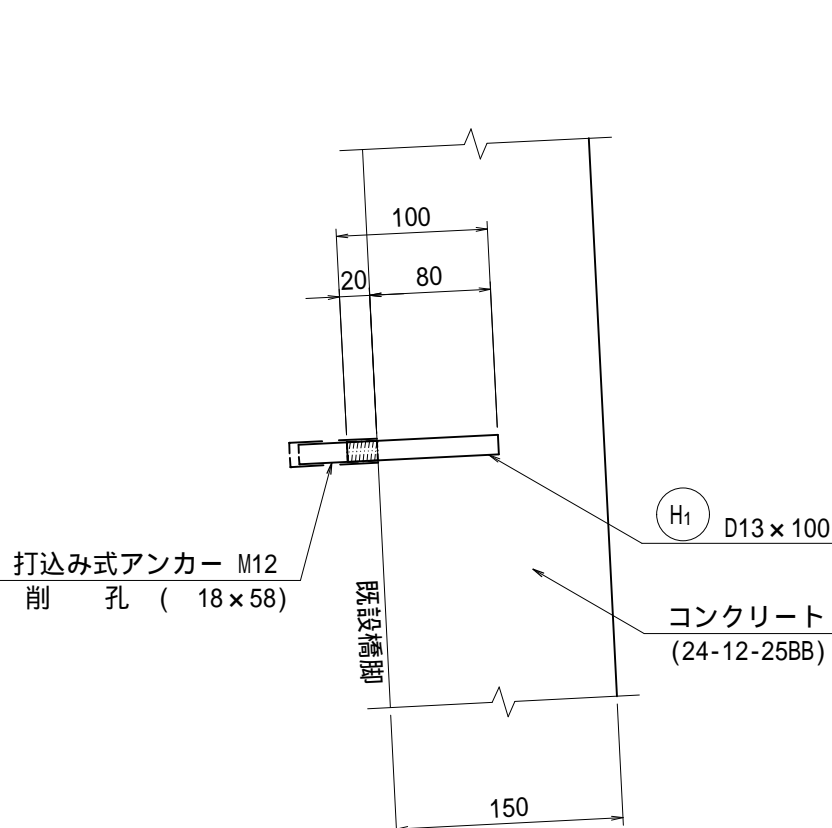


C - C 側 面 図

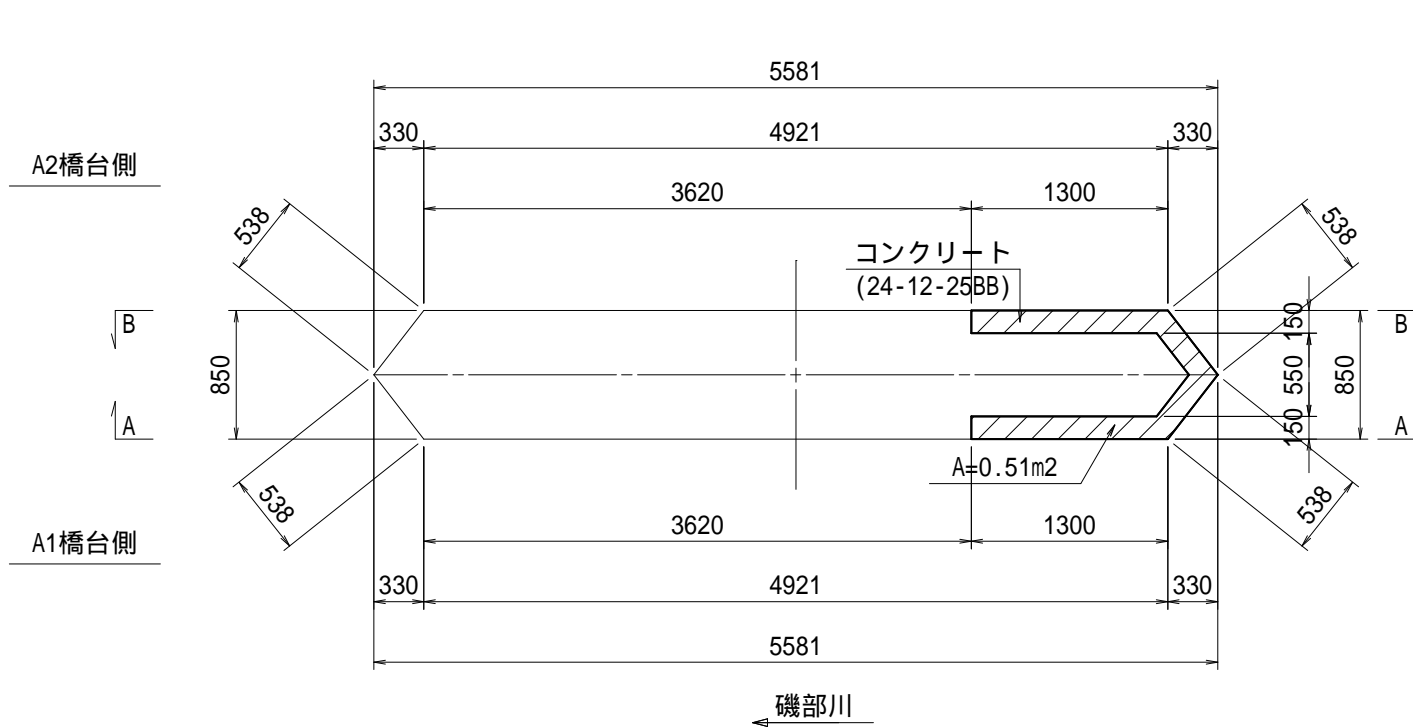


打込アンカー詳細図

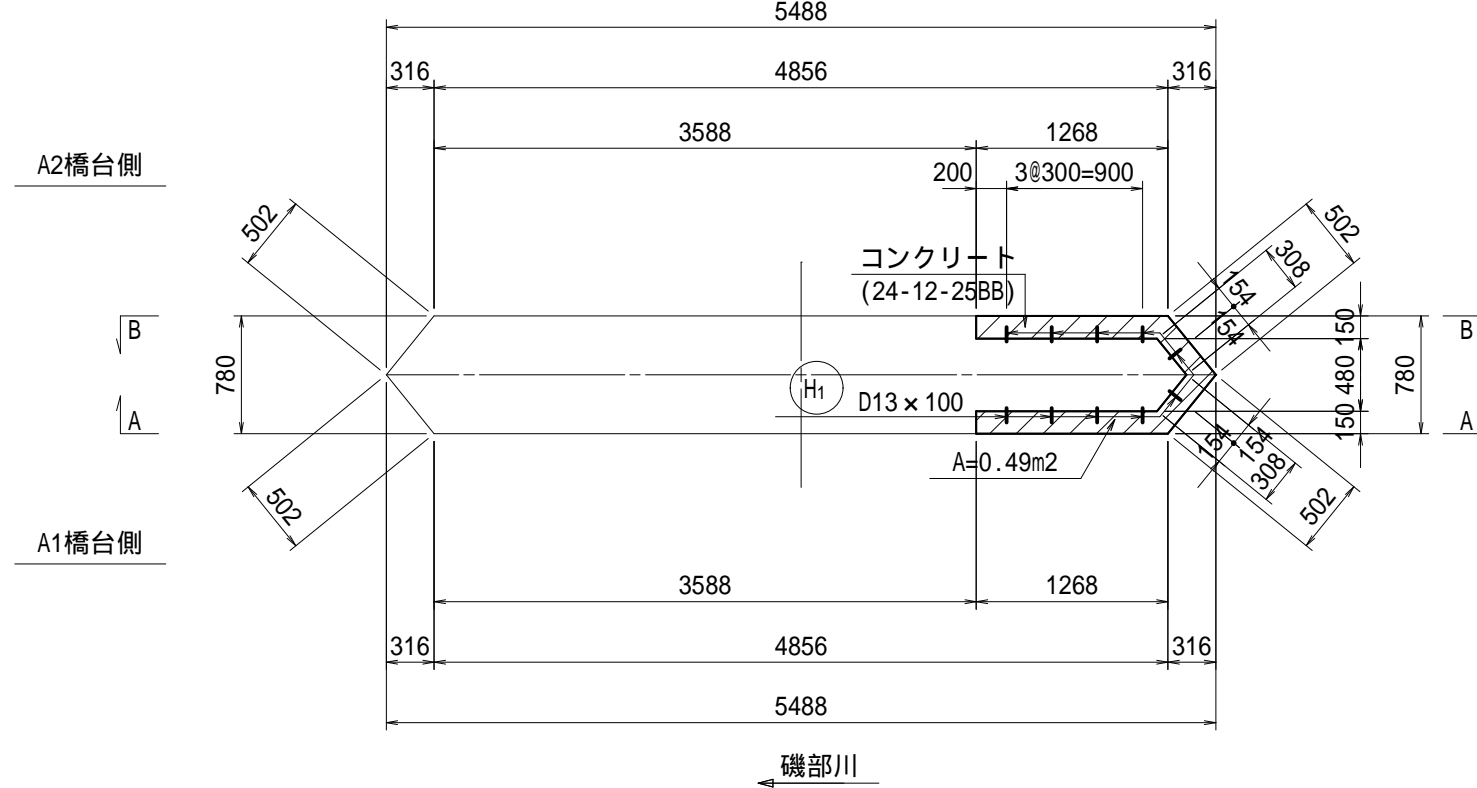
S=1:5



D - D 平 面 図



E - E 平 面 図



- 注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合には、別途監督員と協議をすること。
- 2) : 各種修復においては、既設鉄筋を切断しないようにすること。
- 3) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。
- 4) : 断面損傷部の補修については補修箇所の周囲にカッターを入れること。
- 5) : 施工時の安全を考慮し、左岸側と右岸側の施工時期をずらすこと。

工 事 名	平成30年度 第2A1橋001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	修繕工詳細図(9)			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	17	16 葉之内
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			



修繕工詳細図(10)

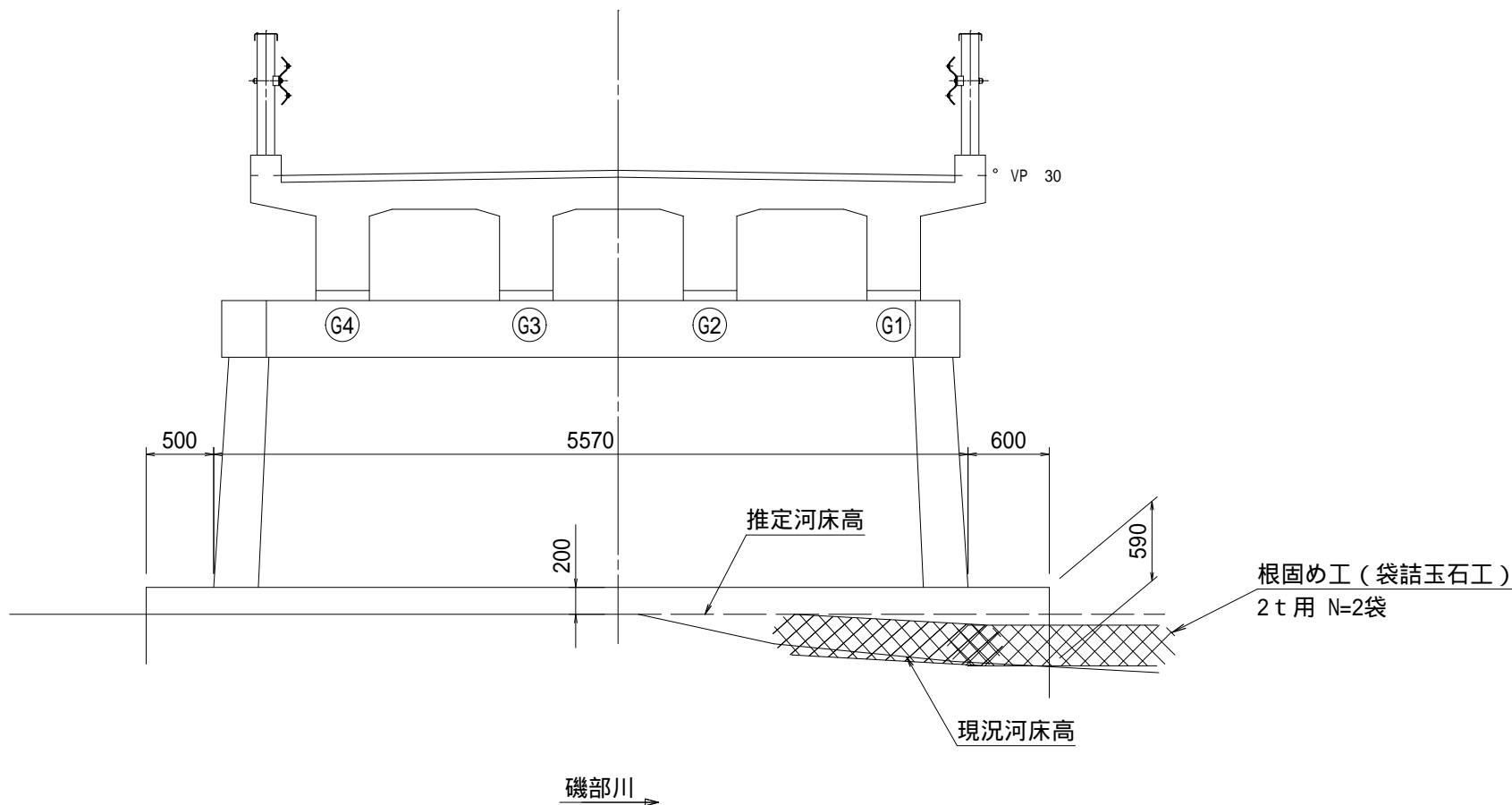
根 固 め 工

正 面 図

S=1:50

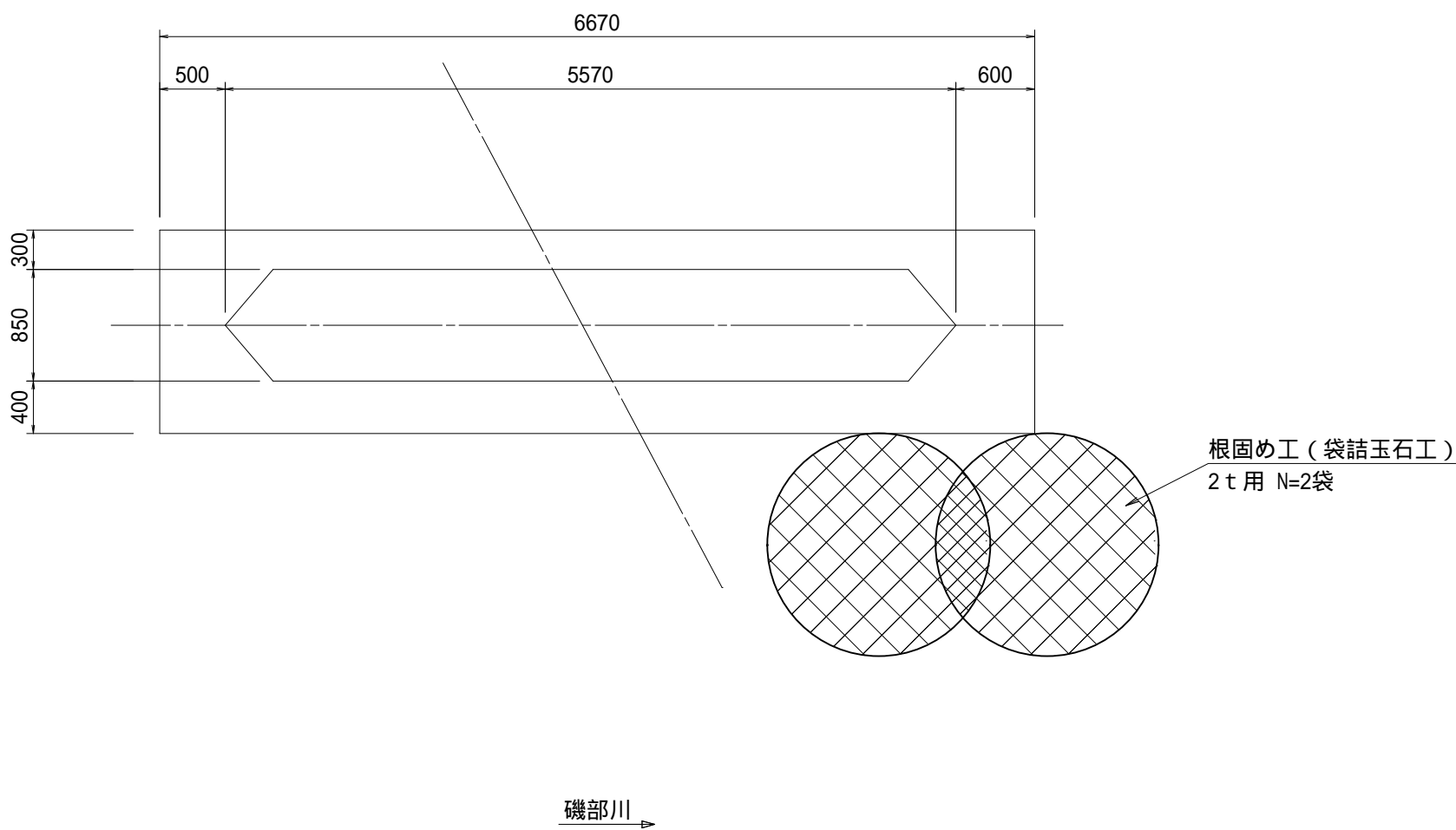
P1橋脚

右岸側



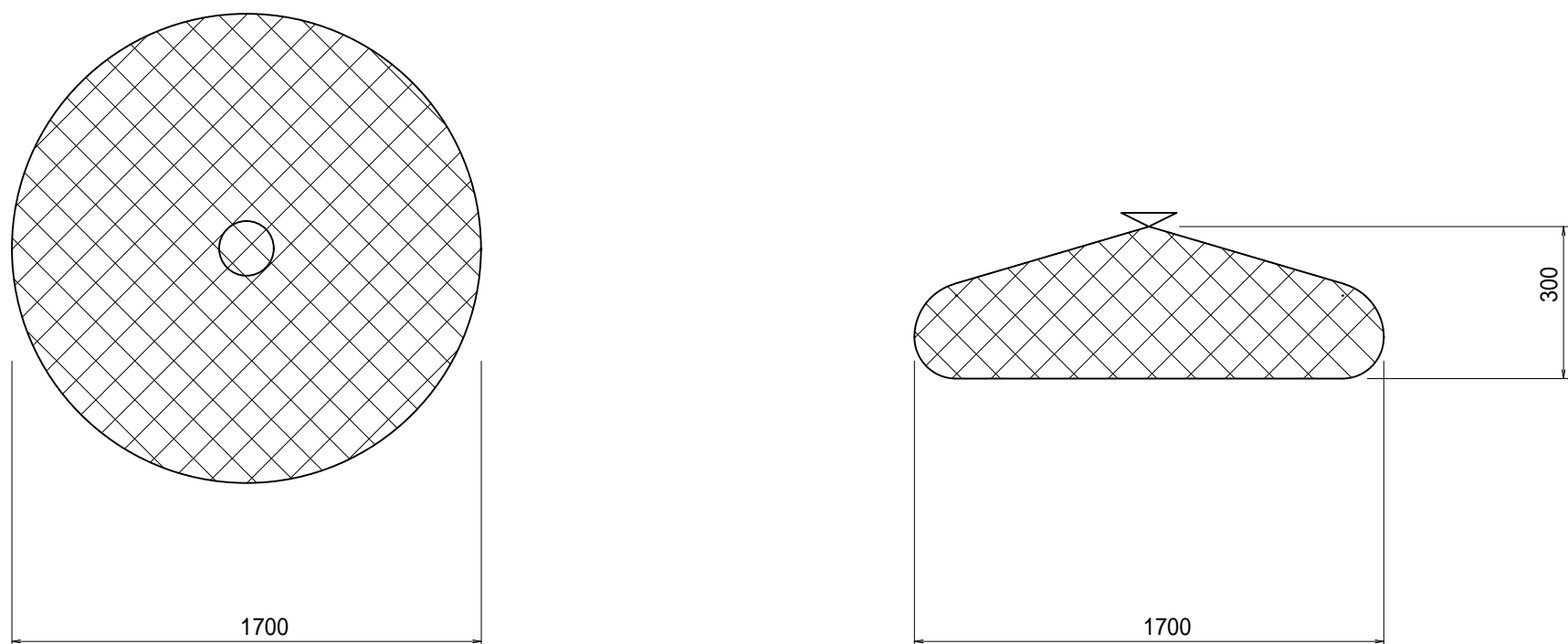
平 面 図

S=1:50



袋詰玉石工詳細図

S=1:25



袋詰玉石工(2t型)

名 称	規 格	単 位	数	量	1袋当り
袋型根固用袋材	2t用(長期性能型)	袋	1.0		
中 詰 材	割 栗 石	m <sup>3</sup>	1.25		

袋詰玉石工は、天端が推定河床高以深となるように設置するため、袋材の直径・高さ寸法の調整を行う。

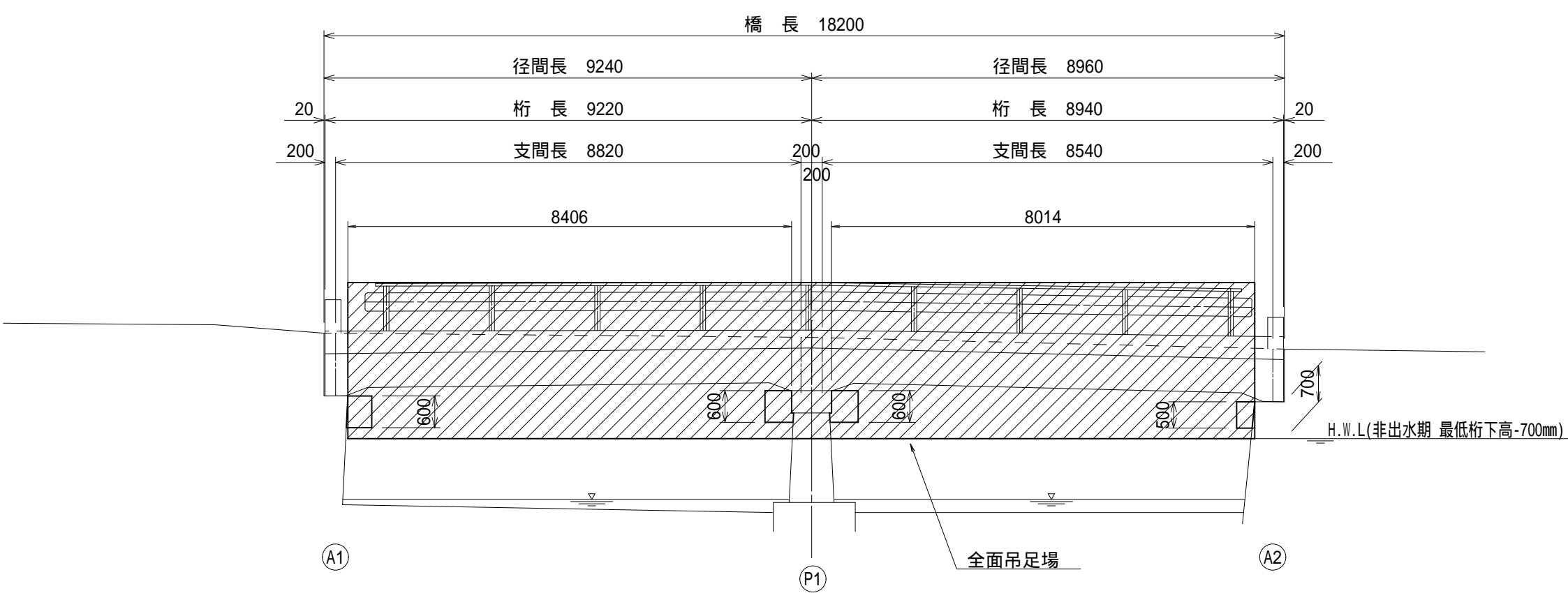
注記 1) : 各種修復においては、施工前に詳細調査を行い、施工位置・寸法を確認すること。  
施工位置・寸法が現状と不適合と判断される場合においては、別途監督員と協議をすること。  
2) : 各種修復においては、橋梁上に建設機械等の重量物の設置をとまう施工は行わないこと。  
また、これによりがたい場合は別途監督員と協議すること。

工 事 名	平成30年度 第2A1課001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事			
図 面 名	修繕工詳細図(10)			
年 月 日				
尺 度	図 示	図面番号	17	17 葉之内
会 社 名				
事務所名	志 摩 市			

仮設足場工 参考図

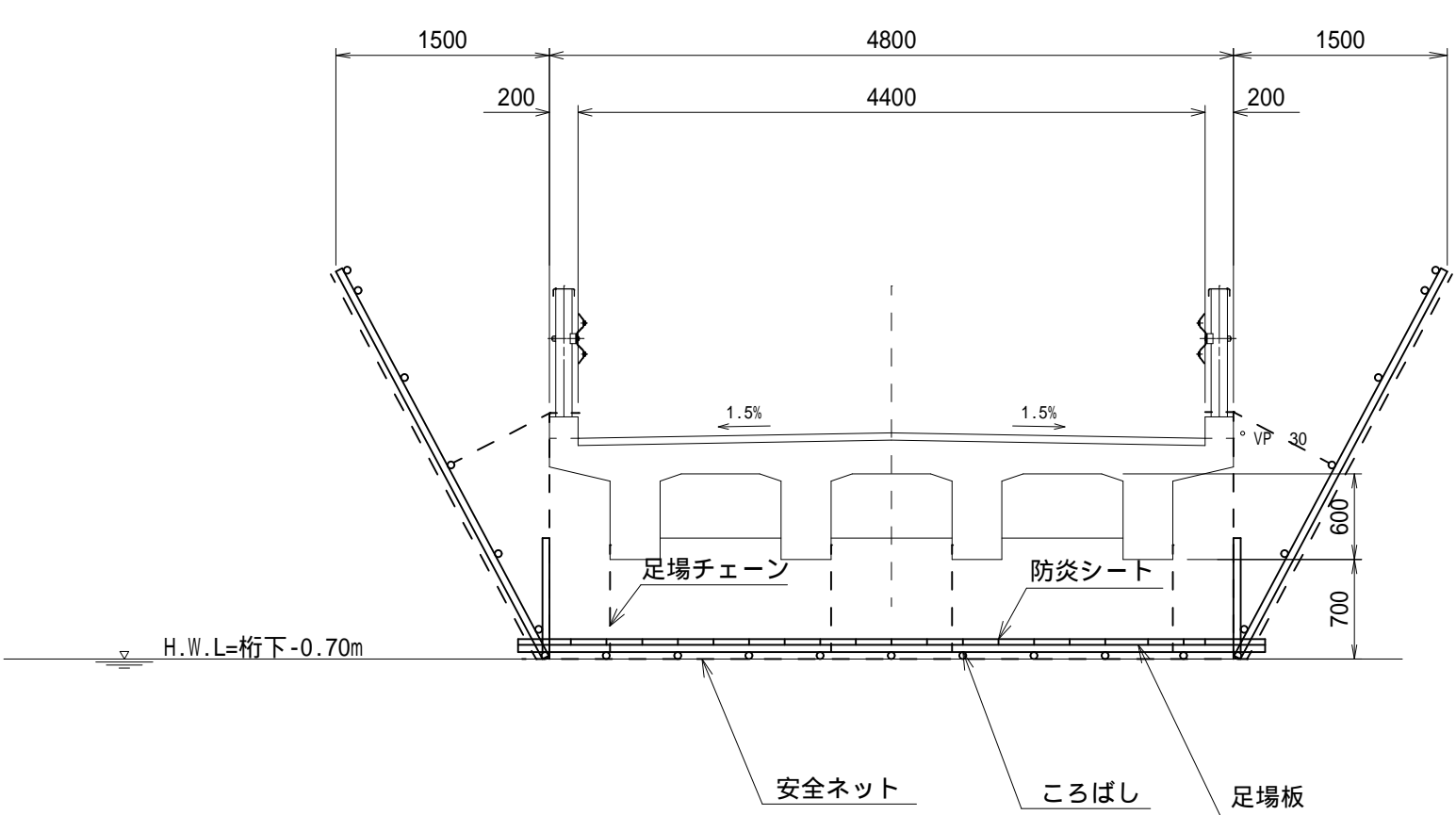
側面図

S=1:100



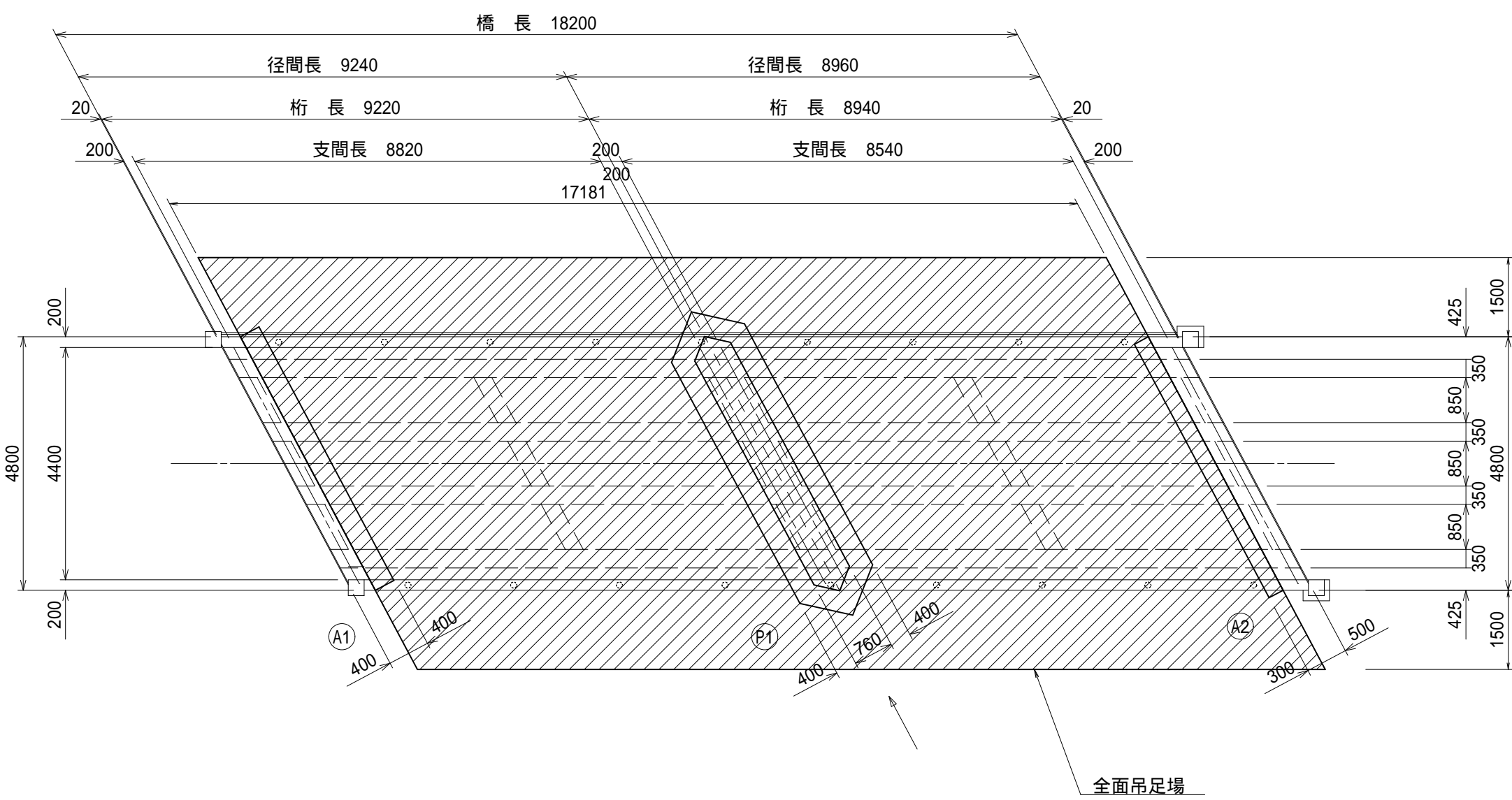
断面図

S=1:50



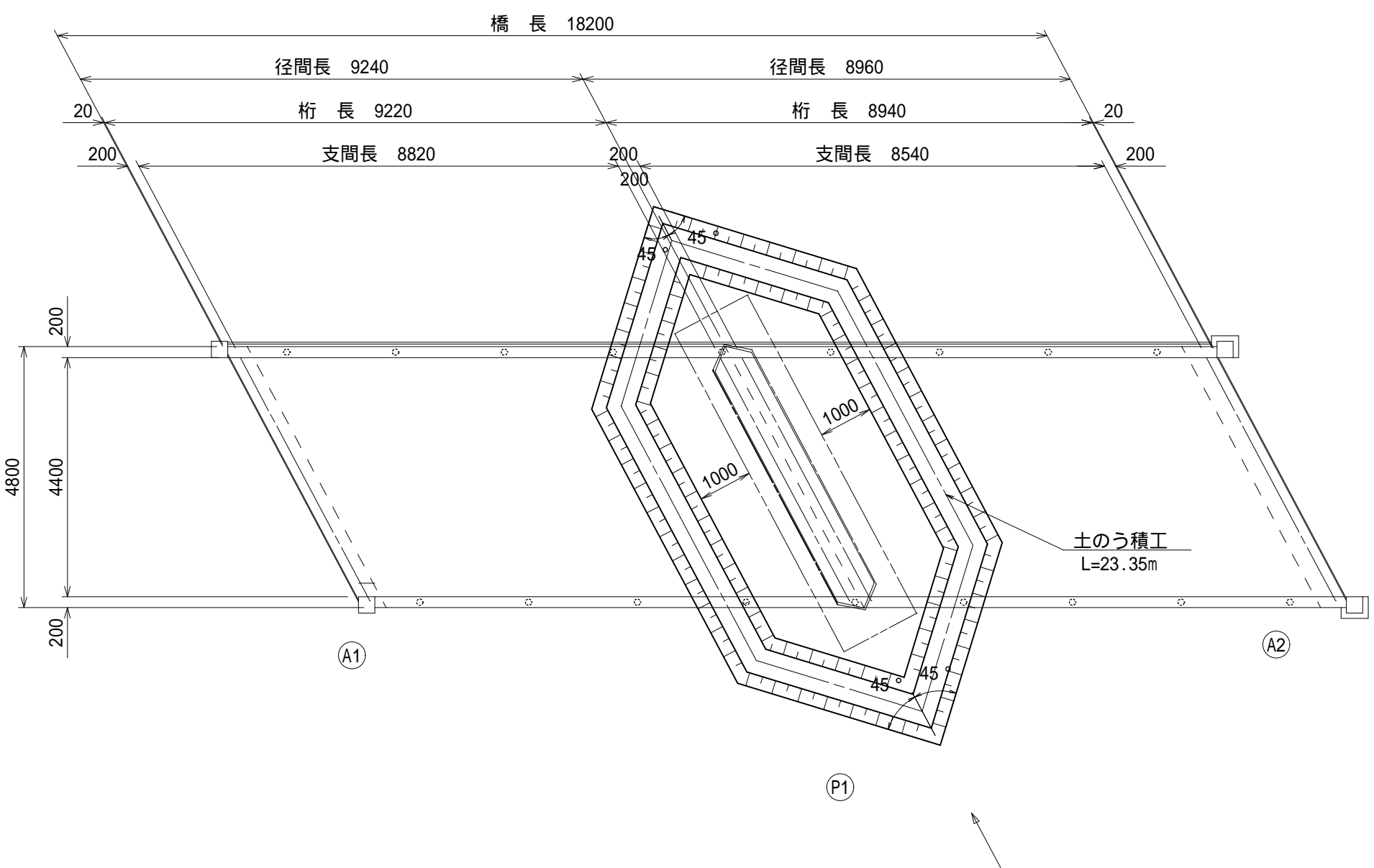
平面図

S=1:100



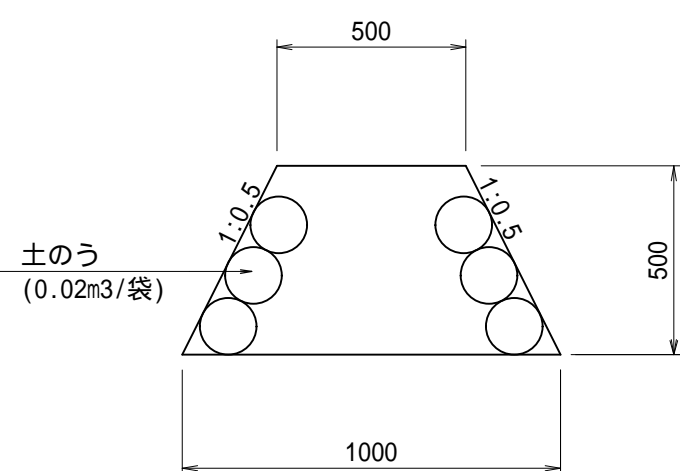
平面図

S=1:100



土のう積詳細図

S=1:20



工事名	平成30年度 第2A1種001号 社会資本整備総合交付金事業 大正橋 橋梁修繕耐震補強工事		
図面名	仮設足場工 参考図		
年月日			
尺度	図示	図面番号	- 葉之内 -
会社名			
事務所名	志摩市		